

目次

SEEYOU へようこそ	4
TeamCU へのコンタクト.....	4
Eメール.....	4
カスタマーサポート Web サイト.....	4
SEEYOU の起動	5
システム要件.....	5
SeeYou のインストールとアンインストール.....	5
SeeYou の起動.....	5
FLIGHT ウィンドウ	6
Flight ウィンドウの構成	6
Route ウィンドウ.....	6
Graph ウィンドウ.....	7
統計レポート.....	8
Flight list.....	11
Flight ウィンドウの操作	12
1 つないし複数のフライトを見る.....	12
タスクの長さの最適化.....	12
デスクトップの使用.....	12
WAYPOINTS ウィンドウ	13
Waypoints ウィンドウの構成	13
大きなアイコンの画面.....	13
リスト.....	13
ディテール.....	14
Map 画面.....	15
Waypoints ウィンドウの機能	15
ホーム・ウェイポイント.....	15
マップを動かす.....	15
TASKS ウィンドウ	16
Tasks ウィンドウの構成	16
Tasks ウィンドウの機能	17
Task list ウィンドウ.....	17
List 画面.....	17
Map 画面.....	17

MENU コマンド	19
File メニュー	19
Open...	19
Save As...	20
Close	22
Close All.....	22
Page setup	22
Waypoints Page セットアップ	25
Task Page セットアップ	26
Print preview	26
Print.....	27
Exit	27
Flight ウィンドウの編集メニュー	28
アクティブな Flight の選択.....	28
Selection	28
Add Flight	29
Remove Flight.....	29
Flight properties	30
Task declaration.....	32
Optimize	32
Waypoints.....	33
Tasks.....	33
Waypoints ウィンドウの編集メニュー	34
Home Waypoint.....	34
Edit Waypoint	34
Add Waypoint.....	35
Remove Waypoint	35
Waypoints.....	35
Tasks.....	36
Tasks ウィンドウの編集メニュー	36
Insert Waypoint to task.....	36
Delete Waypoint from Task.....	36
Add Task.....	37
Waypoints.....	37
Tasks.....	37
Flight ウィンドウの画面メニュー	38
Route.....	38
Graph.....	38
Statistics.....	39
Flight List.....	39
Toolbars	40
Flight Parameters.....	40
Legend	40
Colors.....	41
Zoom	42
Waypoints ウィンドウの画面メニュー	43
Large Icons.....	43
List.....	44
Details	44

Map.....	44
Colors.....	45
Zoom.....	45
Tasks ウィンドウの画面メニュー.....	46
List.....	46
Map.....	47
Colors.....	48
Zoom.....	48
Animate メニュー.....	49
Play.....	49
Pause.....	49
Stop.....	49
Previous Thermal.....	50
Previous Position.....	50
Next Position.....	50
Next Thermal.....	50
Animation rate.....	50
Synchronization.....	51
Tools メニュー.....	52
Raster Maps.....	52
Import raster maps.....	54
Export raster maps.....	54
Edit properties of raster maps.....	54
Vector Maps.....	57
Airspace (空域).....	60
Options.....	63
Window メニュー.....	70
New window.....	70
Tile Verically.....	70
Tile Horizontally.....	70
Desktops.....	70
Open windows.....	71
ツールバー.....	72
スタンダード Standard.....	72
フライト Flight.....	72
アニメート Animate.....	72
ウェイポイント Waypoint.....	73
タスク Task.....	73
タスクの編集 Edit Task.....	73
キーボードとマウスの使い方.....	74
SeeYou メインウインドウ - アプリケーション全体.....	74
Route ウィンドウ.....	74
Tasks ウィンドウ.....	74
Waypoints ウィンドウ.....	74

SeeYou へようこそ

SeeYou は、グライダーパイロットのためのソフトウェアです。あらゆる種類のフライトレコーダで記録されたフライトのファイルに基づくフライトのプランニングから解析まで、パイロットを援助するようにデザインされています。プランニングと解析は、高解像度のベクトルマップ上で、強力な統計データにより行われます。ユーザーにフレンドリーなインターフェースにより、さまざまなスキルと経験のパイロットでも、操作は簡単に行えます。

TeamCU へのコンタクト

テクニカルサポートにコンタクトする前に、ヘルプシステムとオンライン・サポートフォーラムをチェックしてみてください。それでなおかつ問題が解決しない場合には、いくつかの方法でプロダクトサポートを受けることができます。

E メール

E メールによるテクニカルサポートは、info@SeeYou.ws を通じてその回答を受けることができます。ソフトウェア開発チームによるダイレクトなサポートが受けられますが、質問、回答共に英文でのやりとりになります。また、日本語によるサポートをご希望の場合は、iq3t-smnk@asahi-net.or.jp にメールをお送りください。この場合、サポートの内容によっては、タイムラグが生じることがあります。

カスタマーサポート Web サイト

SeeYou のホームページ <http://www.ne.jp/asahi/seeyou/japan/> から、オンラインヘルプのページに入ってください。ここに、オンラインヘルプとFAQ (Frequently Asked Questions)、最新のアップグレード情報、フリーのベクトルマップがあります。

SeeYou の起動

システム要件

- Windows 95, 98, 2000, Millennium もしくは NT 4.0
- 486 66MHz (Pentium 100 recommended)
- 8MB RAM (32MB recommended)
- 2MB のディスク空き容量 (マップを使う場合は 200MB を推奨)

SeeYou のインストールとアンインストール

ダウンロード後は:

- setup.exe あるいは setupcu.exe を実行します。
- あとは、指示に従ってインストールします。

郵便で CD-ROM を受け取った場合は:

- CD-ROM を CD ドライブに挿入します。
- Autorun により、インストールプログラムが自動的に実行します。
- あとは、指示に従ってインストールします。

SeeYou のアンインストール:

- Uninstall シールドにより、SeeYou に関係するすべてのファイルが削除されます。

SeeYou の起動

インストールに成功すると、次を含むプログラムグループが生成されます。

- プログラムを起動する SeeYou アイコン
- SeeYou をアンインストールする Uninstall アイコン

Flight ウィンドウ

Flight ウィンドウは、SeeYou のメインウィンドウです。このウィンドウのベクトルマップ上で、すべてのフライトをレビューし、解析します。各フライトは、カラーの組み合わせにしたがって色づけされます。適切なグラフを選択して、フライトの統計データを解析します。同じウィンドウ上で、他のパイロットの行動が観察できます。アニメーションモードでなら、そのタクティクスを見ることもできます。デスクトップに複数のウィンドウを開いてください。

Flight ウィンドウの構成

Route ウィンドウ



Route ウィンドウでは、フライトはベクトルあるいはラスタマップ上で見ることができます。メインメニューから View | Route を選択するか、あるいは  アイコンで Route ウィンドウに移ります。

下の図は Route ウィンドウのすべてのコンポーネントです。

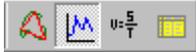
- 3 つのフライトがロードされています。
- Vario カラーの組み合わせを使用中です
- ズームバリューは 13km です(表示されたマップの幅)。
- 凡例は Route ウィンドウの右側に表示しています。
- 飛行パラメータは、3 つの飛行のすべてについて下部に表示しています。
- 重要なコマンドを表示するために、ポップアップメニュー(右クリック)が開いています。
- Animate ツールバーは他のツールバーと離れています。これは、もとの位置からドラッグしたためです。
- 左下のコーナーにあるボタンで、象形物をクイックに変更できます。この画面では、ベクトルマップとウェイポイントがアクティブで、ラスタマップと空域が無効となっています。

Flight	Time	Alt	Vario	Gsp	AVario	AGsp	DisDone
B8	10:52:56	2145m	-1.2m/s	138km/h	1.7m/s	130km/h	6.7km
E2	10:48:44	1880m	-2.0m/s	122km/h	1.9m/s	130km/h	14.9km
E2	10:53:48	2010m	-2.3m/s	135km/h	1.5m/s	129km/h	3.8km

W A R V N46.4397° E014.8240° Start: 05:50:54

参照: タスクの最適化
アニメーションの生成
デスクトップ PC を使う
Flight ウィンドウでキーボードとマウスを使う
オプション - Route ページ

Graph ウィンドウ



グラフウィンドウでは、6 つのグラフを生成することができます。カラーの組み合わせで色を選択して、ひとつのグラフで複数の種類のデータを見ることができます。

メインメニューから **View | Graph** を選択するか、Flight ツールバーの  のアイコンで Graph ウィンドウの表示を変えます。

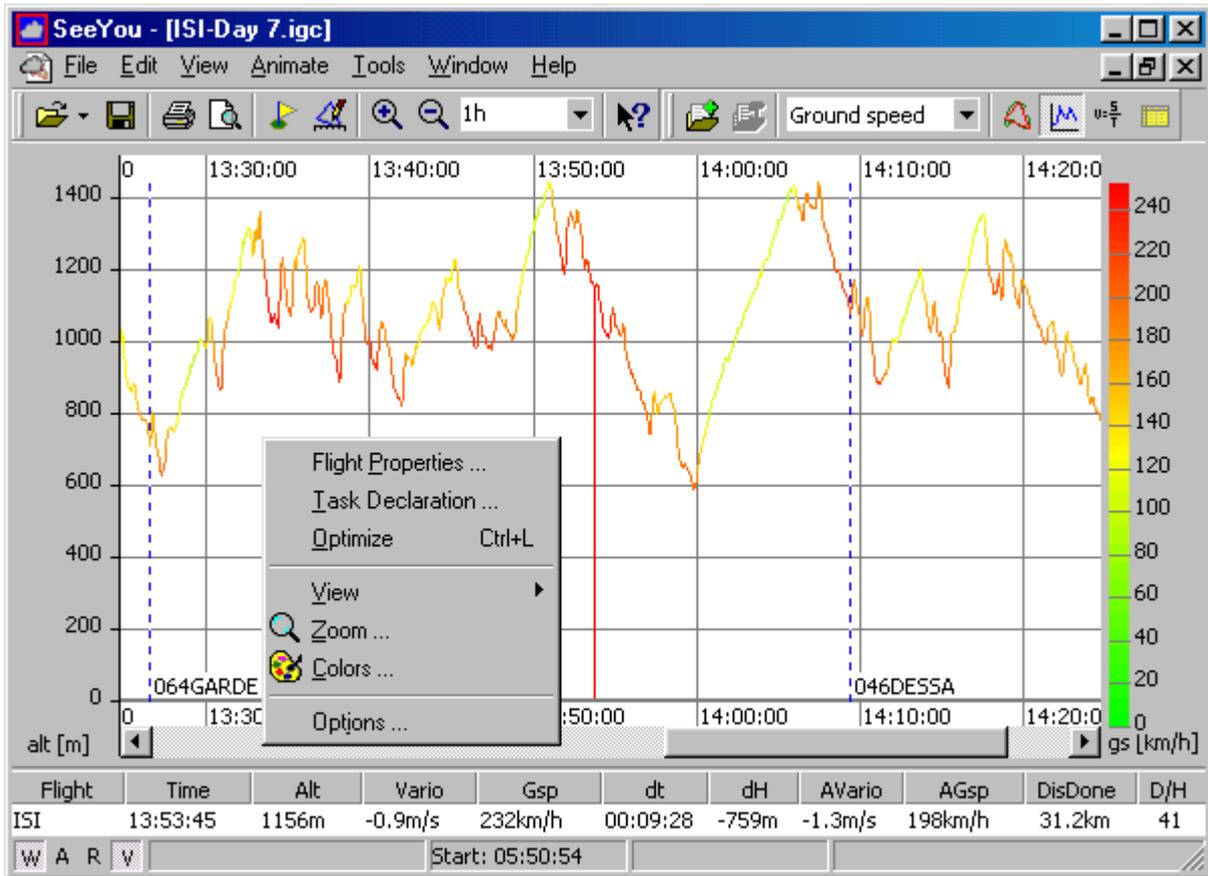
再度  を押して、グラフの表示を変えます。

SeeYou で表示されるグラフは:

- 高度 (Altitude)
- 垂直速度 (Vertical speed)
- 対地速度 (Ground speed)
- 航法目標点の精度 (Fix accuracy)
- エンジンのノイズレベル (Engine noise level)

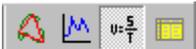
次の例の図では:

- バログラム
- 色の変化による対地速度
- ズームセットは 1h で、正確に 1 時間分のバログラムが表示されています。
- 赤色の垂直線は、グライダーの現在位置を示します。
- 青の点線は、旋回点に到達した瞬間を表します。
- 右クリックで開くポップアップメニューは、重要なコマンドのショートカットを示しています。
- 凡例は、画面の右側に並んでいます。
- 下部の飛行パラメータは、現在の値を示しています。



参照: オプション - Graph ページ
デスクトップ PC を使う
SeeYou でキーボードとマウスを使う

統計レポート



SeeYou は実際の飛行の総合的な統計を行います。

メインメニューから **View | Statistics** を選択するか、あるいは **Flight** ツールバーの  アイコンを使います。

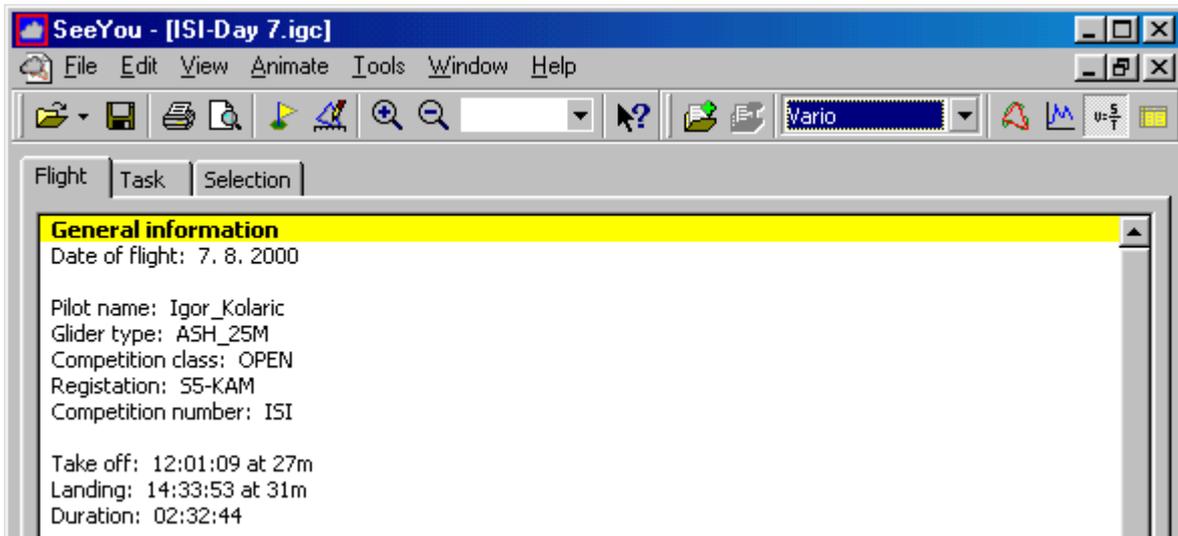
統計レポートは、次の 3 つのページで構成されます:

- **Flight** - 離陸から着陸までの統計データを提供します。
- **Task** - 宣言したタスクについて統計データを提供します。
- **Selection** - 選択した項目についての統計データを提供します。選択項目がない場合は、このページは空白となります。

以下は、統計の数値についての解説です:

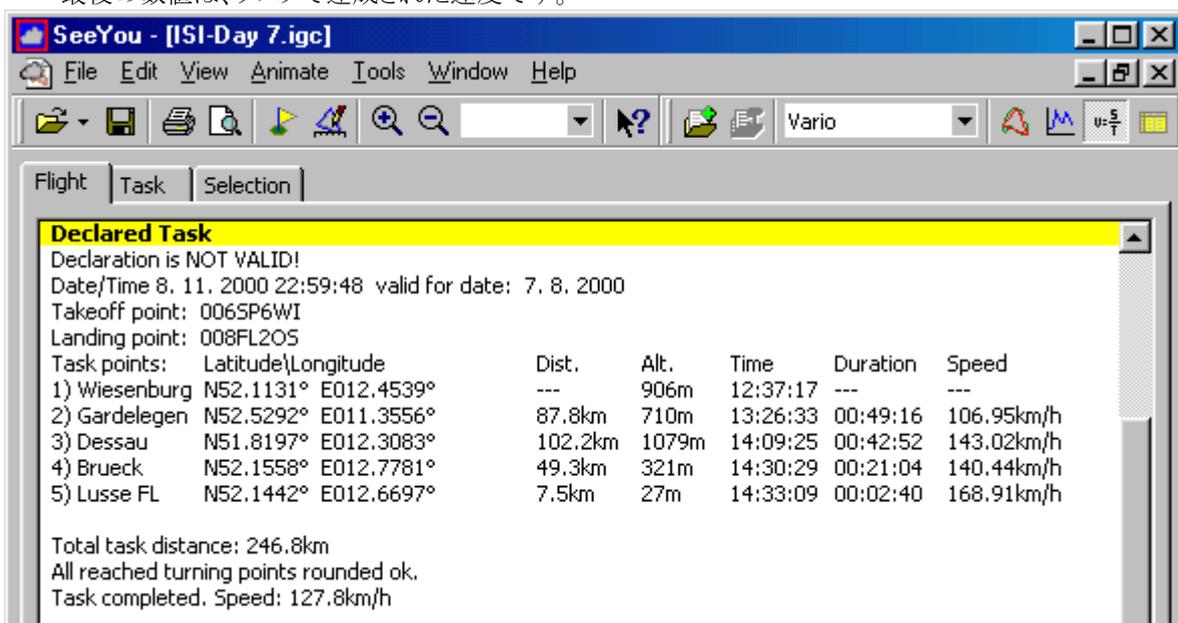
Flight タブの「General information」では次の情報を提供します。

- パイロット
- グライダー
- 離陸、着陸の時刻
- 飛行時間



Flight タブの「Declared Task」では、次のタスクに関する情報を提供します:

- 宣言の有効あるいは無効 (例として、飛行後にタスクを入力した場合は、タスク宣言は無効となります)
- 宣言タスク生成の日付と時刻
- 離陸地および着陸地
- 全体統計数値すなわち旋回点の名称、緯度 / 経度、レグの距離、旋回点での高度、旋回点での時刻、レグタイムならびにレグでの区間平均速度
- このセクションより下には、レグの距離を合計した、タスク総距離を表示します。
- 旋回点に到達した状況。旋回点をミスした場合で、**Option** ウィンドウで設定した「近いとみなせる距離」以内であるならば、その旋回点には到達したものとみなして計算には入れる。ただし、そのラインには「その旋回点のセクターには入っていない」というエラーメッセージが付されます。
- 最後の数値は、タスクで達成された速度です。



Flight ページの **Flight statistics** セクションならびに **Task** ページは、データ構成が共通です。違いは、各セクションでのスタート時刻とゴール時刻です。データは、次のように組み込まれています:

- 指定したセクションの総合インフォメーション(これは **Flight page** の **Flight statistics** に含まれない唯一のセクションです)。ここにはタスクで飛行した距離、スタート、フィニッシュの時刻、飛行時間ならびに平均速度の情報が含まれています。

Flight	Task	Selection
Gardelegen - Dessau		
Distance: 102.2km		
Start: 13:26:33 at 710m		
Finish: 14:09:25 at 1079m		
Duration: 00:42:52		
Speed: 143.02km/h, XC Speed: 151.84km/h		

サーclingテーブルは、次のデータが行ごとに表示されます:

- サーcling時間のトータル
- 左旋回
- 右旋回
- トライ回数(Options ダイアログで '<min time>' を入力します)

列には:

- 指定したフォームでサーclingした時間 (カッコ内パーセント)
 - 達成された平均上昇率
 - 獲得した高度の合計
 - 失った高度 - サーcling中にロスした高度の総計
- 注: 平均バリオとは、(獲得した高度 + 失った高度) / (消費した時間)

Clircling:	Time	Vario	Alt.Gain	Alt.Loss
Total	00:10:04 (23%)	2.6m/s	1614m	-40m
Right	00:10:04 (23%)	2.6m/s	1614m	-40m
Tries (<45s)	00:02:08 (5%)	2.0m/s	317m	-55m

ストレートテーブル

- 水平直線飛行の合計時間
- Distance done** とは、すべての旋回、変針を合計した飛行距離。(航法目標点間の距離)
- 直線飛行中に獲得した高度
- 直線飛行中に失った高度
- 平均速度 (飛行距離を時間で割る)
- 平均 L/D とは、平均の沈下率。マイナスであれば上昇(飛行距離を、獲得した/失った高度の合計で割る)

Straight:	Time	Dis.Done	Alt.Gain	Alt.Loss	Avg.Speed	Mean L/D
	00:32:48 (77%)	104.0km	3448m	-4653m	190km/h	86

ヒストグラム

データを小さな区間に分けます (Option ダイアログで調整可能)。その区間の中央値を表します。

Vario ヒストグラムはそのフライトの指定したパートのサーマルの強さの分布を表します。線は次を表します:

- サーマルの強さ。
- その強さのサーマルに入っていた時間
- その上昇率で上昇した高度

Vario										
<0.5	1	1.5	2	2.5	3	3.5	4	4.5>	[m/s]	
0.3	0.3	1.7	2.1	2.0	1.7	0.9	0.5	0.5	[min]	
-3	39	92	210	328	336	248	154	170	[m]	

高度ヒストグラムは海面からの高度に応じたサーマルの強さの分布です。線は次を表します:

- 高度レイヤー (数字は、レイヤーの中央値です)
- そのレイヤーでサークリングした時間
- そのレイヤーでの平均のバリオ値

Altitude					
<600	800	1000	1200	1400	>
0.9	6.4	9.1	12.5	3.3	[m]
1.8	2.0	2.3	2.1	1.8	[m/s]

スピードヒストグラムはそのフライトで用いられた速度の分布です。線は次を表します

- スピード範囲の中央値
- 各スピードで直線飛行した時間
- そのスピード範囲内で飛行した距離
- その速度範囲で飛行して、失った高度 (あるいは獲得した高度)

Speed							
<120	140	160	180	200	220	240	>
1.6	3.9	4.7	5.1	8.3	6.7	2.6	[km/h]
3.4	9.1	12.7	15.2	28.2	24.9	10.6	[km]
104	196	-177	-347	-511	-231	-239	[m]

W A R V N52.0156° E011.0420° Start: 05:50:54

各統計をダブルクリックすると、統計レポートの中をダブルクリックすると、異なったダイアログが開きます。

Flight ページの総合インフォメーションあるいは **Flight statistics** をダブルクリックすると、**Flight** プロパティダイアログが開きます。

Task もしくは **Task page** をダブルクリックすると、**Task page** で **Flight** プロパティダイアログボックスが開きます。

Selection ページでダブルクリックすると、**selection** ダイアログが開きます。

参照: Options - Statistics ページ

Flight list



Flight list 画面には、**Flight** ウィンドウで読み込まれたすべてのフライトのリストボックスがあり、それぞれのフライトの基準点は **Route** ウィンドウでのフライトのトラックの色と同じに着色されています。

メインメニューから **View | Flight** リストを選択するか、あるいは **Flight** ツールバーの  アイコンを使用します。

Flight list はドラッグアンドドロップ機能により便利です。

1. 1 つないし複数のフライトを開きます。
 2. **Flight list** の画面を変更します。
 3. フライトの上で、マウスの左ボタンを押して保持します。
 4. マウスをフライトウィンドウのエリアから外に移動します。
- **SeeYou** メインウィンドウにドロップすると、新しいウィンドウを作ります。
 - 他の **Flight** ウィンドウにドロップすると、そのウィンドウにフライトを追加します。

Flight ウィンドウの操作

1 つないし複数のフライトを見る

- 1 つないし複数のフライトを開きます。File|Open ヘルプを参照してください。
- それぞれのフライトのルート、グラフならびに統計を表示するために画面を変えます。
- お好みに、フライトのパラメータあるいは凡例が見られるようにします。Edit メニューヘルプを参照してください。
- 矢印キーと Animate ボタンで、フライトの経過を見ます。Using Keyboard and Mouse in Flight ウィンドウを使って、Animate メニューのヘルプを参照してください。
- デスクトップを作成するか、あるいは既存のデスクトップを使って、フライトを複数のウィンドウで見ます。Using Desktops のヘルプを参照してください。

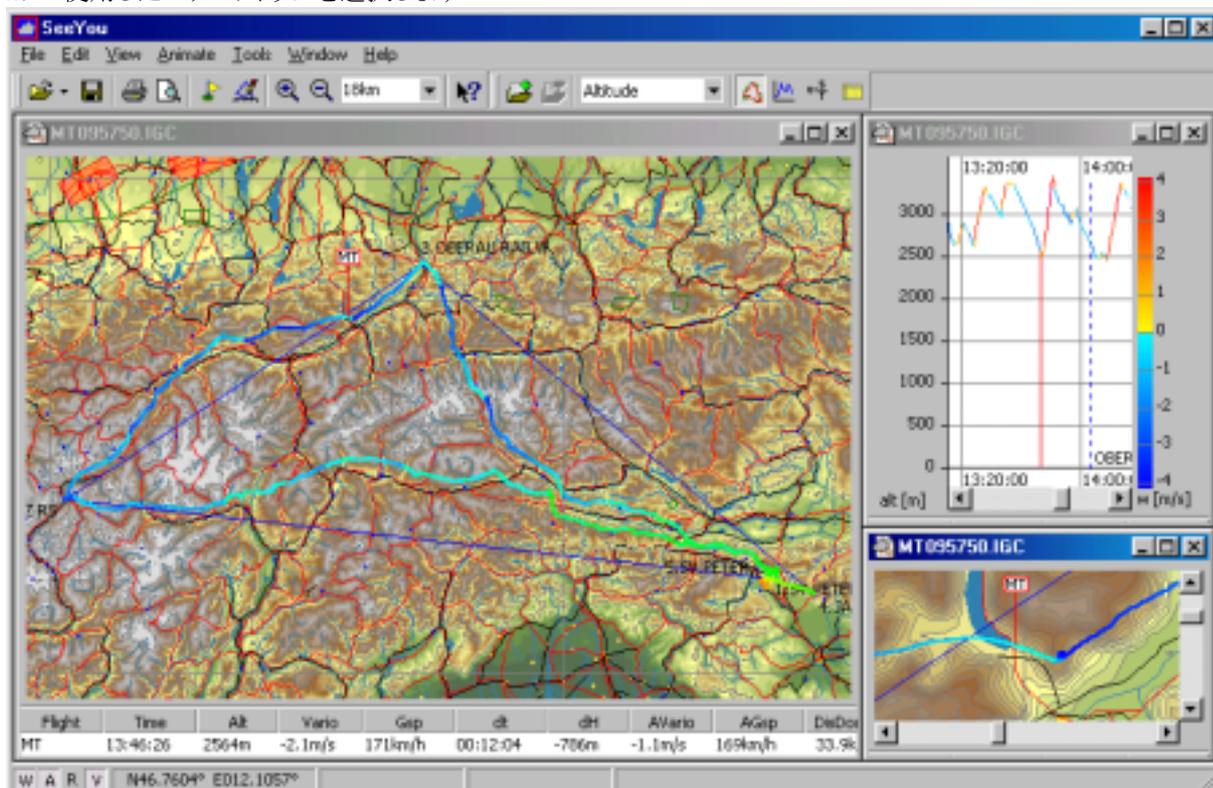
タスクの長さの最適化

- 最適化したいフライトを開きます。File|Open のヘルプを参照します。
- Edit|Optimize もしくは Ctrl+L を選択して、そのフライトに適合するようにタスクを最適化します。
- Copy をクリックして、選択したタスクをそのフライトの宣言タスクとします。
- Edit|Task Declaration を選択し、計算された地点名を変更します。Edit|Task Declaration のヘルプを参照してください。
- フライトに最適化されたタスクをコピーして、すべての統計データをお楽しみください。

デスクトップの使用

デスクトップを生成するには、Window|Desktops のヘルプを参照してください。

1. 1 つないし複数のフライトを開く
2. 使用したいデスクトップを選択します



Waypoints ウィンドウ

Waypoints ウィンドウの構成

Waypoints ウィンドウは、4 つの異なるスタイルの画面となる、単一のメインウィンドウです:

- 大きなアイコン
- リスト
- デイティール
- マップ

画面を変えるには、View メニューによるか Waypoints ツールバーの  アイコンを使います。

大きなアイコンの画面

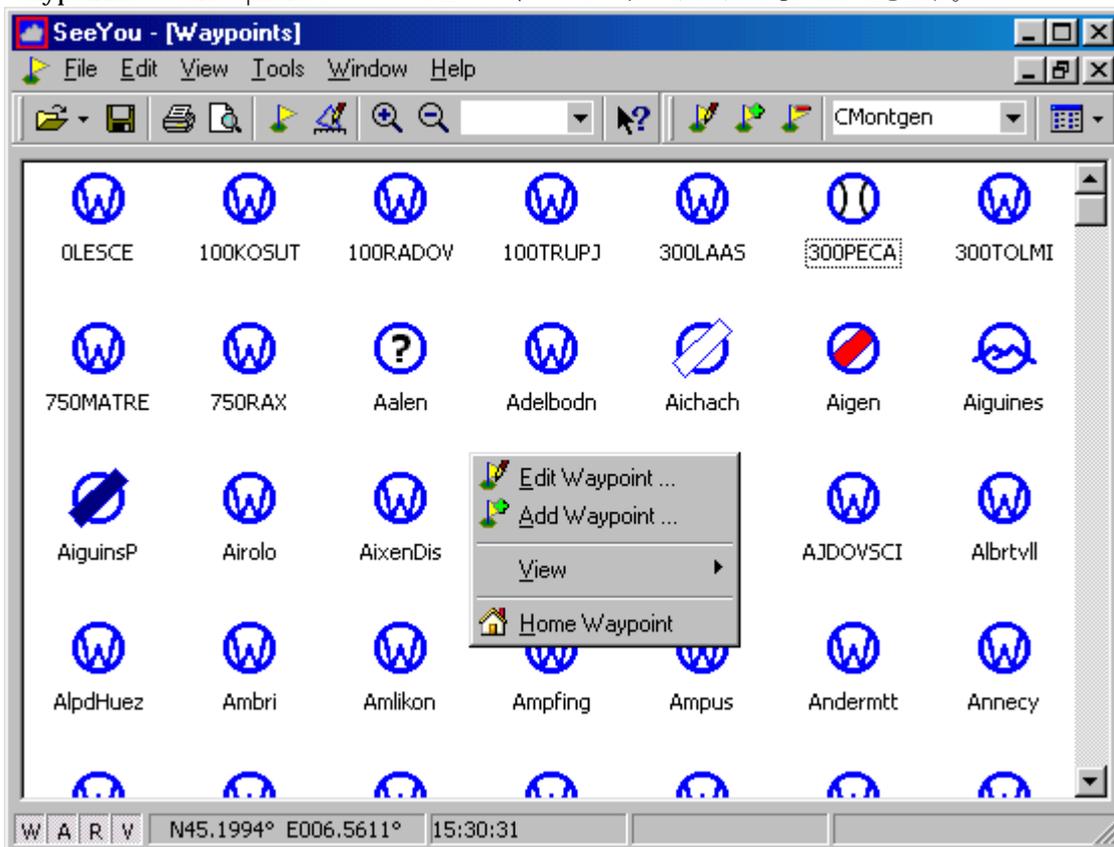
大きなアイコンの画面では、ウェイポイントのスタイルがクイックに区別できます。

View|Large アイコンを選択するか Waypoints ツールバーの  アイコンを使います。

Ctrl+Insert を押すか、マウスの右クリックでウェイポイントを追加します。

ウェイポイントを一つないし複数選択して、Ctrl+Delete を押して Points.cup ファイルから削除します。

Waypoints の View|Sort メニューでどのフィールドのウェイポイントもソートできます。



リスト

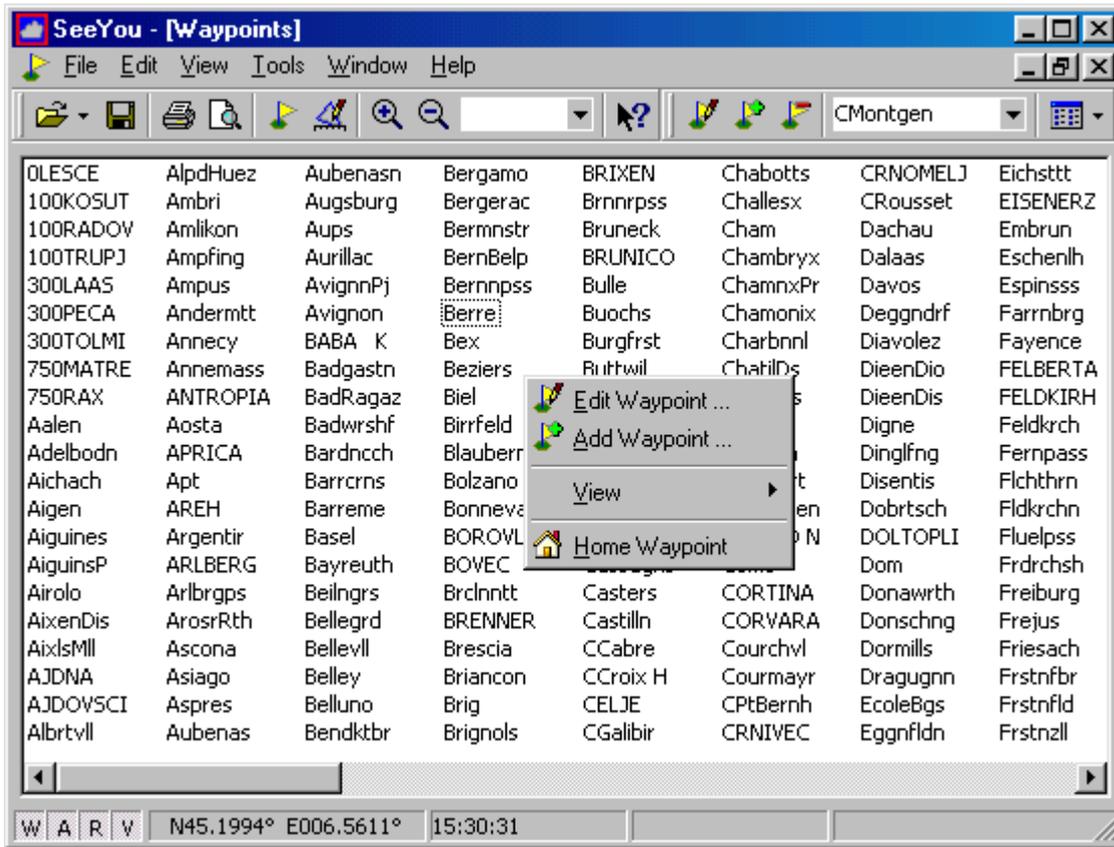
この画面では、ウェイポイントは名前だけでリストされています。

View|List を選択するか Waypoints ツールバーの  アイコンを使います。

Ctrl+Insert を押すか、マウスの右クリックでウェイポイントを追加します。

ウェイポイントを一つないし複数選択して、Ctrl+Delete を押して Points.cup から削除します。

Waypoints の View|Sort メニューで、どのフィールドのウェイポイントもソートできます。



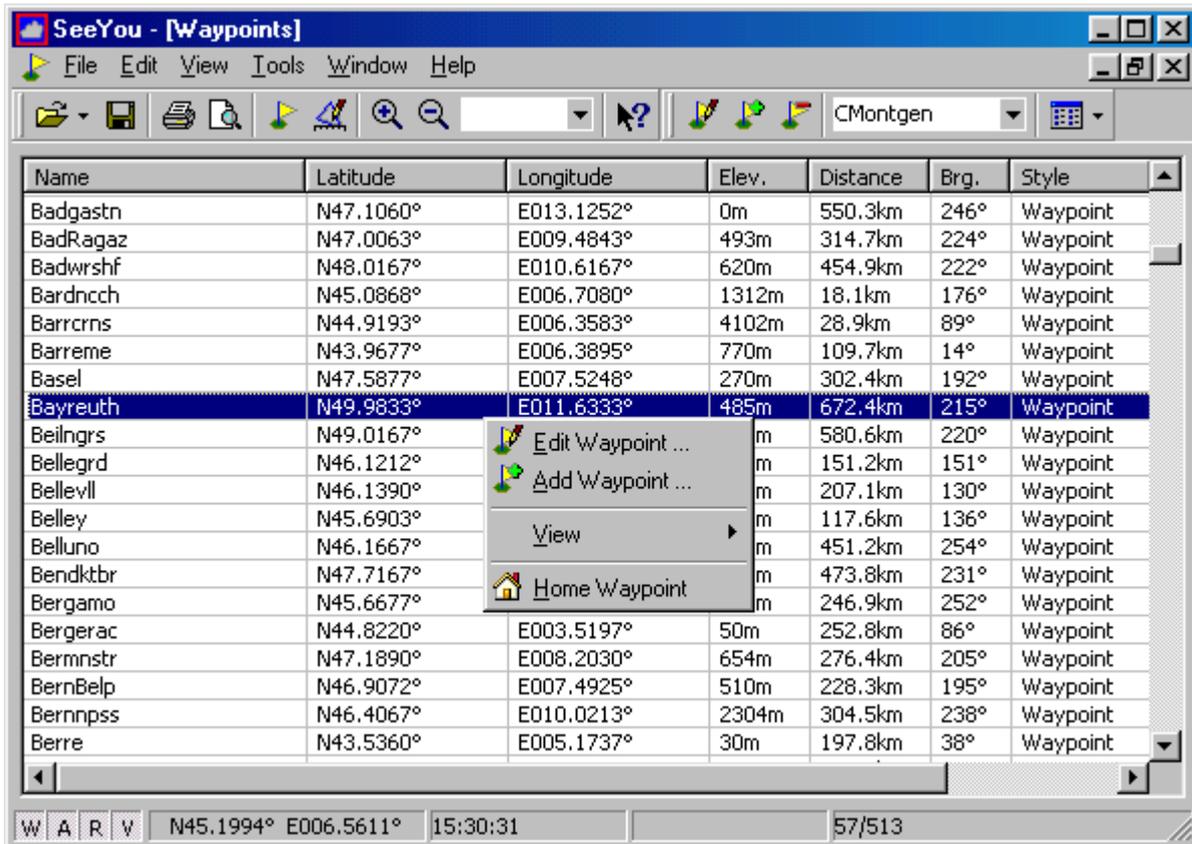
ディテール

この画面では、それぞれのウェイポイントの詳細が示されます：

- 名称
- 経度
- 緯度
- 標高
- 基地への距離
- 基地への方位
- ウェイポイントの種類
- コード、略称
- ウェイポイントのある国名

View|List を選択するか Waypoints ツールバーの  アイコンを使います。

Ctrl+Insert を押すか、マウスの右クリックでウェイポイントを追加します。
ウェイポイントを一つないし複数選択して、Ctrl+Delete を押して Points.cup ファイルから削除します。
Waypoints の View|Sort メニューで、どのフィールドのウェイポイントもソートできます。



Map 画面

この画面では、地点はベクトルマップおよびラスターマップの上に描かれています (アクティブな場合)。

View | List を選択するか Waypoints ツールバーの  アイコンを使います

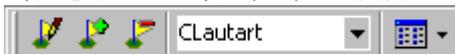
Ctrl + Up でズームアウト
Ctrl + Down でズームイン

Waypoints ウィンドウの機能

ホーム・ウェイポイント

ホーム・ウェイポイントは、Waypoints および Tasks ウィンドウにおいて原点となるウェイポイントです。あるウェイポイントへの方位と距離は、Waypoints ウィンドウの Detail 画面で、ホーム・ウェイポイントを基準として計測します。Map 画面は、ホーム・ウェイポイントを中心として開きます。新しく生成したタスクの離陸/着陸地点が、ホーム・ウェイポイントとなります。

ホーム・ウェイポイントを変更するには、Waypoints ツールバーのコンボ・ボックスに名前を入力するか、あるいはリスト、大きなアイコン、ディテール画面のいずれかからドラッグアンドドロップしてきます。



すべての画面で、Edit | Home Waypoint メニューあるいはマウスの右クリックを使って、ホーム・ウェイポイントを選択できます。

マップを動かす

Waypoints ウィンドウでマップを動かすには:

- 希望するエリアから 100km 以内の地点にホーム・ウェイポイントを動かします。
- ズームを使用してディテールを調整します。

Tasks ウィンドウ

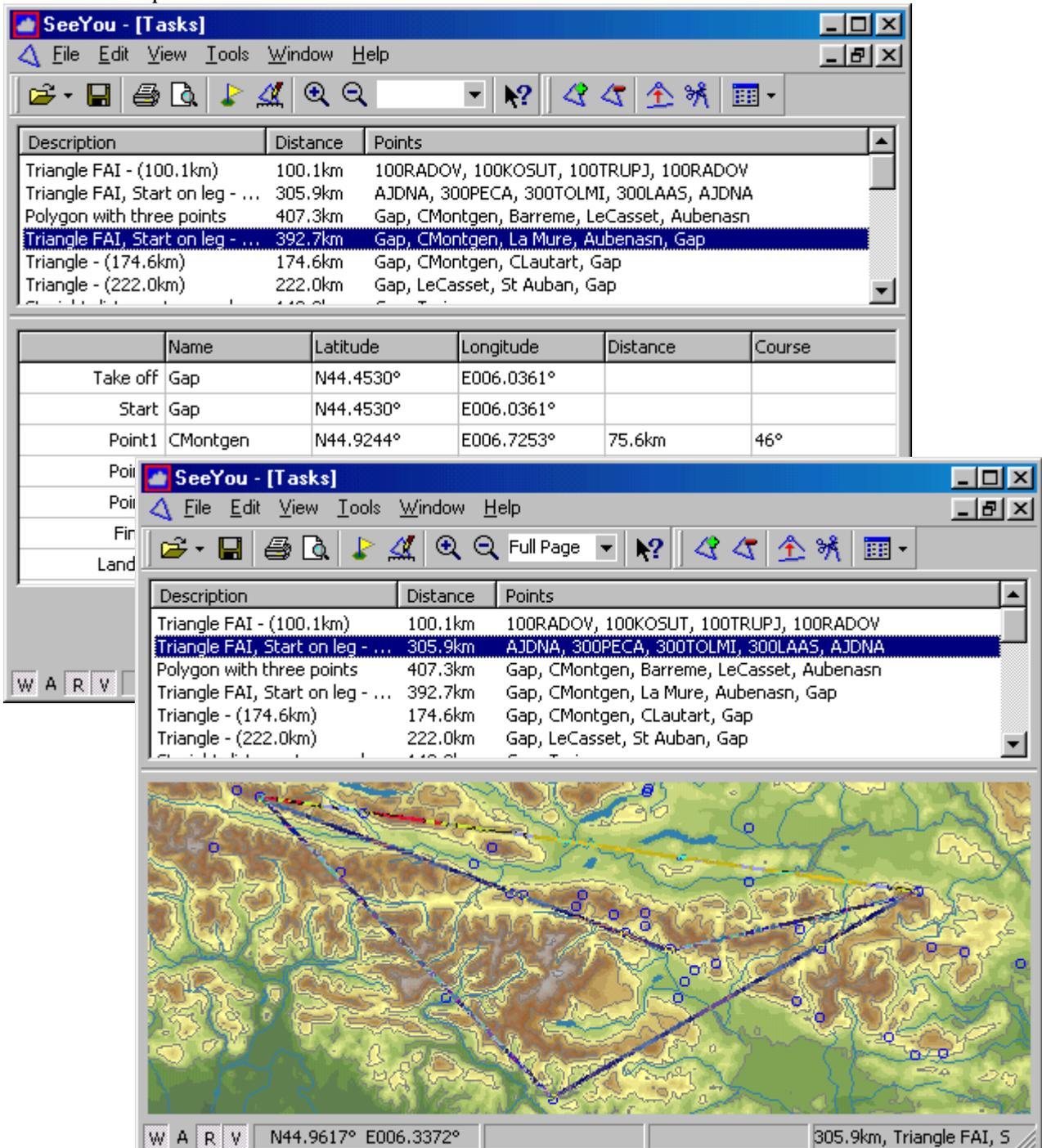
Tasks ウィンドウでは、タスクを生成し、変更および保存することができます。タスクの生成は、ベクトルマップ、ラスタマップあるいはリスト画面のいずれでも行えます。

Edit | Tasks をメインメニューから選択するか、Standard ツールバーの  アイコンを使うか、あるいは Ctrl + T を押します。

Tasks ウィンドウの構成

Tasks ウィンドウは 2 つに分かれています。上部のタスクリストウィンドウは、Points.cup からのすべてのタスクがリストされています。下のウィンドウでは 2 画面表示されます。

List 画面と Map 画面



The screenshot shows the SeeYou [Tasks] window in two views. The top view is the List view, and the bottom view is the Map view.

List View:

Description	Distance	Points
Triangle FAI - (100.1km)	100.1km	100RADOV, 100KOSUT, 100TRUPJ, 100RADOV
Triangle FAI, Start on leg - ...	305.9km	AJDNA, 300PECA, 300TOLMI, 300LAAS, AJDNA
Polygon with three points	407.3km	Gap, CMontgen, Barreme, LeCasset, Aubenasn
Triangle FAI, Start on leg - ...	392.7km	Gap, CMontgen, La Mure, Aubenasn, Gap
Triangle - (174.6km)	174.6km	Gap, CMontgen, CLautart, Gap
Triangle - (222.0km)	222.0km	Gap, LeCasset, St Auban, Gap

Map View:

Name	Latitude	Longitude	Distance	Course
Take off	Gap	N44.4530°	E006.0361°	
Start	Gap	N44.4530°	E006.0361°	
Point1	CMontgen	N44.9244°	E006.7253°	75.6km 46°

The Map view shows a topographic map with a flight path overlaid. The path starts at a point labeled 'Take off' and 'Start' (Gap) and proceeds to 'Point1' (CMontgen). The map view also shows the same task list as the List view, with the selected task highlighted in blue.

At the bottom of the Map view, the status bar displays: W A R V N44.9617° E006.3372° 305.9km, Triangle FAI, S

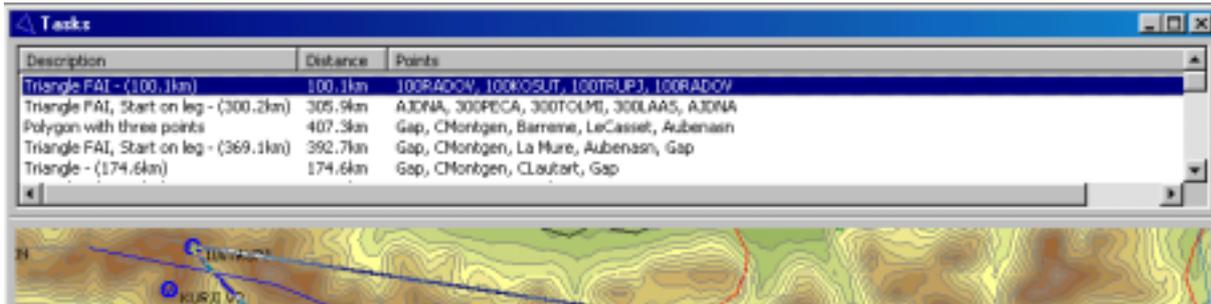
Tasks ウィンドウの機能

Task list ウィンドウ

このウィンドウでは、既存のタスクすべてがリストされます。デフォルトでは、離陸地点名の順に並びます。

新しいタスクを計画するには **Edit|Add Task** によるか、 アイコンを使います。新しいタスクが生成されます。離陸 / 着陸の地点が、ホーム・ウェイポイントに選定されます。

それぞれのタスクは、デフォルトで離陸地点名の順に並びます。**Description** ヘッダーをクリックすれば、フライトは **Description** で順序が決まり、**Distance** では距離に応じます。2 度めのクリックで、順序が反対になります。(A->Z は Z->A となります)



Flight ウィンドウにタスクをドラッグします。これで、**Flight** ウィンドウのすべてのフライトの宣言タスクを変更します。これは、たとえば競技会などで複数のフライトを解析する場合に便利です。多くのパイロットはタスクを宣言しませんが、この方式でなら、マウスのワンクリックですべてのフライトにタスクを宣言できます。

List 画面

この画面は、すでに存在するウェイポイントを用いて、タスクを計画する場合に便利です。

View|List を選択して、あるいは  アイコンを使って画面を変えます。

新しいタスクを生成する場合は **Edit|Add Task** を選択するか、 アイコンを使います。**List** 画面に移ってウェイポイントの名称を入力できます。ウェイポイントは、好きな数だけ入力できます。

ウェイポイントを挿入するには、**Edit|Insert waypoint to task** を選択するか  を使うか、あるいは **Ctrl + Insert** を押します。

タスクからウェイポイントを削除するときは、削除したいウェイポイントを選択し、**Ctrl + Delete** を押します。

Map 画面

この画面は、何も資料がなくてタスクを生成する場合に非常に便利です。

メインメニューから **View|Map** を選択するか  アイコンをクリックして画面を変えます。

新しいタスクを生成する場合は **Edit|Add Task** を選択するか  アイコンをクリックします。

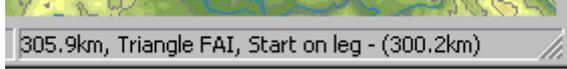
スタート地点、第 1 旋回点、第 2 旋回点 etc とクリックしていきます。タスクは簡単に作ることができます。

旋回点を実際にはまだ存在しない場合、次が必要です：

1. マウスを望む方向に動かす。
2. マウスで右クリックする。
3. その地点をウェイポイントとして選択します。  Waypoint Here
4. 名称を与える。そして 'OK' をクリックします。
5. マウスを新しい方向に動かし、新しいウェイポイントを作りタスクで使用します。

既存のタスクを編集するには、編集するタスクをまず選択します

- ウェイポイントでクリックして動かします。
- レッグをダブルクリックするか、 アイコンを使ってレッグをクリックしてから、ウェイポイントを挿入します
- 削除したいウェイポイントは、 選択してクリックすることにより削除できます。
- 右下部のコーナーに、生成されたタスクの形とその距離が表示されます



Menu コマンド

File メニュー

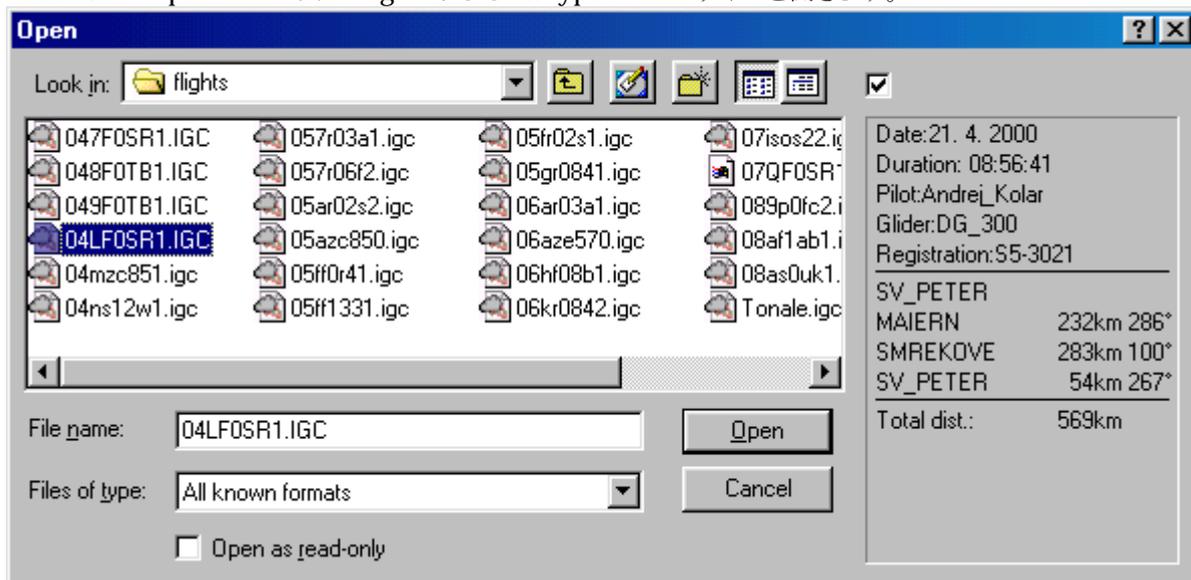


Open...



Open ダイアログは、メインメニューの **File|Open** コマンドか、**Ctrl+O** のキーを同時に押すか、あるいはツールバーの **Open** アイコンをクリックするかの、いずれかの方法でアクセスできます。

SeeYou の **Open** コマンドは **flight** および **waypoint** のファイルを開きます。

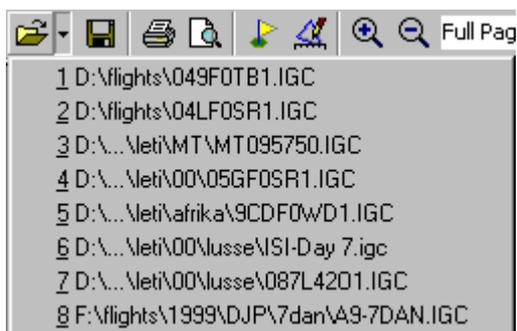


flight を開くには

1. メインメニューの **File|Open** を選択するか、このアイコンを使用します: 
2. 開きたいフォルダを探します。
3. フライトを選択します。
4. **Open** ボタンをクリックするか、ファイルネームをダブルクリックします。

すぐ前に開いたフライトをもう一度開くには:

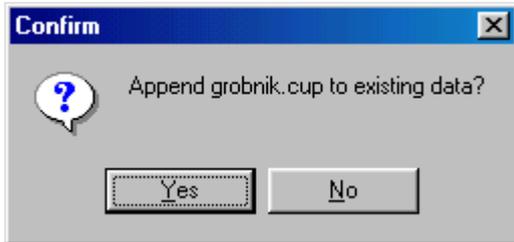
1. メインメニューからファイルを選択し、**open** アイコンの右の部分をクリックします (下図参照)。
2. 再び開きたいフライトのファイルネームをクリックします。



ドラッグアンドドロップでも可能です。SeeYou セクションの **Using Keyboard and Mouse** を参照してください。

ウェイポイントを開く/インポートするには:

1. メインメニューの **File|Open** を選択します。
2. 開きたいフォルダを見つけます。
3. ウェイポイントファイルを選択します (複数可)。
4. **Open** ボタンをクリックするか、ファイル名をダブルクリックします。
5. 開いたウェイポイントをデータベースに加えるか否かを聞いてきます。



6. **Yes** ならば、そのウェイポイントは既存のウェイポイントに加わります。
No ならば、既存のウェイポイントが削除され、新しいウェイポイントがデータベースに残ります。

Save As...

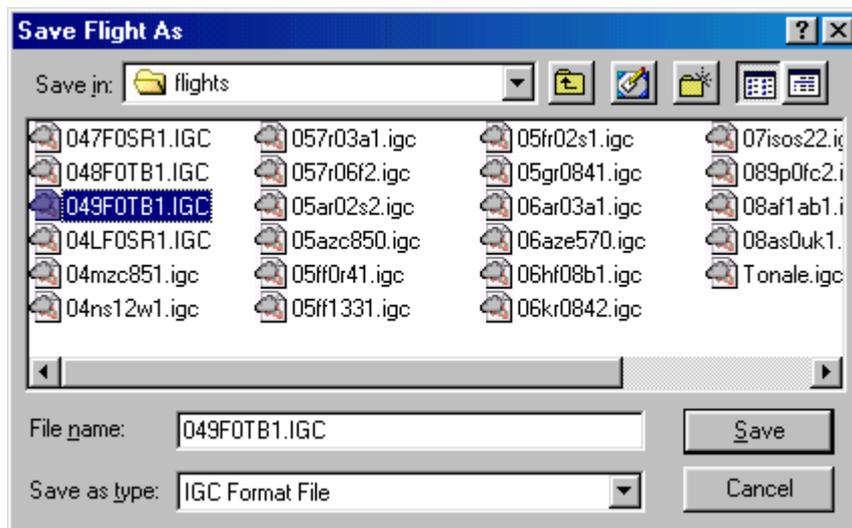


Save のダイアログは、メインメニューの **File|Save As...** を選択するか、キーボードで **Ctrl+S** をクリックするか、あるいはツールバーの **Save** アイコンを使うかの、いずれかの方法でアクセスできます。

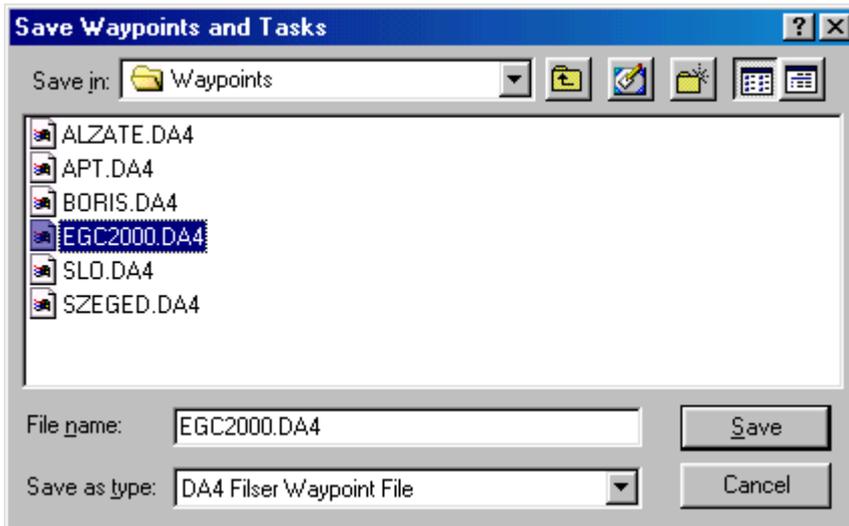
その時開いていたウインドウによって、このコマンドの働きは異なります。

Route、**Graph**、**Statistics** ならびに **Flight list** ウインドウでは、アクティブなフライトを保存します。

Waypoints ならびに **Tasks** ウインドウでは **Waypoints** を保存します。

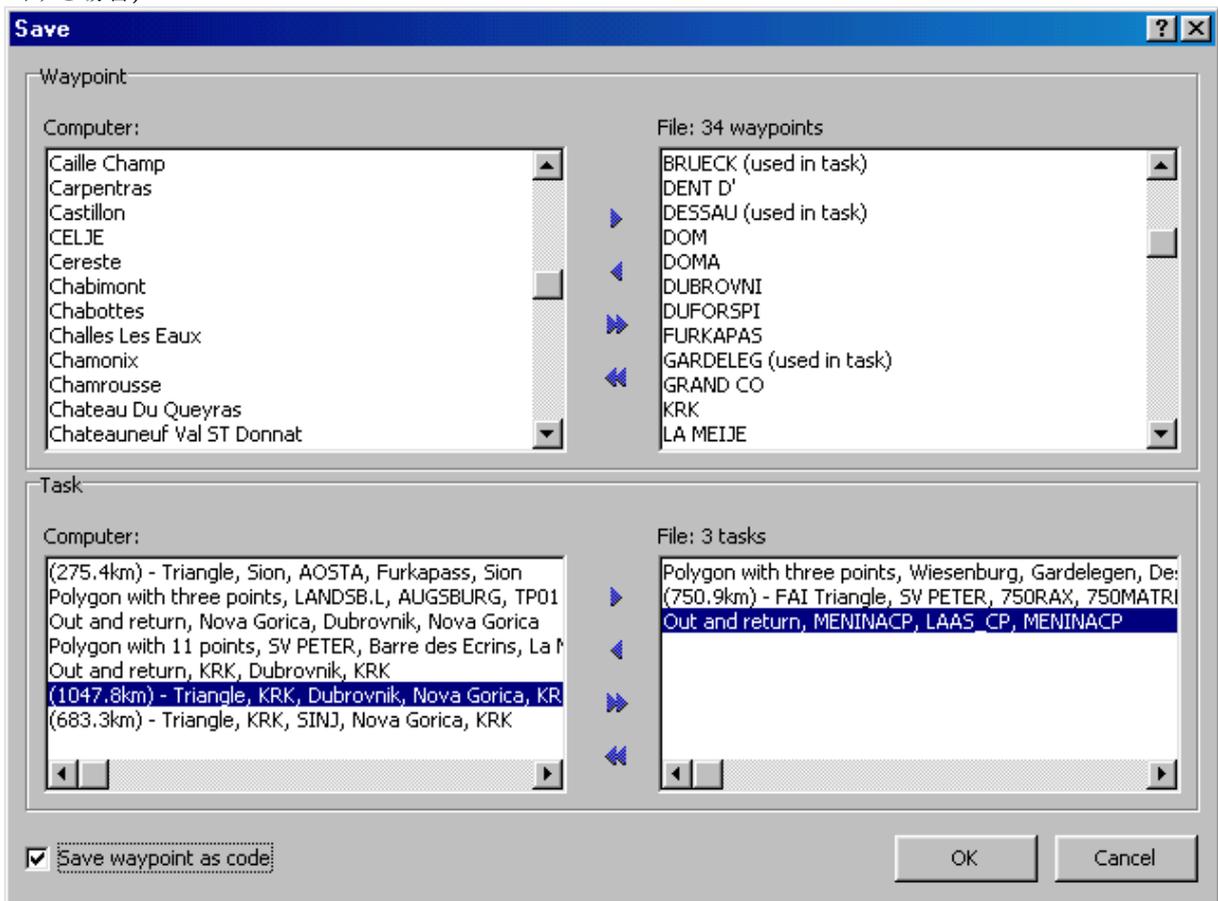


1. フライトを開きます。
2. メインメニューから **File|Save** を選択するかアイコンをクリックするか、あるいは **Ctrl+S** を押します。
3. 新しいファイルネームを選択します。
4. タイプを選択します。
5. **Save** ボタンをクリックします。



ウェイポイントを保存するには、2 通りの方法があります：

1. **Waypoints** もしくは **Tasks** ウィンドウを開きます。
2. メインメニューから **File|Save As** コマンドを選択するか、アイコンをクリックするか、あるいは **Ctrl+S** を押します。
3. ファイル名とファイルのタイプを選択し、**Save** をクリックします。
4. **Selector** ウィンドウで、ウェイポイントとタスクをウィンドウの左から右に移動させます (ファイルフォーマットに該当する場合)：



5. ウェイポイントを保存する名前として使用したいコード名で、**Save waypoint** を選択します。ウェイポイントにまだコード名がない場合は、名称を 8 文字までに短くして使用します。**Edit waypoint** ダイアログで、コード名を指定することができます。
6. **OK** ボタンをクリックしてファイルを保存します。

ウェイポイントファイルを保存するもうひとつの方法は:

1. **Waypoint** もしくは **Tasks** ウィンドウで、望みのウェイポイントあるいはタスクを選択します。
2. メインメニューから **File|Save As** コマンドを選択するか、アイコンをクリックするか、あるいは **Ctrl+S** を押します。
3. ファイル名とファイルのタイプを選択します。
4. セレクタウィンドウ (上図) に、選択したウェイポイントがすでにファイルセクションに入っているのが示されています。
5. **Save waypoint as code** のチェックボックスを選択 / 非選択します。
6. **Save** ボタンをクリックします。

Close

Close

メインメニューから **File|Close** を選択します。これによりアクティブであったウィンドウが閉じられます。アクティブなウィンドウはヘッダーがブルーになっているものです。

Close All

Close All

メインメニューから **File|Close All** を選択します。これで、**SeeYou** のメインウィンドウに開いていた、すべてのウィンドウが閉じられます。

Page setup

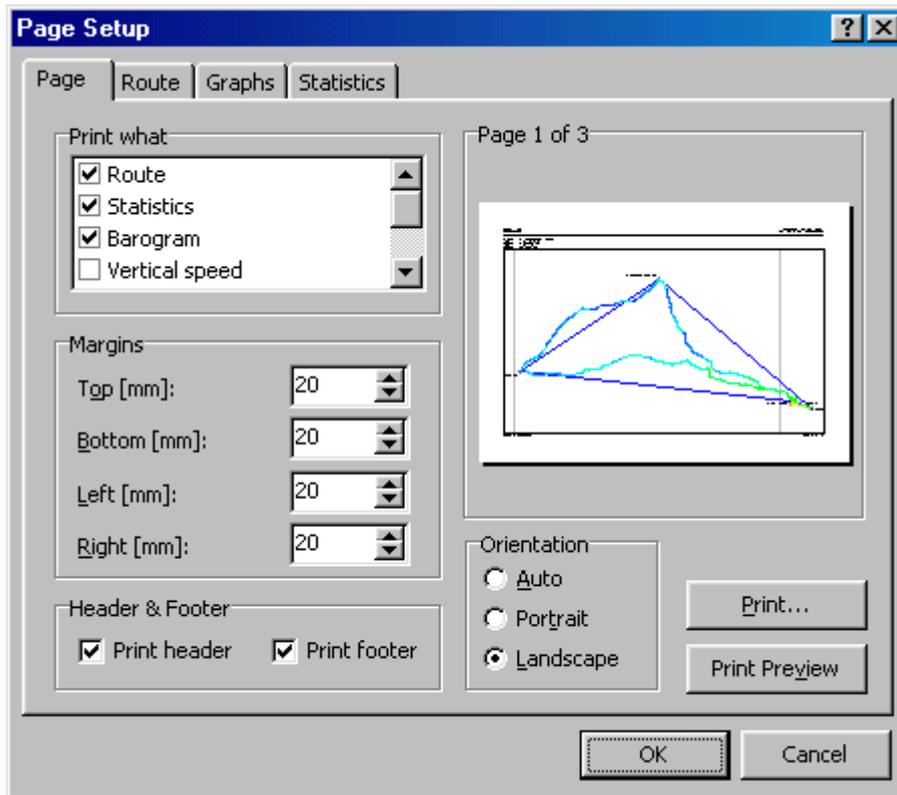
Page Setup ...

メインメニューから **File|Page setup** を選択します。次の方式により、**Page setup** ダイアログは 3 つの異なる開き方をします。

- **Route, Graph, Statistics** もしくは **Flight list** ウィンドウから
- **Waypoints** ウィンドウから
- **Tasks** ウィンドウから

Page タブは 3 通りの方式いずれにも共通です

- **Print what** セクションから、どのデータをプリントするか。
- **Margins** セクションからの紙のセットアップマージン。
- **Header & Footer** セクションからの、ヘッダあるいはフッタを印刷するかどうか。
- **Orientation** セクションから 紙の方向について。
- プリントプレビューで変更点を明示します。画面をクリックして次のページに移ります。
- **OK** ボタンをクリックして変更を保存します。**Cancel** で保存しません。
- **Print** ボタンでデータをプリンタに送ります。
- **Print preview** ボタンでページを画面で閲覧します。

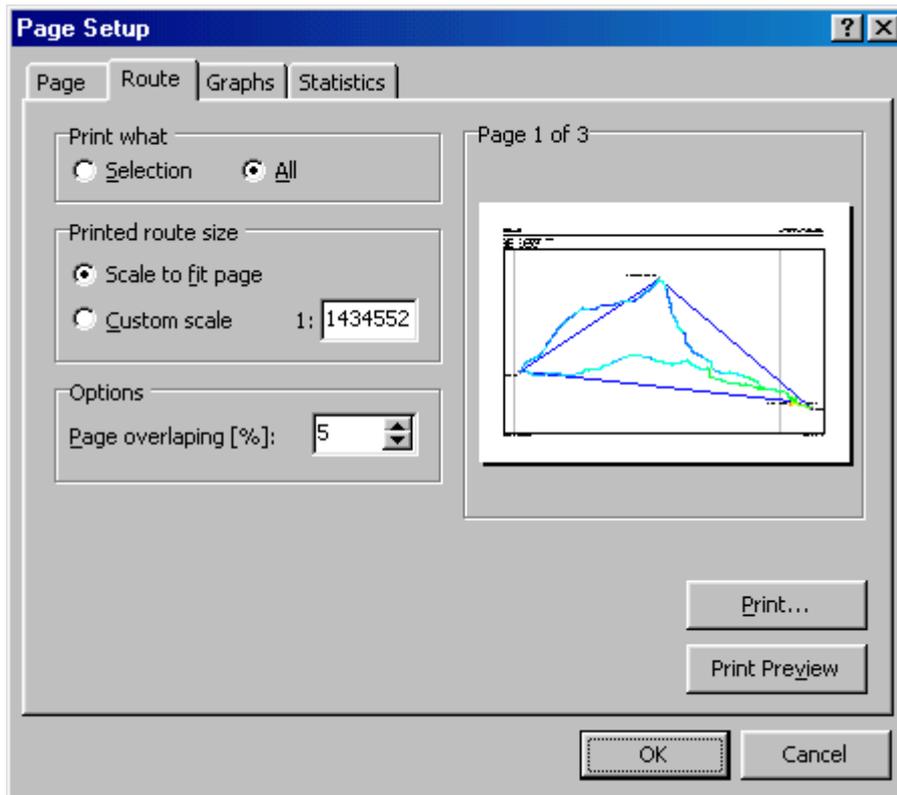


フライトのページのプリントセットアップで、4 つのタブが選べます:

- Page – 上記参照
- Route
- Graphs
- Statistics

Route タブ

- **Print what** セクションで、ルートの中のどの部分をプリントするか選択します。
 - すべてのフライト (**All**)
 - マーカーで選択された範囲 (**Selection**)
- ルートの印刷の方式
 - ページに合う
 - 指定のスケールで (**1:500.000** もしくは **1:20.000** :例として)
- ページのオーバーラップの量を選択します。このオプションは、**Printed route size** でスケールを指定していて、ルートの大きさが1ページの範囲を超えてしまう場合に使われます。
- プリントプレビューで変更した部分を確認できます。次のページに移るには、画面をクリックします。
- **OK** ボタンをクリックして変更を保存します。**Cancel** で保存しません。
- **Print** ボタンでデータをプリンタに送ります。
- **Print preview** ボタンでページを画面で閲覧します。



Graphs タブ

- **Print what** セクションから、ルートの中のどの部分を印刷するか選択します。
 - すべてのフライト (**All**)
 - マーカーで選択された範囲 (**Selection**)
- **Select the number of rows to brake the graph to from Options section.** (意味不明です)
- プリントプレビューで変更した部分を確認できます。次のページに移るには、画面をクリックします。
- **OK** ボタンをクリックして変更を保存します。**Cancel** で保存しません。
- **Print** ボタンでデータをプリンタに送ります。
- **Print preview** ボタンでページを画面で閲覧します。

Statistics タブ

- **Print what** セクションから、どの統計をプリントするか選択します。
 - フライト及びタスクの情報
 - 飛行したタスクの統計データ
 - すべてのログの統計データ
- プリントプレビューで変更した部分を確認できます。次のページに移るには、画面をクリックします。
- **OK** ボタンをクリックして変更を保存します。**Cancel** で保存しません。
- **Print** ボタンでデータをプリンタに送ります。
- **Print preview** ボタンでページを画面で閲覧します。

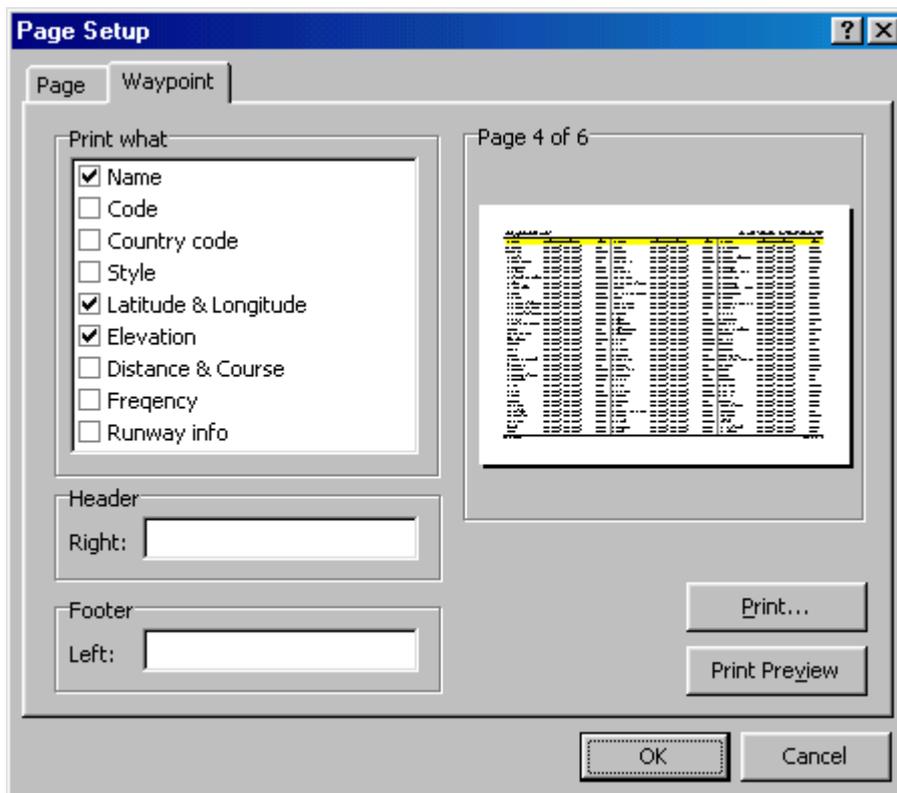
Waypoints Page セットアップ

ウェイポイントをプリントするためにセットアップする際、2 つのタブを選択できます。

- Page – 上記参照
- Waypoint

Waypoints タブ

- **Print what** セクションから、どのウェイポイントのデータをプリントするか選択します。
- ヘッダセクションで、ヘッダとしてプリントするものを入力します。
- フッタセクションで、フッタとしてプリントするものを入力します。
- プリントプレビューで変更した部分を確認できます。次のページに移るには、画面をクリックします。
- **OK** ボタンをクリックして変更を保存します。**Cancel** で保存しません。
- **Print** ボタンでデータをプリンタに送ります。
- **Print preview** ボタンでページを画面で閲覧します。



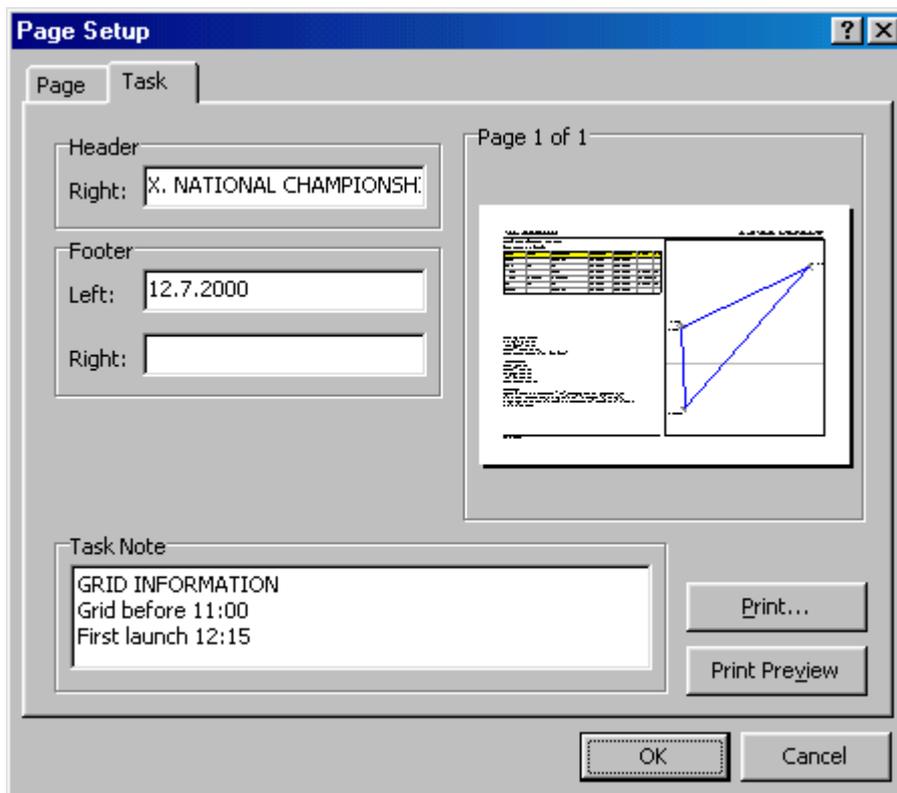
Task Page セットアップ

タスクをプリントするためにセットアップする際、2 つのタブを選択できます。

- Page – 上記参照
- Task

Task タブ

- ヘッダセクションで、ヘッダとしてプリントするテキストを入力します。
- フッタセクションで、フッタとしてプリントするテキストを入力します(フッタの左右両側)。
- Task Note セクションで、ページのボディに入るテキストを入力します。
- プリントプレビューで変更した部分を確認できます。次のページに移るには、画面をクリックします。
- OK ボタンをクリックして変更を保存します。Cancel で保存しません。
- Print ボタンでデータをプリンタに送ります。
- Print preview ボタンでページを画面でプレビューします。



Print preview



File | Print preview を選択するか  アイコンをクリックします。

Print preview にアクセスする方式により、3 つの異なるプリントプレビューがあります。

- フライトのプリントプレビュー
- ウェイポイントのプリントプレビュー
- タスクのプリントプレビュー

画面をクリックすると次のページに移ります。ページのコンテンツは Page Setup ダイアログでセットアップします。このダイアログへは、 のアイコンを使います。

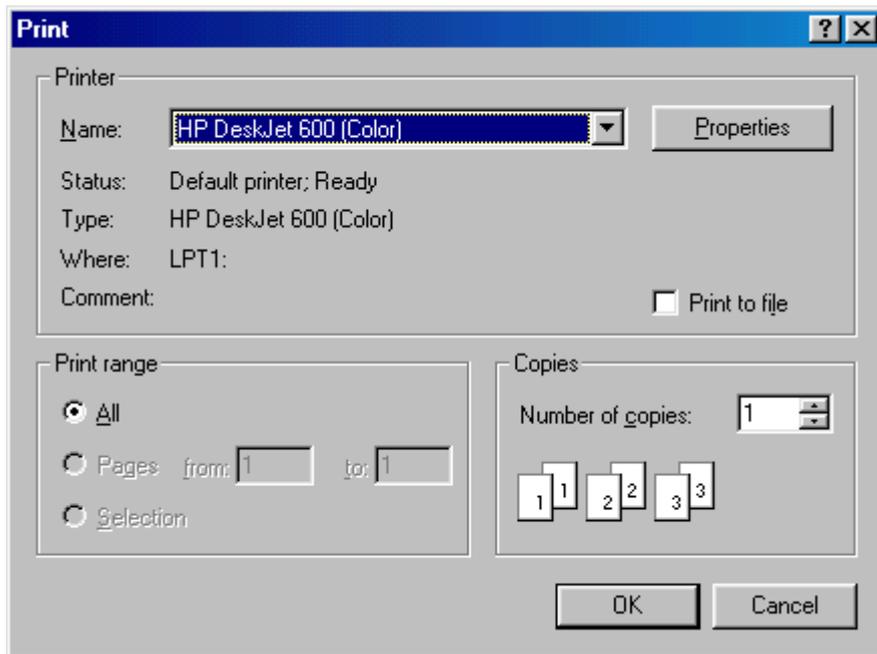
Print

 Print... Ctrl+P

File | Print を選択するか、 のアイコンをクリックするか、あるいは Ctrl+P を押します。

Printer ダイアログでは、次を選択します：

- Printer セクションで、使用するプリンタ (2台以上のプリントが利用できる場合)
- Print range セクションでどのページをプリントするか。
- Copies セクションでプリントアウトが何部必要か？
- OK ボタンのクリックでプリントをスタートさせます。あるいは Cancel でプリントしません。
- その他のオプションは、プロパティ・ボタンでアクセスし、プリンターの機種に依存します。プリンタの使用法はそれらのマニュアル類を参照してください。



Exit

 Exit

SeeYou を終了させます。SeeYou が終了するとき、次の設定が保存されます：

- Points.cup ファイルは保存されます。
- Window のレイアウト - 最大/ノーマル/最小)
- 画面のセッティングは保存されます - ウィンドウ (Route, Graph, Statistics, Flight list), Flight パラメータ, Graph のタイプ

Flight ウィンドウの編集メニュー



アクティブな Flight の選択

Select Active Flight

Flight ウィンドウに複数のフライトが表示されているときには、アクティブになっているフライトの統計データ、フライトのパラメータおよび宣言タスクだけを見ることができます。矢印キーは、アクティブなフライトにのみ有効です。アクティブなフライトを変えるには、次のようにします:

メインメニューから Edit|Select Active flight を選択するか、Flight ウィンドウでマウスの右クリックにより Select Active Flight を選択します。リストから、アクティブにしたいフライトを選択します。



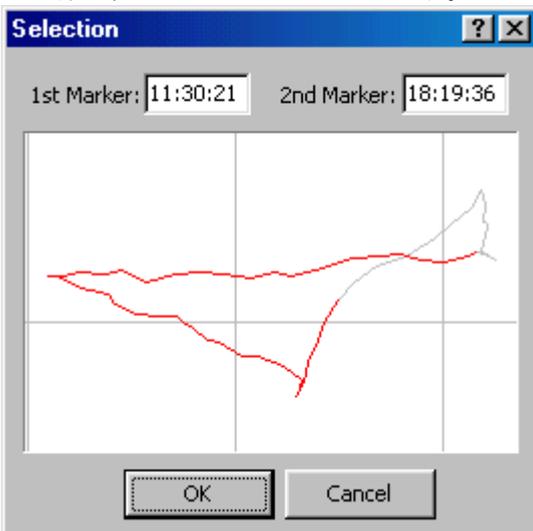
OK をクリックします

Selection

Selection

たまに、統計のレポートから特別に見たいものがある場合は、Selection を設定します。Selection は、フライトの最適化に用います。例としては、最適化したタスクには、曳航を含めたくない場合があります。

Selection をマニュアルで設定します。メインメニューから Edit|Selection を選択するか、Statistics ウィンドウのセレクションページをダブルクリックします。テキストボックスに、第 1 および第 2 のマーカーの時刻を入力します。赤色線は、セレクションのチェック用です。



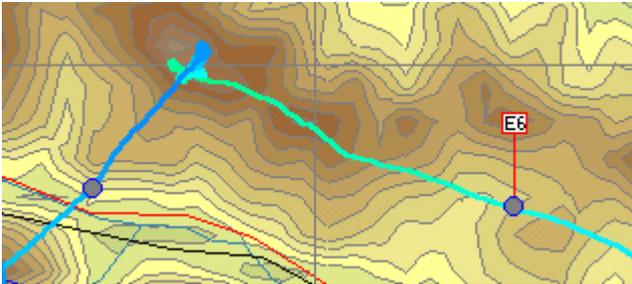
OK をクリックします

キーボードでのセクションのセッティング

Flight ウィンドウにおいて、矢印キーで第 1 のマーカーを置きたいところに移動します。

Shift を押して保持します。

Shift を押したまま、矢印キーで移動して、**Home/End** キーで第 2 のマーカーを置きます。



セクションの設定後、このセクションでのすべての統計データにアクセスできます。

Ctrl+L もしくは **Edit | Optimize** で、マーカー間の最も長いタスクが示されます。

マニュアルでマーカーを移すのは、セッティングと同様の方式です。

Flight ウィンドウでマーカーを移動するには: (**Route** もしくは **Graph** 画面):

矢印キーでマーカーの近くまで移動します。

Shift を押して保持します。

Shift を押したまま、矢印キーでマーカーを動かします。

Add Flight



Add flight はアクティブな **Flight** ウィンドウにフライトを追加します。

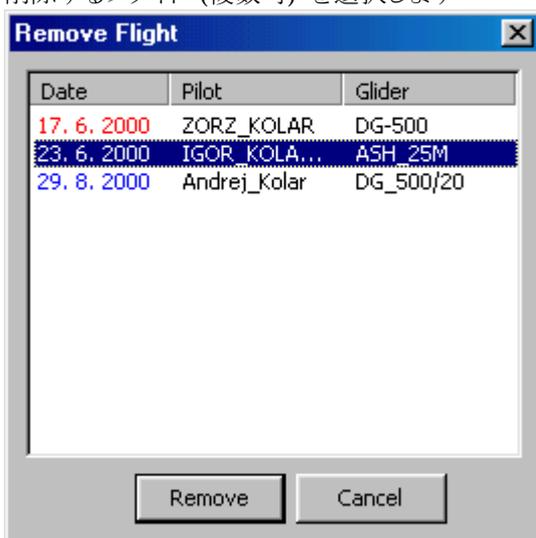
Edit | Add Flight を選択するか、 ツールバーのアイコンを使うか、あるいは **Flight** ウィンドウでマウスの右クリックにより、このオプションにアクセスします。これで、**Open** ダイアログが開きます。この手順は、**File | Open** コマンドセクションに記載してあります。

Remove Flight



Remove flight はアクティブな **Flight** ウィンドウからフライトを削除します。

Edit | Remove flight を選択するか、ツールバーの  アイコンを使います
削除するフライト (複数可) を選択します



Remove ボタンをクリックしてフライトを削除します。あるいは **Cancel** ボタンで削除をキャンセルします

Flight properties

Flight Properties ...

Flight properties で、アクティブなフライトのプロパティたとえばパイロットやグライダー、QNH セット、時差、タスクあるいはソースといった情報を設定します。

Edit | Flight properties を選択するか、マウスの右クリックで Flight properties コマンドを選択します。

Flight Task Source

Flight page

Flight page により、次の事項を設定できます (上から順に):

1. 時差 - 世界標準時と現地時間の差を時間単位で
2. QNH をヘクトパスカルで - GNSS ロガーは QNE を記録します (1013.25hPa)。フライトを QNH セットにできます
3. スタート高度は、適切な QNH を設定するのにより正確で直観的です。メートルの場合は m を末尾につけ、フィートでは、ft をつけます。何も末尾につけられていなければ、デフォルトの設定を用います。
4. パイロットの名前
5. グライダーの型式
6. グライダーの登録記号
7. 競技のクラス
8. コンテストナンバー - コールサイン

以下は、ロガーの情報です。

Properties

Flight Task Source

Time Offset [h]: 0 Qnh [hPa]: 1008.35
Start Altitude: 400m

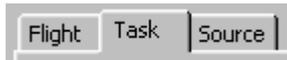
Pilot: Andrej_Kolar
Glider: DG_500/20 Registration: 55-7520
Class: OPEN Competition ID: E6

Flight Recorder: FILSER, LX20 Serial Nr.: 01035
Manufacture: LX Navigation
Hardware Version: 2.0 Firmware Version: 4.0
GPS engine: FDK/GSU-14 Datum: WGS-1984
Average Fix Accuracy: 100
Additional Data: None
Additional Record: None

OK Cancel

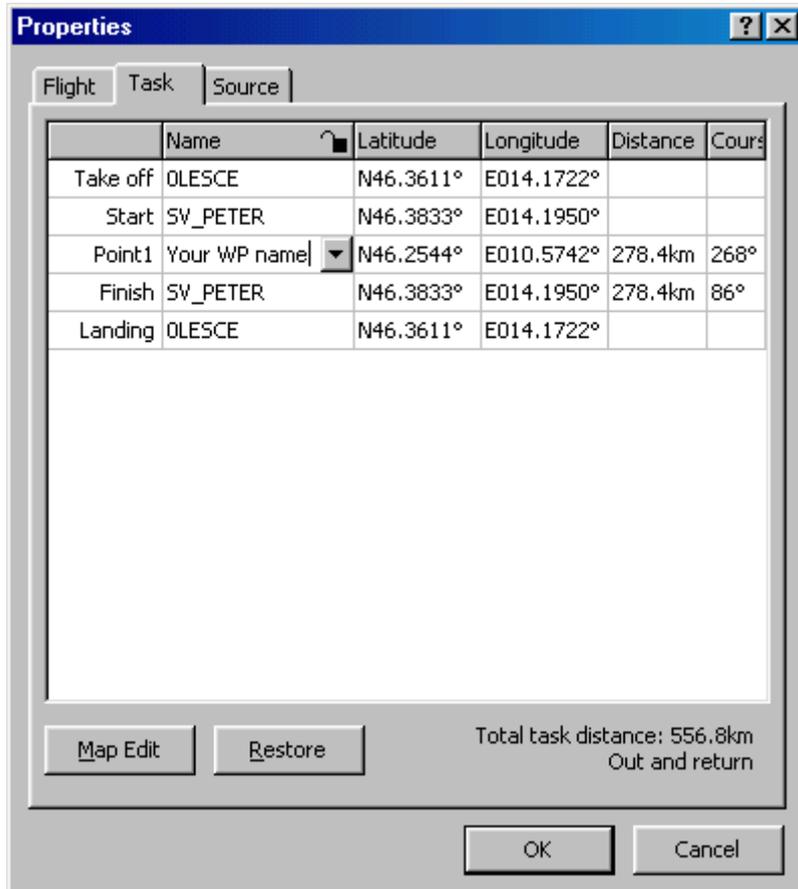
OK をクリックして変更します。Cancel では何も変更しません。

Task page



Task page では、Flight ウィンドウ上のアクティブなフライトのタスクの宣言を変更することができます。

1. **Tasks** ウィンドウのリスト画面と同様にして、タスクを変更します。あるいは:
2. **Map Edit** ボタンをクリックして **Map** 画面でタスクを変更します。ただし、Task ウィンドウで行ったとおり、ツールバーの **Close** ボタンをクリックするか、**Escape** を押します。
3. タスクのウェイポイントの名称のみ変更します。これは、最適化したタスクの旋回点に名前をつける場合に便利です。



Source page

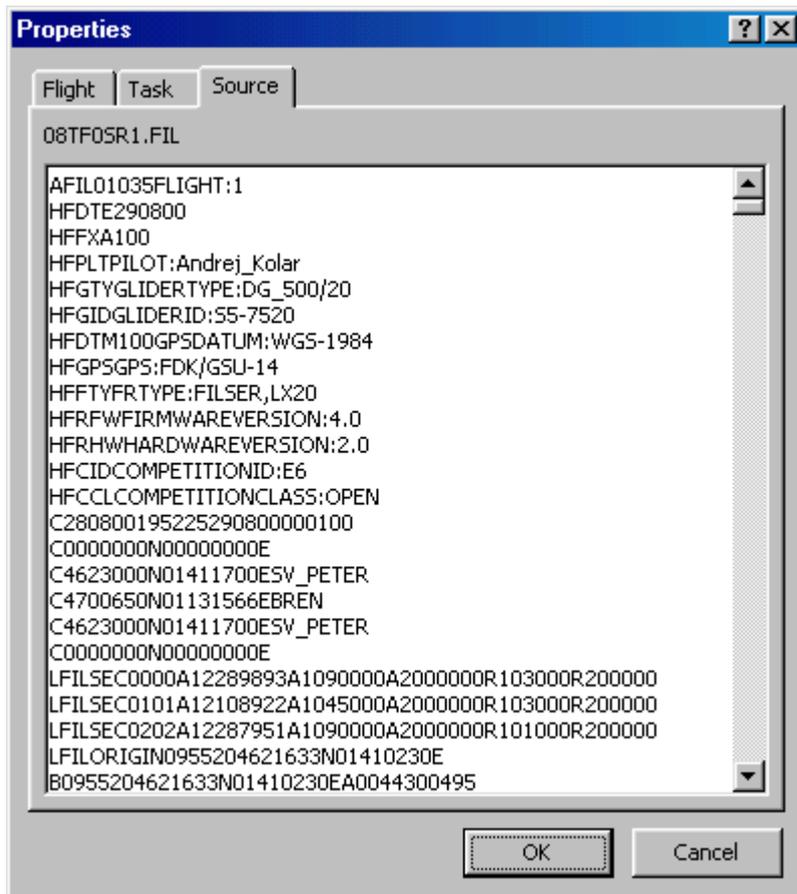


このページでは、アクティブなフライトの IGC 情報を Flight ウィンドウで見ることができます。

上級ユーザー向けに:

リストボックスでクリックし、**Ctrl+F9** を押します。そこでページは **Editing** モードに変わります。そのページで、IGC ファイルのどの部分でもマニュアルで編集できます。

これを行うと、フライトとしては無効になります (連続性チェック **BAD**)。フライトを保存したあとで書き込むようにします。



Task declaration

Task Declaration ...

Task declaration を選択すると、Flight ウィンドウのアクティブなフライトのタスクを変更できます。このコマンドは、Task ページで Flight のプロパティを開きます。

Optimize

Ooptimize Ctrl+L

このオプションでは、アクティブなフライトの最長の飛行距離を求めます。

まず、最適化したいフライトを選択します。何も選択しない場合は、離陸から着陸までを最適化します。

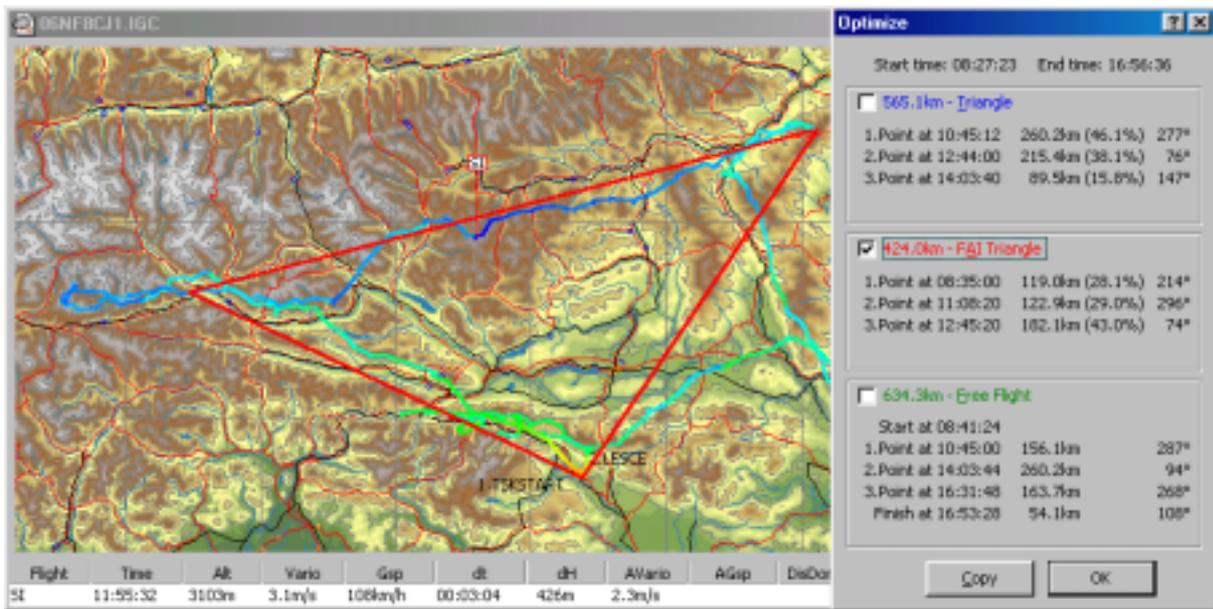
メインメニューから Edit|Optimize を選択するか、Flight ウィンドウで Ctrl+L を押すか、あるいは Flight ウィンドウでマウスの右クリックから Optimize を選択します。

これは、下記の種類のフライトの最長のタスクを計算します。

三角 - これには、レグ長の制限はありません。3 つの地点間の最長距離を計算します。ブルーで表示されます。

FAI 三角 - 750km 未満の距離の場合は、28% ルールが適用となり、750km 以上の場合には 45/25% ルールが適用されることを意味します。レッドで表示されます。

フリーフライト - スタート地点から 3 つの旋回点を経てフィニッシュ地点に到着します。他に制限はありません。



Copy をクリックして、最適化したタスクの **Statistics** を見ます。最適化したタスクのフライトは、保存できます。

Waypoints

 Waypoints ... Ctrl+W

Edit | Waypoints, を選択するか、Ctrl+W を押すか、ツールバーの  アイコンを使います。
このコマンドにより、Waypoints ウィンドウが開きます。

Tasks

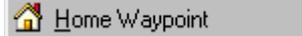
 Tasks ... Ctrl+T

Edit | Tasks を選択するか、Ctrl+T を押すか、あるいはツールバーの  アイコンを使います。
このコマンドにより、Tasks ウィンドウが開きます。

Waypoints ウィンドウの編集メニュー

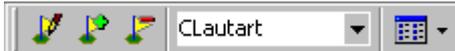


Home Waypoint

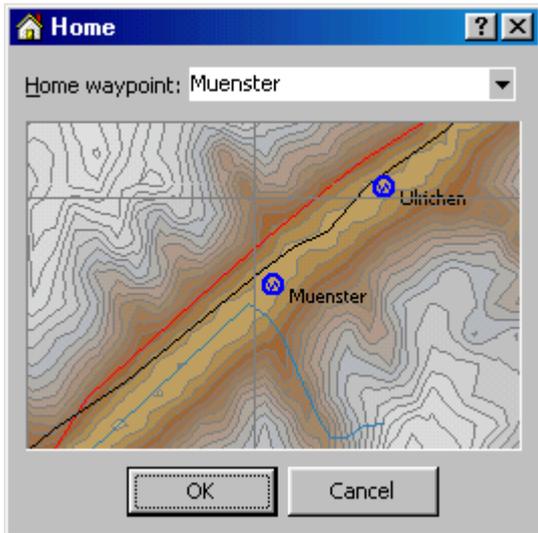


このコマンドでは、Waypoints および Tasks ウィンドウでウェイポイントを参照します。

Edit | Home Waypoint を選択するか、Waypoints および Tasks ウィンドウにおいて、マウスの右クリックで Home Waypoint を選択するか、あるいは Waypoints ツールバーの Waypoint コンボボックスにホーム・名称を入力します。



コンボボックスに名前を入力して、Enter もしくは Tab を押します。



コンボボックスに名前を入力して、OK をクリックします。

Edit Waypoint

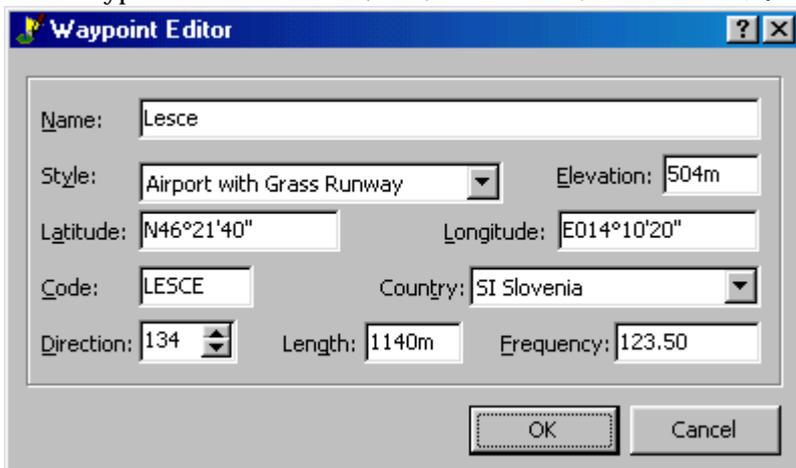


このコマンドでは、ウェイポイントのプロパティを変数します。

まず、ウェイポイントを選択します。次に Edit | Edit Waypoint を選択するか、ツールバーの  アイコンを使います。

Map 画面では、ウェイポイント上にマウスを置いて右クリックし、Edit | Edit Waypoint を選択します。

Edit Waypoint ダイアログには、10 個のプロパティが表示されます。



1. 名称 **Name:** ウェイポイントの名称
2. スタイル **Style:** 6 種類の異なったウェイポイントのスタイルを選択します。

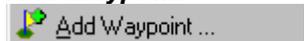


Unknown 不明, Turn point 旋回点, Airport grass 草地の飛行場, Outlanding field アウトランディング場, Glider site 滑空場, Airport solid 舗装滑走路の飛行場, Mountain Pass 峠

3. 標高 **Elevation:** ウェイポイントの高度
4. ウェイポイントの緯度
5. ウェイポイントの経度
6. コード **Code:** ロガーで用いるウェイポイントの名前。8 文字に限定
7. ウェイポイントの所在地の国名
8. 滑走路の方位
9. 滑走路の長さ
10. 飛行場の無線周波数

Fields 8, 9 および 10 は草地の飛行場、滑空場および舗装滑走路の飛行場にのみ適用します。

Add Waypoint



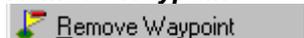
このコマンドは、Points.cup ファイルにウェイポイントを追加します。

メインメニューから Edit | Add Waypoint を選択するか、 アイコンを使います。

Map 画面で、マウスの右クリック後  Waypoint Here でこの機能呼び出します。ブランクの Waypoint Editor ダイアログが開きます。

ウェイポイントの編集は Edit waypoint を参照してください。

Remove Waypoint



このコマンドでは、Points.cup ウェイポイントファイルから、ウェイポイントを削除します。

リスト画面でウェイポイントを選択し (複数可)、メインメニューの Edit | Remove Waypoint を選択するか、あるいはツールバーの  アイコンを使います。

Waypoints



Edit | Waypoints を選択するか、Ctrl+W を押すか、ツールバーの  アイコンを使います。

このコマンドでは、Waypoints ウィンドウが開きます。

Tasks

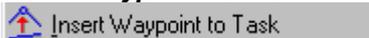


Edit | Tasks を選択するか、Ctrl+T を押すか、あるいはツールバーの  アイコンを使います。
このコマンドでは、Tasks ウィンドウが開きます。

Tasks ウィンドウの編集メニュー



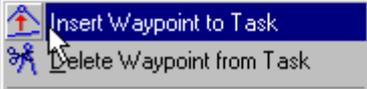
Insert Waypoint to task



このコマンドは、アクティブなタスクにウェイポイントを挿入し、追加します。

1. タスクを選択します
2. そのタスクからウェイポイントを選択します。離陸およびスタート地点の前ならびに着陸地点のあとにウェイポイントを挿入することはできません。
3. Edit | Insert waypoint to task を選択するか、ツールバーの  アイコンを使います。

	Name	Latitude
Take off	Gap	N44°27'11"
Start	Gap	N44°27'11"
Point1	CMontgen	N44°55'28"
Finish	Gap	N44°27'11"
Landing	Gap	N44°27'11"

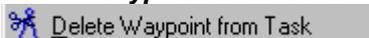


4. Name の行にウェイポイントの名前を入力します。

	Name	Latitude
Take off	Gap	N44°27'11"
Start	Gap	N44°27'11"
Point1	CMontgen	N44°55'28"
Point2	CLautart	N45°02'06"
Finish	Gap	N44°27'11"
Landing	Gap	N44°27'11"

Map 画面でタスクにウェイポイントを挿入するには Tasks ウィンドウを参照してください。

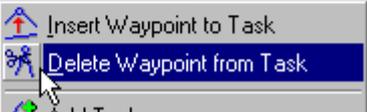
Delete Waypoint from Task



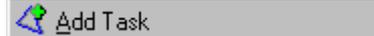
このコマンドはアクティブなタスクからウェイポイントを削除します。

1. タスクを選択します。
2. ウェイポイントを選択します。
3. Task から Edit | Delete a waypoint を選択するか、ツールバーの  アイコンを使うか、あるいはマウスを右クリックして Delete Waypoint from task を選択します。

	Name	Latitude
Take off	Gap	N44°27'11"
Start	Gap	N44°27'11"
Point1	CMontgen	N44°55'28"
Point2	CLautart	N45°02'06"
Finish	Gap	N44°27'11"
Landing	Gap	N44°27'11"

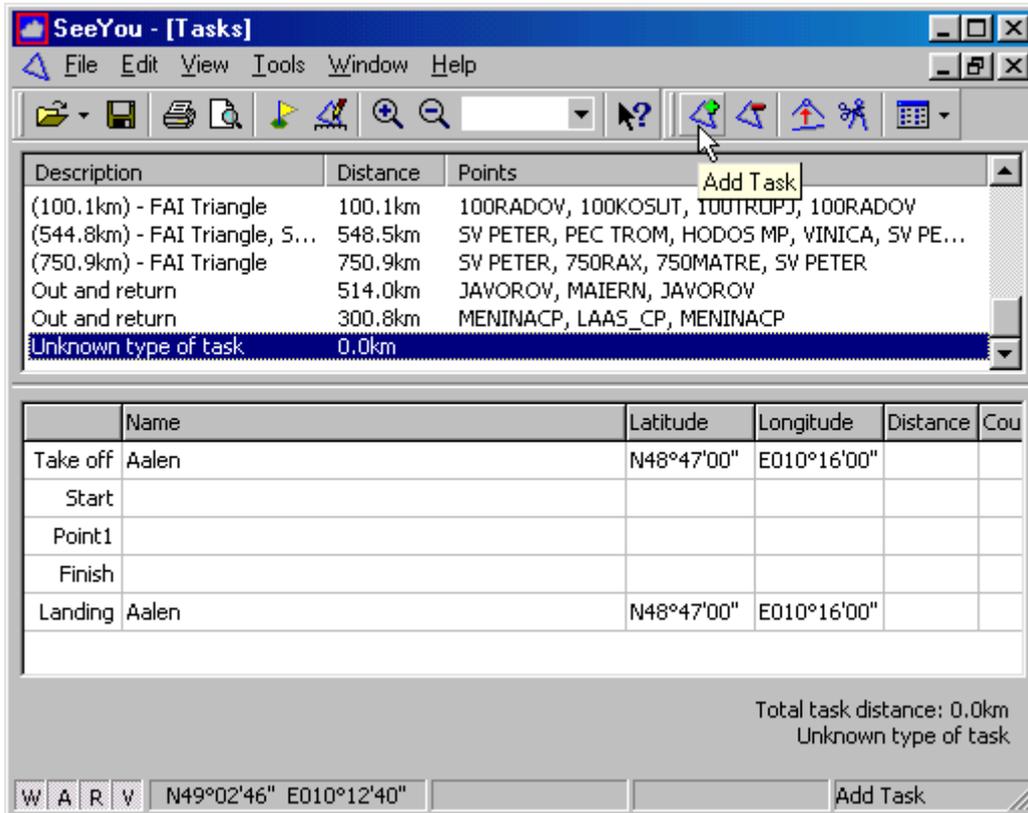


Add Task



このコマンドは **Points.cup** ファイルのタスクファイルに新しいタスクを追加します。

1. **Tasks** ウィンドウを開きます。
2. メインメニューの **Edit | Add Task** を選択するか、ツールバーの  アイコンを使うか、あるいはマウスで右クリックして **Add Task** を選択します。
3. 離陸 / 着陸地点としてホーム・ウェイポイントだけが選択され、その他のウェイポイントはブランクの、新しいタスクが開きます。

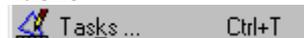


Waypoints



Edit | Waypoints を選択するか、**Ctrl+W** を押すか、あるいはツールバーの  アイコンを使います。
このコマンドでは、**Waypoints** ウィンドウが開きます。

Tasks



Edit | Tasks を選択するか、**Ctrl+T** を押すか、あるいはツールバーの  アイコンを使います。
このコマンドでは、**Tasks** ウィンドウが開きます。

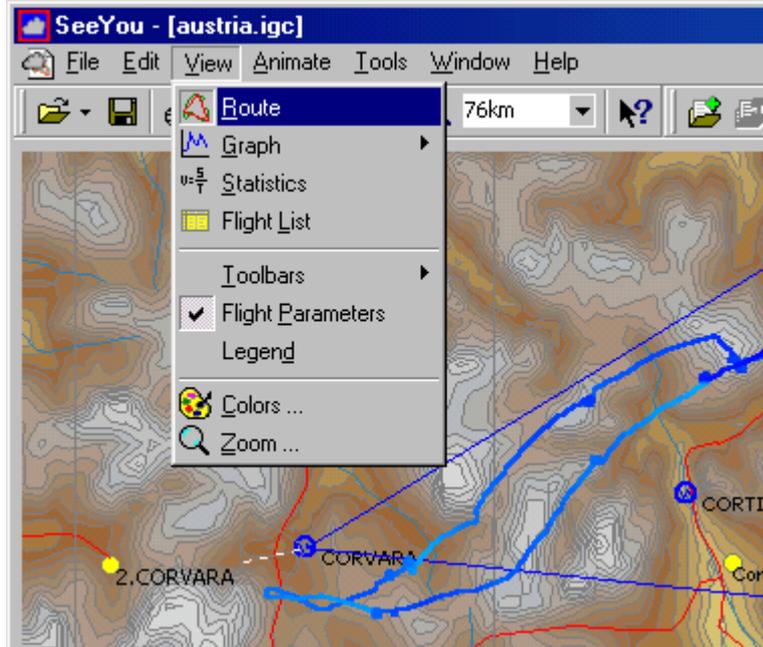
Flight ウィンドウの画面メニュー

Route



このコマンドは、Route 画面モードで Flight ウィンドウを開きます。フライトは、ベクトルマップあるいはラスターマップのいずれかがアクティブとなっているマップ上で表示されます。

View | Route を選択するか、ツールバーの  アイコンを使います。



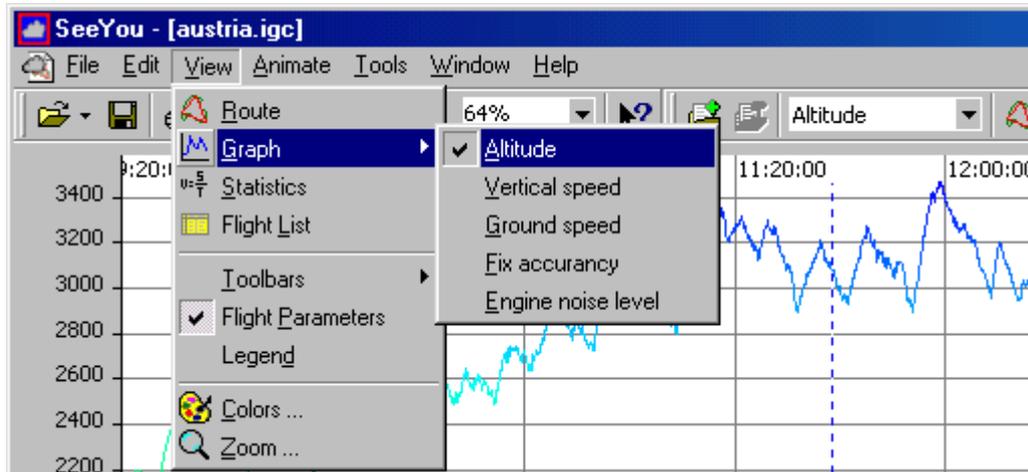
詳しくは、Flight ウィンドウの章をご覧ください。

Graph



このコマンドは、アクティブな Flight ウィンドウで、フライトを次のグラフのいずれかひとつの形式で表示します。X 軸はいずれも時間ですが、Y 軸は次のいずれかとなります：

1. 高度
2. 上昇、下降率
3. 対地速度
4. 目標地点の精度
5. エンジンノイズレベル



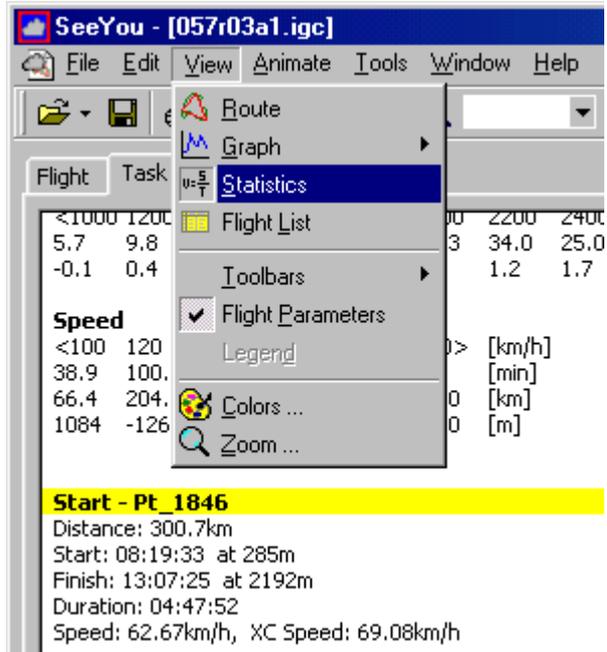
詳しくは、Flight ウィンドウの章をご覧ください。

Statistics

 Statistics

このコマンドは、アクティブなフライト、フライトの宣言した部分あるいは選択した区間の統計データを表示します。

Flight ウィンドウで View | Statistics を選択するか、ツールバーの  アイコンを使います。



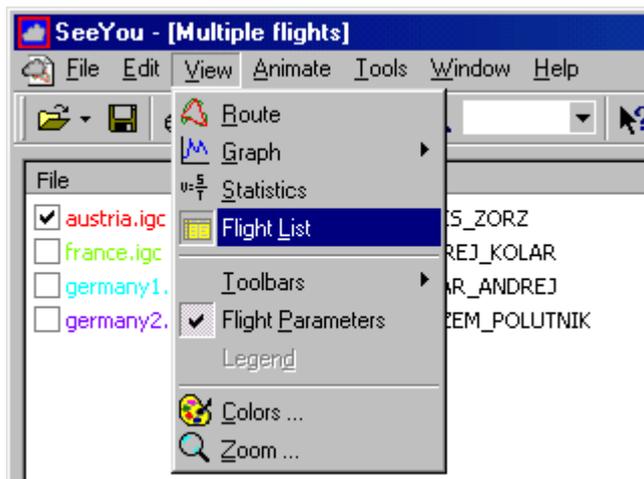
詳しくは、Flight ウィンドウの章をご覧ください。

Flight List

 Flight List

このコマンドは、Flight ウィンドウで読み込んだフライトをリストで表示します。

メインメニューの View | Flight List を選択するか、ツールバーの  アイコンを使います。



詳しくは、Flight ウィンドウの章をご覧ください。

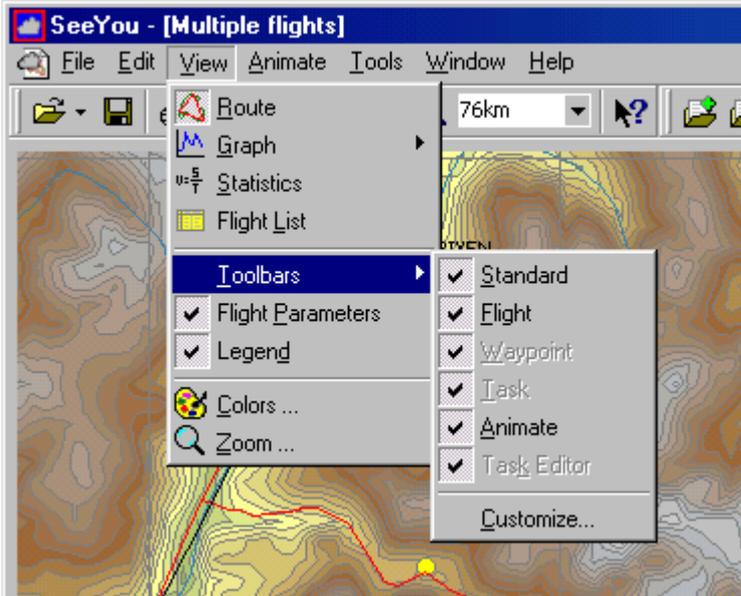
Toolbars

Toolbars

このコマンドでは、表示されるツールバーを設定できます。

メインメニューの **View|Toolbars** を選択するか、**SeeYou** のメイン画面のいずれかにおいてツールバー上でマウスを右クリックします。**Flight** ウィンドウでは ツールバーを **unselect** するだけです：

1. スタンダード Standard
2. フライト Flight
3. アニメート Animate



4. **Customize** オプションで、どのツールバーを使うか、設定することができます。

Flight Parameters

Flight Parameters

このコマンドでは、**Flight** ウィンドウの下部に表示される **Flight Parameter** を表示 / 非表示にできます。メインメニューから **View|Flight Parameters** を選択するか、マウスを右クリックしてポップアップウィンドウの **View|Flight parameters** を選択します。

Flight parameters は、サー클リング中のさまざまなデータを表示します。

Flight	Time	Alt	Vario	Gsp	dt	dH	AVario	AGsp	DisDone	D/H
ISI	12:54:37	803m	3.4m/s	124km/h	00:02:52	502m	2.9m/s			

直線飛行中も同様です。

Flight	Time	Alt	Vario	Gsp	dt	dH	AVario	AGsp	DisDone	D/H
ISI	13:46:29	983m	-1.1m/s	232km/h	00:16:16	-273m	-0.3m/s	187km/h	50.8km	186

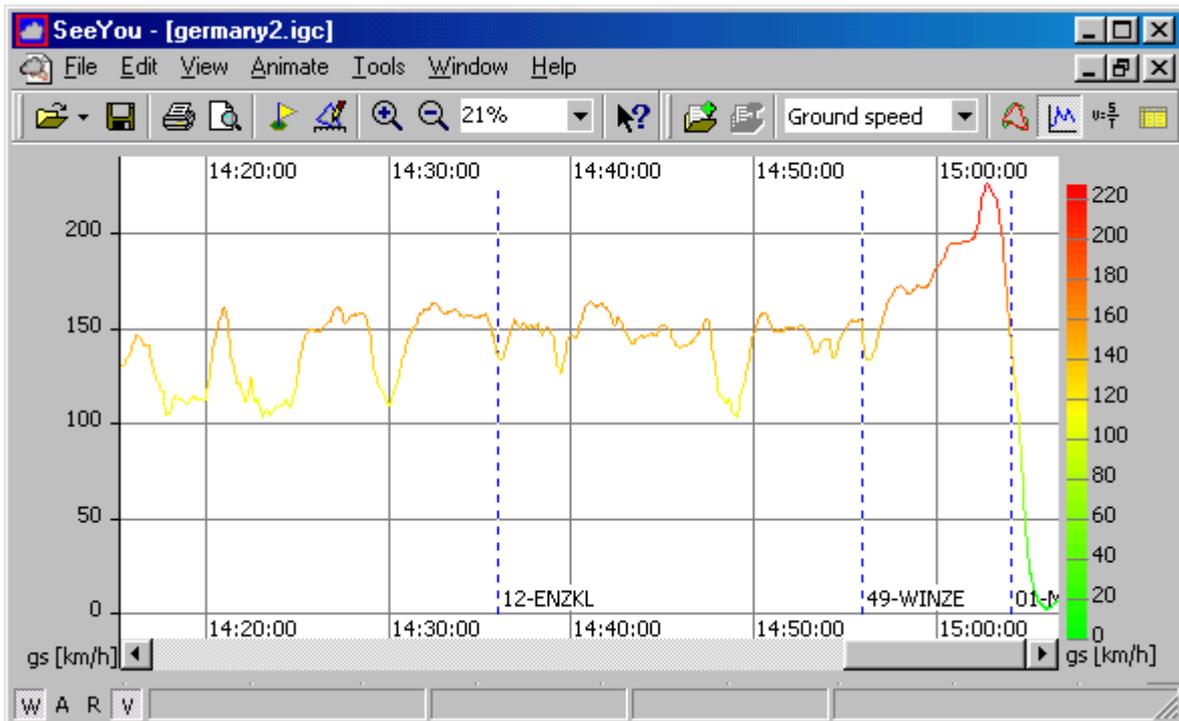
Flight Parameters の詳細については、**Flight** ウィンドウの章をご覧ください。

Legend

Legend

このコマンドでは、**Flight** ウィンドウの右側に出る凡例を表示 / 非表示にできます。

凡例のカラーは、アクティブなフライトで選択したカラーの組み合わせによります。凡例は、**Fixed value** ならびに **Multiple Flights** カラーの組み合わせでは表示されません。



この例では、凡例は対地速度のものとなっています。グラフの種類も対地速度ですが、グラフといずれのカラーの組み合わせも可能です。

カラーの組み合わせに関しては、Colors の章をご覧ください。

Colors



View | Colors を選択するか、Flight Toolbar のコンボボックスを使うか、あるいは Flight ウィンドウでマウスの右クリックから Colors を選択します。

このコマンドでは、アクティブな Flight ウィンドウにおいて、カラーの組み合わせを設定することができます。次の組み合わせから選択します：

1. 固定 Fixed：すべてのフライトが同色。
2. 複数フライト Multiple flights：フライトごとに別の
3. 高度 Altitude：レッド = 低空、ブルー = 高空
4. バリオ Vario：グリーン = ダウン、レッド = アップ
5. 対地速度 Ground speed：グリーン = 低速、レッド = 高速
6. GPS ステータス GPS status：グリーン = 直線飛行、オレンジ = サークリング
7. 目標地点精度 Fix accuracy：
8. エンジンノイズレベル Engine noise level (ENL)：グリーン = 静か、レッド = うるさい

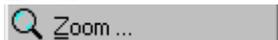


これらの設定は、**Flight** ツールバーのコンボボックスでも行えます。



高度のカラーの組み合わせは、このようになります。

Zoom



このコマンドでは、**Flight** ウィンドウのズーム値を設定します。

View|Zoom を選択するか、**Standard** ツールバーのコンボボックスを使うか、あるいは **Flight** ウィンドウでマウスの右クリックから **Zoom** を選択します。

水平軸のズーム値を選択します。入力できるのは:

- パーセント (説明は下記)
- 距離、キロメートル (**km** を付加), ノーティカルマイル (**nm**) もしくはスタチュートマイル (**ml**)
- いかなる数値の縮尺、例 **1:50000**

パーセントの例です:



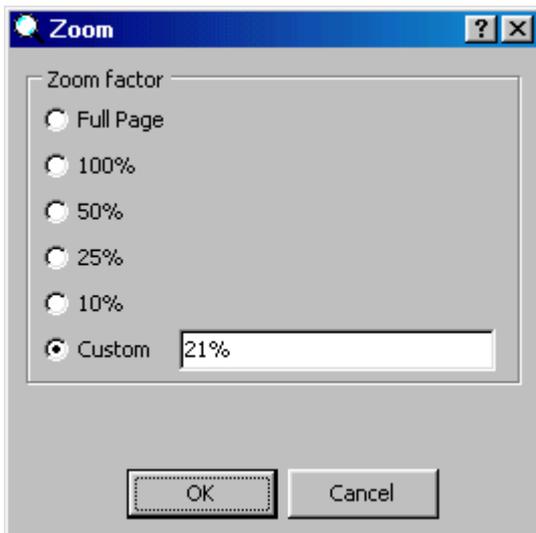
距離の例です:



縮尺の例です (**1:10.000**):



ダイアログからズームを設定します:



カスタムテキストボックスには、上記のいずれの値も入力できます。

パーセントの計算です:

$\text{Zoom}[\%] = (\text{選択した幅} / \text{最大の水平方向の幅})$

ここで

選択した幅 = 現在見ている **Flight** ウィンドウの表示している左右端の距離

最大の水平方向の幅 = フライトあるいはタスクで、その最も東および最も西の、それぞれの目標地点間の距離。これは、**Waypoints** ウィンドウでの固定値です。

Waypoints ウィンドウの画面メニュー

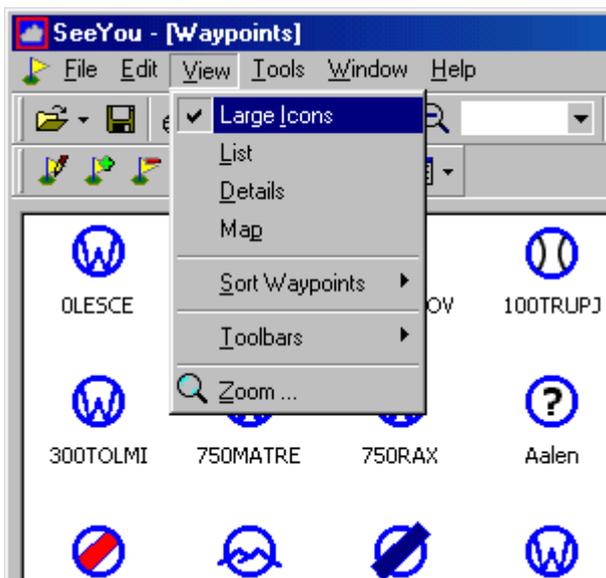


Large Icons

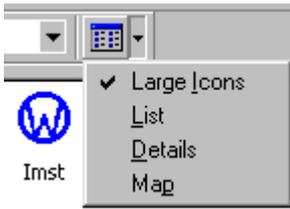


このオプションで、ウェイポイントをそのスタイルに合わせて見ることができます。

メインメニューから **View | Large Icons** を選択するか、**Waypoints** ツールバーの  アイコンを使うか、あるいはマウスの右クリックで、**View | Large Icons** を選択します。



または

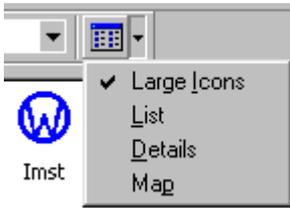


詳しくは、Waypoints ウィンドウの章をご覧ください。

List

このコマンドでは、Points.cup ファイルにあるすべてのウェイポイントの名称を見ることができます。

メインメニューの View|List を選択するか、Waypoints ツールバーの  アイコンを使うか、あるいはマウスの右クリックで View|List を選択します。



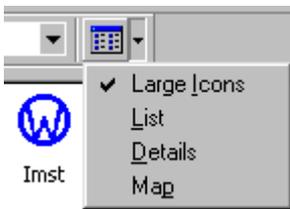
詳しくは、Waypoints ウィンドウの章をご覧ください。

Details

このコマンドでは、Points.cup ファイルにあるすべてのウェイポイントおよびその属性を見ることができます。

注:ヘッダをクリックして、その列ごとの値でウェイポイントをソートできます。

メインメニューの View|Details を選択するか、Waypoints ツールバーの  アイコンを使うか、あるいはマウスの右クリックで View|List を選択します。

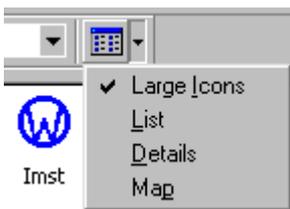


詳しくは、Waypoints ウィンドウの章をご覧ください。

Map

このコマンドでは、マップ上でウェイポイントを見ることができます。

メインメニューの View|Details を選択するか、Waypoints ツールバーの  アイコンを使うか、あるいはマウスの右クリックで View|List を選択します。



詳しくは、Waypoints ウィンドウの章をご覧ください。

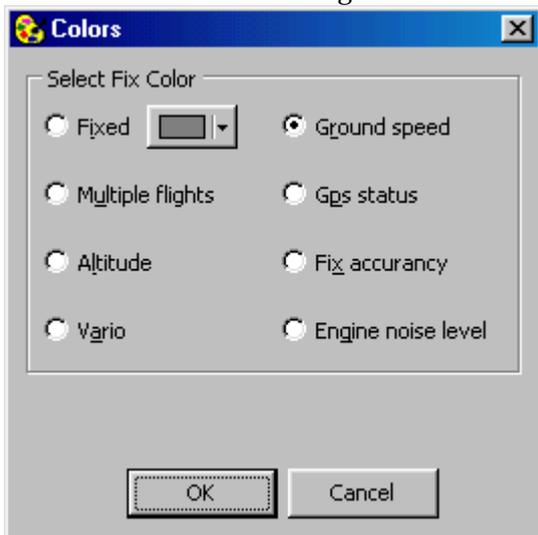
Colors



View|Colors を選択するか、Flight Toolbar のコンボボックスを使うか、あるいは Flight Window でマウスを右クリックし、Colors を選択します。

このコマンドでは、アクティブな Flight ウィンドウでのカラーの組み合わせを設定できます。次のカラーの組み合わせの中から選択します：

1. 固定 Fixed：すべてのフライトが同色。
2. 複数フライト Multiple flights：フライトごとに別の
3. 高度 Altitude：レッド = 低空、ブルー = 高空
4. バリオ Vario：グリーン = ダウン、レッド = アップ
5. 対地速度 Ground speed：グリーン = 低速、レッド = 高速
6. GPS ステータス GPS status：グリーン = 直線飛行、オレンジ = サークリング
7. 目標地点精度 Fix accuracy：
8. エンジンノイズレベル Engine noise level (ENL)：グリーン = 静か、レッド = うるさい



これらの設定は、Flight ツールバーのコンボボックスでも行えます。



高度のカラーの組み合わせは、このようになります。

Zoom



このコマンドでは、Flight ウィンドウのズーム値を設定します。

View|Zoom を選択するか、Standard ツールバーのコンボボックスを使うか、あるいは Flight ウィンドウでマウスの右クリックから Zoom を選択します。

水平軸のズーム値を選択します。入力できるのは：

- パーセント (説明は下記)
- 距離、キロメートル (km を付加)、ノーティカルマイル (nm) もしくはスタチュートマイル (ml)
- いかなる数値の縮尺、例 1:50000

パーセントの例です：



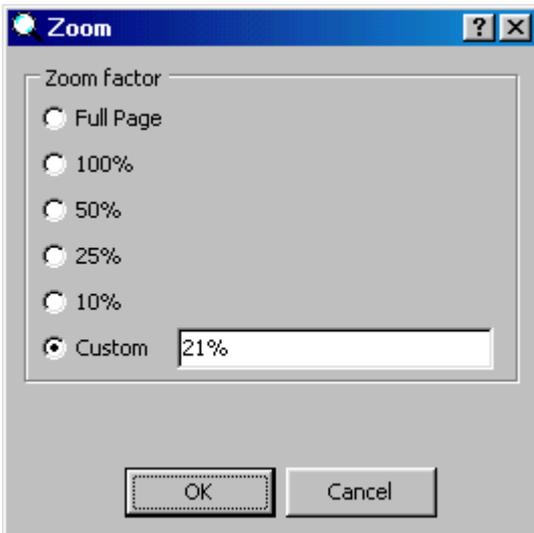
距離の例です：



縮尺の例です (1:10,000):



ダイアログからズームを設定します:



カスタムテキストボックスには、上記のいずれの値も入力できます。

パーセントの計算です:

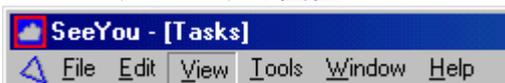
$\text{Zoom}[\%] = (\text{選択した幅} / \text{最大の水平方向の幅})$

ここで

選択した幅 = 現在見ている **Flight** ウィンドウの表示している左右端の距離

最大の水平方向の幅 = フライトあるいはタスクで、その最も東および最も西の、それぞれの目標地点間の距離。これは、**Waypoints** ウィンドウでの固定値です。

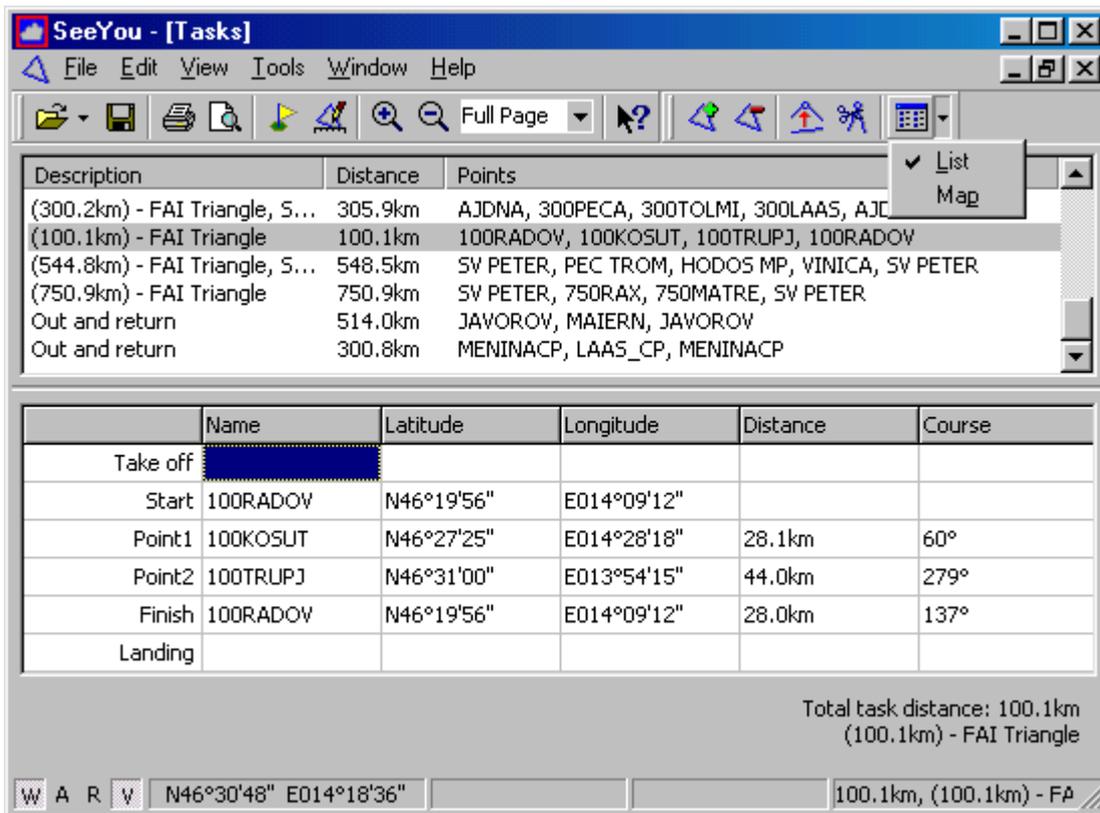
Tasks ウィンドウの画面メニュー



List

このコマンドでは、表形式の画面で選択したタスクを表示します。

メインメニューの **View|List** を選択するか、**Tasks** ツールバーの  アイコンを使うか、マウスの右クリックで **View|List** を選択します。

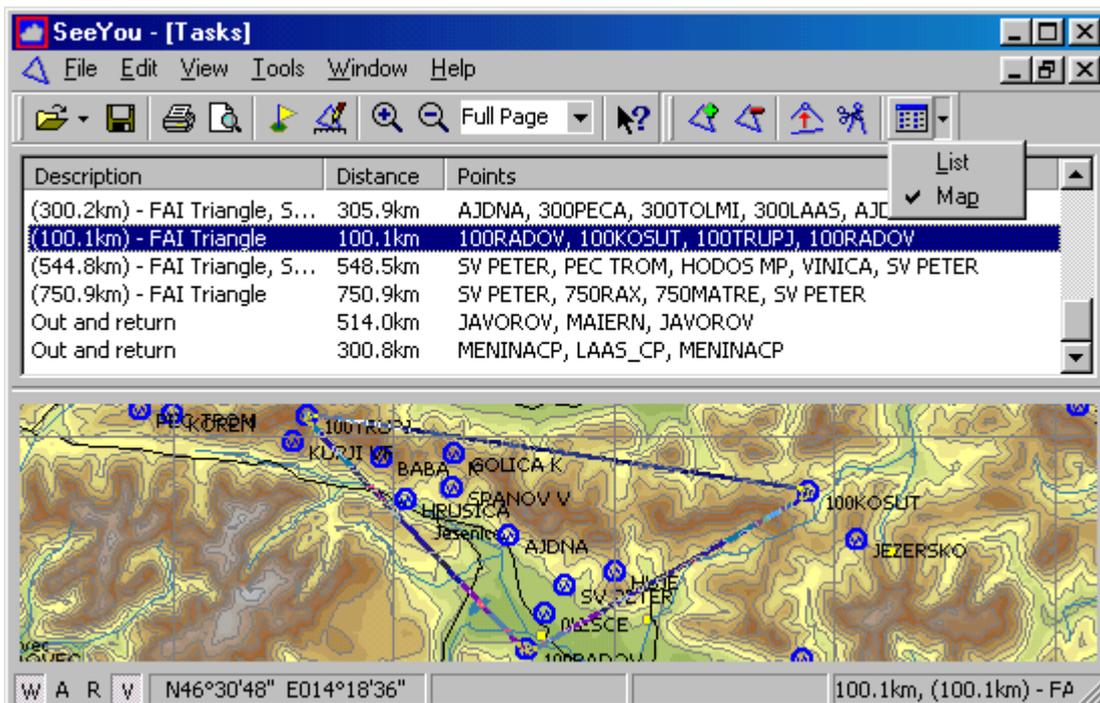


詳しくは Tasks ウィンドウの章をご覧ください。

Map

このコマンドでは、マップ上に選択したタスクを表示します (マップがあれば)。

メインメニューの **View | Map** を選択するか、Tasks ツールバーの  アイコンを使うか、あるいはマウスの右クリックで **View | Map** を選択します。



詳しくは Tasks ウィンドウの章をご覧ください。

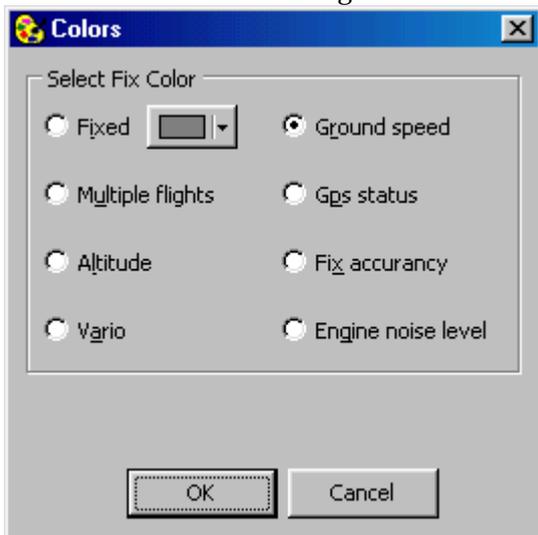
Colors



View | Colors を選択するか、Flight Toolbar のコンボボックスを使うか、あるいは Flight Window でマウスを右クリックし、Colors を選択します。

このコマンドでは、アクティブな Flight ウィンドウでのカラーの組み合わせを設定できます。次のカラーの組み合わせの中から選択します：

1. 固定 Fixed : すべてのフライトが同色。
2. 複数フライト Multiple flights : フライトごとに別の
3. 高度 Altitude : レッド = 低空、ブルー = 高空
4. バリオ Vario : グリーン = ダウン、レッド = アップ
5. 対地速度 Ground speed : グリーン = 低速、レッド = 高速
6. GPS ステータス GPS status : グリーン = 直線飛行、オレンジ = サークリング
7. 目標地点精度 Fix accuracy :
8. エンジンノイズレベル Engine noise level (ENL) : グリーン = 静か、レッド = うるさい

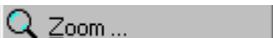


これらの設定は、Flight ツールバーのコンボボックスでも行えます。



高度のカラーの組み合わせは、このようになります。

Zoom



このコマンドでは、Flight ウィンドウのズーム値を設定します。

View | Zoom を選択するか、Standard ツールバーのコンボボックスを使うか、あるいは Flight ウィンドウでマウスの右クリックから Zoom を選択します。

水平軸のズーム値を選択します。入力できるのは：

- パーセント (説明は下記)
- 距離、キロメートル (km を付加)、ノーティカルマイル (nm) もしくはスタチュートマイル (ml)
- いかなる数値の縮尺、例 1:50000

パーセントの例です：



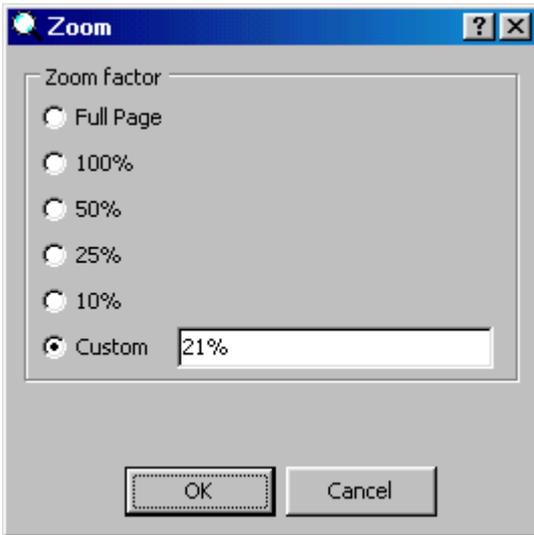
距離の例です：



縮尺の例です (1:10,000):



ダイアログからズームを設定します:



カスタムテキストボックスには、上記のいずれの値も入力できます。

パーセントの計算です:

$\text{Zoom}[\%] = (\text{選択した幅} / \text{最大の水平方向の幅})$

ここで

選択した幅 = 現在見ている **Flight** ウィンドウの表示している左右端の距離

最大の水平方向の幅 = フライトあるいはタスクで、その最も東および最も西の、それぞれの目標地点間の距離。これは、**Waypoints** ウィンドウでの固定値です。

Animate メニュー

Play



このコマンドは、アクティブな **Flight** ウィンドウで、フライト (複数可) のアニメーションをスタートさせ、あるいは継続させます。

Flight ウィンドウで、メインメニューの **Animate|Play** を選択するか、**Animate** ツールバーの  アイコンを使います。

Pause



このコマンドは、アニメーションを一時停止します。グライダーの位置ならびにシンクロナイズさせる情報は変わりません。**Animation** ツールバーあるいは矢印キーですべてのグライダーが動きます。

Flight ウィンドウで、メインメニューの **Animate|Pause** を選択するか、**Animate** ツールバーの  アイコンを使います。

Stop



このコマンドで、アニメーションを停止させます。シンクロナイズとグライダーの位置はリセットされます。

Flight ウィンドウで、メインメニューの **Animate|Stop** を選択するか、**Animate** ツールバーの  アイコンを使います。

Previous Thermal

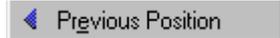


このコマンドで、現在の位置からその前に行ったサークリング (サーマル旋回) の開始位置までジャンプします。

Pause ボタンが押されているときにこのコマンドを使うと、アクティブなウインドウのすべてのグライダーが、同じ時間の分だけバックします。

Flight ウィンドウで、メインメニューの **Animate|Previous** を選択するか、**Animate** ツールバーの  アイコンを使うか、あるいは **Ctrl+** 左矢印キーを押します。

Previous Position



このコマンドは、グライダーを現在位置からひとつ前の位置までバックさせます。

Pause ボタンが押されているときにこのコマンドを使うと、アクティブなウインドウのすべてのグライダーが、同じ時間の分だけバックします。

Flight ウィンドウで、メインメニューの **Animate|Previous** を選択するか、**Animate** ツールバーの  アイコンを使うか、あるいは **Ctrl+** 左矢印キーを押します。

Next Position

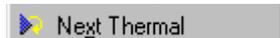


このコマンドは、グライダーを現在位置からひとつ先の位置まで進めます。

Pause ボタンが押されているときにこのコマンドを使うと、アクティブなウインドウのすべてのグライダーが、同じ時間の分だけ先に進みます。

Flight ウィンドウで、メインメニューの **Animate|Next** を選択するか、**Animate** ツールバーの  アイコンを使うか、あるいは **Ctrl+** 右矢印キーを押します。

Next Thermal

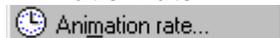


このコマンドで、現在の位置からその次に行ったサークリング (サーマル旋回) の開始位置までジャンプします。

Pause ボタンが押されているときにこのコマンドを使うと、アクティブなウインドウのすべてのグライダーが、同じ時間の分だけ先に進みます。

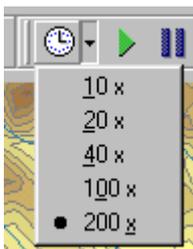
Flight ウィンドウで、メインメニューの **Animate|Next Thermal** を選択するか、**Animate** ツールバーの  アイコンを使うか、あるいは **Ctrl+** 左矢印キーを押します。

Animation rate



このコマンドで、アニメーションの変化率をコントロールします。

Flight ウィンドウで、メインメニューの **Animate|Animation** を選択するか、**Animate** ツールバーの  アイコンを使います。





Synchronization

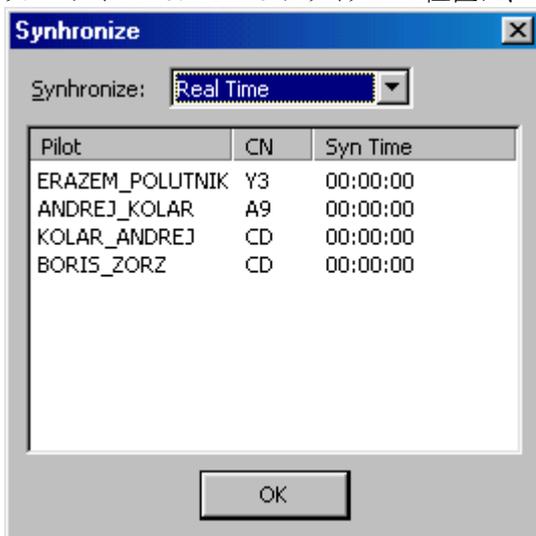
Synchronization...

このコマンドで、アクティブなウインドウでの、複数のフライトをシンクロナイズさせる方式を設定します。

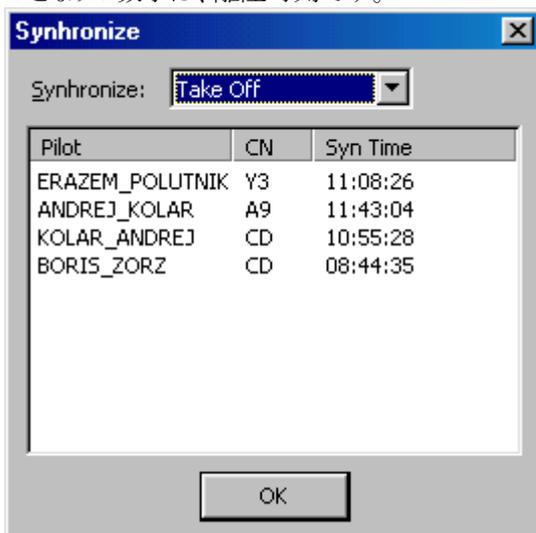
Flight ウィンドウでメインメニューの **Animate | Synchronization** を選択して、このコマンドに入ります。

シンクロナイズの方式は、3 つの自動的なものと、ひとつのカスタムな方式があります：

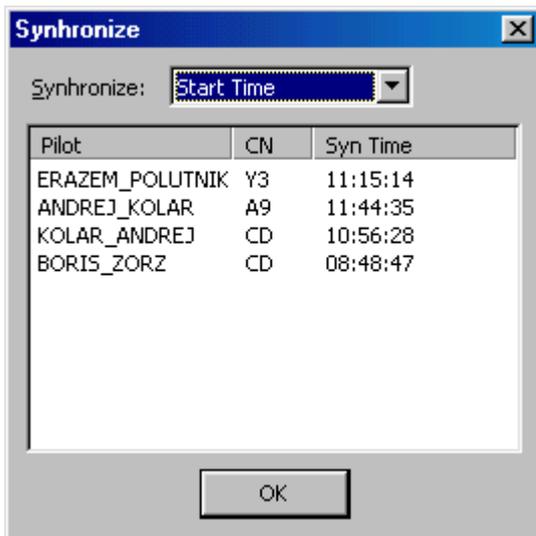
1. リアルタイム **Real Time**: グライダーの位置に、時間的な加・減を加えません。



2. 離陸時刻 **Take off**: アクティブなウインドウのすべてのフライトが、同時刻に離陸したものとみなします。各フライトのとなりの数字は、離陸時刻です。



3. スタートタイム **Start Time**: アクティブなウインドウのすべてのフライトが、スタートセクタを同時刻に通過したものとみなします。各フライトのとなりの数字は、スタートタイムです。



4. カスタム・シンクロナイズは、シンクロナイズダイアログなしで実行します。
 - アクティブなフライトを選択し、矢印キーで望むロケーションに移動させます。
 - もうひとつのフライトをアクティブなフライトとして選択します。
 - そのフライトを、望むロケーションに移動させます (**Pause** ボタンは押さないこと)。
 - この手順を、他のフライトについても行います。
 - **Play** ボタンを押すか、**Animate | Play** コマンドを実行します。

Tools メニュー

Raster Maps

このコマンドでは、ラスタマップを追加するか、すでに読み込んだラスタマップの好みを変更します。

Tools | Raster Maps を選択します

ラスタマップの利用法については、次のコントロールを使います：

- ラスタマップを **SeeYou** にインポートする
- ラスタマップをディスクにエクスポートする
- ラスタマップのプロパティを編集する
- ラスタマップを追加する
- ラスタマップを削除する

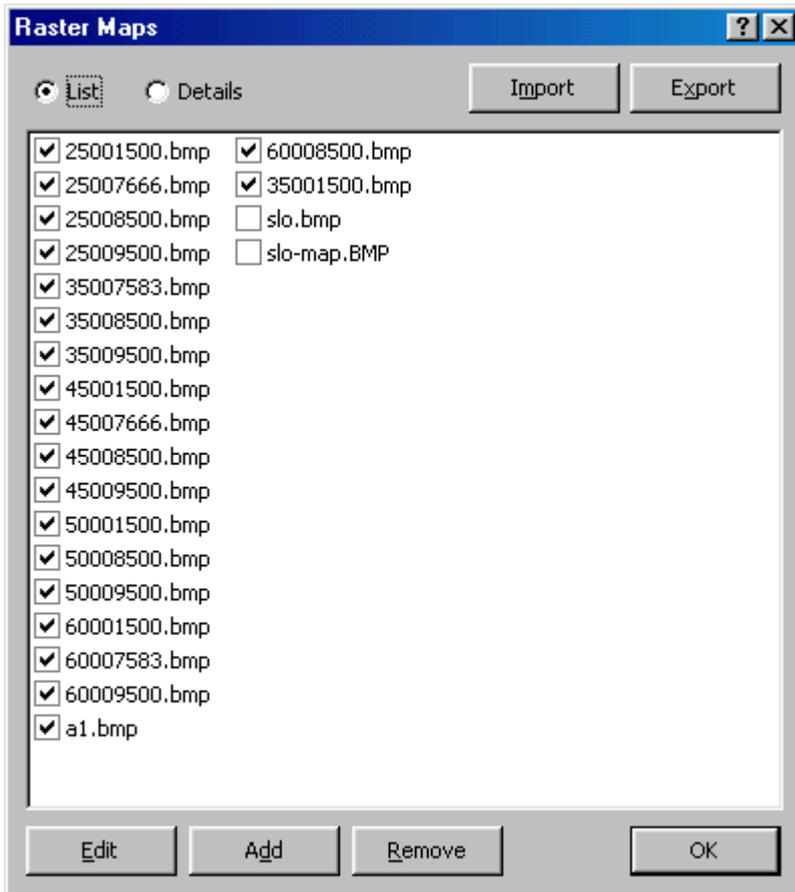
Map Description ファイル

Map Description ファイル (.MDS) は、シンプルテキストのファイルです。コンマで区切られたラスタマップのプロパティの値は、次の順で並んでいます：

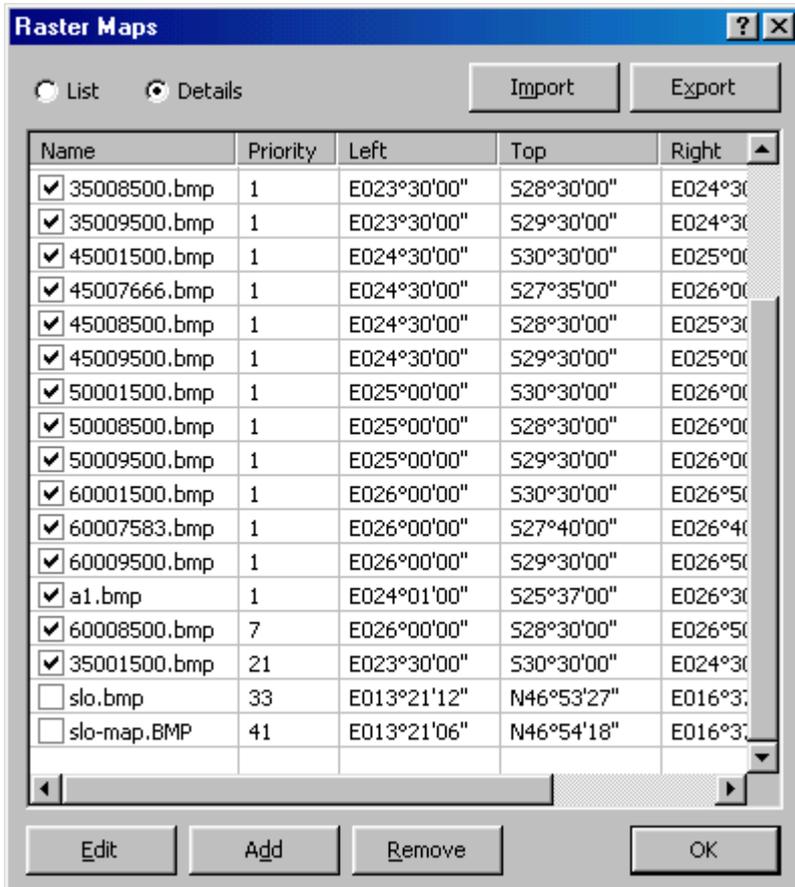
1. ファイル名
2. 左上端の経度
3. 左上端の緯度
4. 右下端の経度
5. 右下端の緯度
6. 優先順位

各ラスタマップは、**Map description** ファイルに 1 行ごとに表示されます。

Details 画面では、**Flight** ウィンドウで表示するマップを選択します。



Details 画面では、読み込まれたラスターマップそれぞれのプロパティを見ることができます。

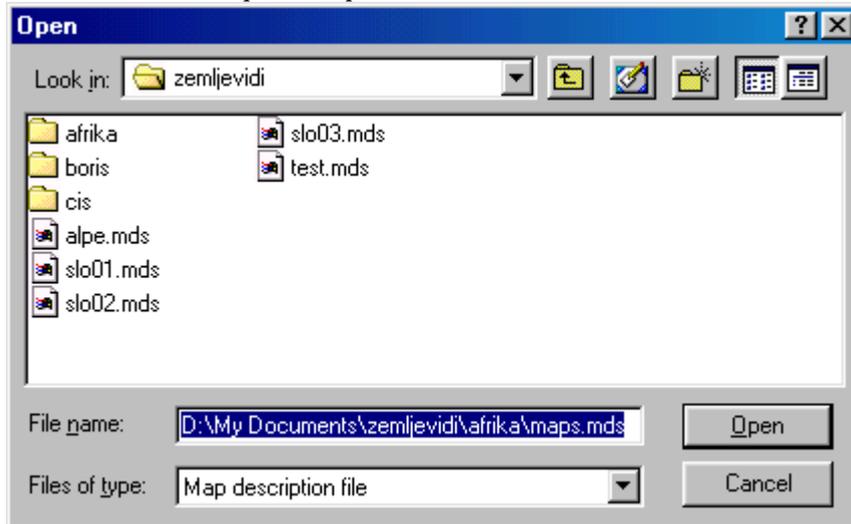


Import raster maps

このコマンドは、マップにできる画像があり、その Map Description ファイルがある場合に使います。

このコマンドを使うには、Raster Maps ダイアログの上部に表示される Import をクリックします。

ハードディスクで Map Description ファイルを探し、クリックして開きます。2 重に読み込まないように注意します。

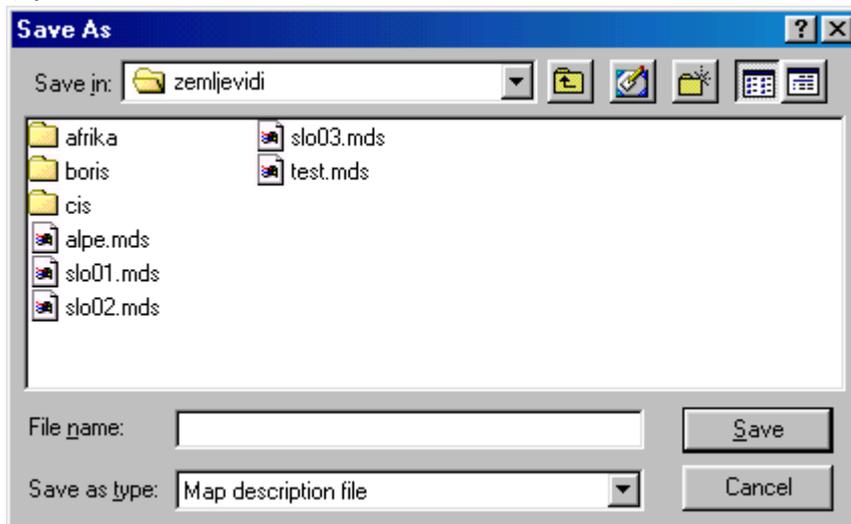


Export raster maps

このコマンドは、ラスタマップのプロパティを保存する場合に使います。

このコマンドを使うには、Raster Maps ダイアログの上部に表示される Export をクリックします。

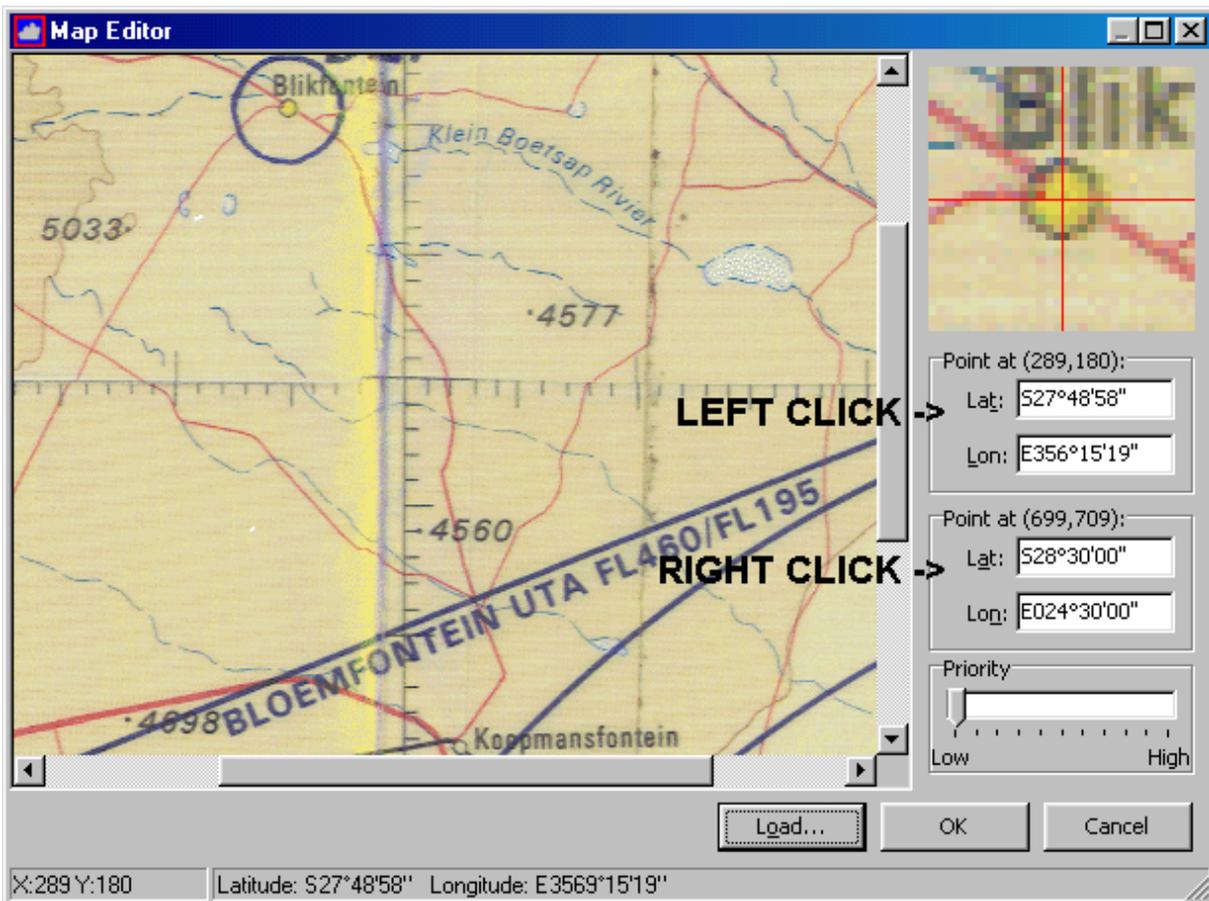
Save ダイアログで、Map description ファイルのファイル名を選定し、フォルダを選択します。クリックして保存します。



Edit properties of raster maps

このコマンドは、選択したラスタマップのプロパティを変更する場合に使います。

このコマンドを使うには、Raster Maps ウィンドウの下部に表示される Edit ボタンをクリックします。



1. 画面が開くと、2つのポイントボックスの数値は、それぞれ左上端と右下端を示しています。これらは、まだ定義していない(新しい)マップでは0です。
2. 正確な位置がわかっている地点をマップ上で探します。コーナーに近いものが良いでしょう。このような点は、たとえば経線、緯線の交点であるか、あるいはマップ上で適切に定義された地点とします。
3. その地点がマップの左縁に近い場合は、マウスで左クリックします。同様に、その地点が右縁に近い場合は、右クリックします。
4. マウスの右ボタンを押すと、上のポイントボックスの数値が変わります。図の例では、位置 289,180 で左ボタンを押しています。Blikfontein という町を囲んだサークルの中心です。
5. 上のポイントボックスに、この適切に定義された地点の座標を入力します(マウスの左ボタンを押しています)。
6. 手順の 4、5 を、マウスの右クリックについても繰り返し、下のポイントボックスに座標を入力します。
7. このラスタマップについて、優先順位を決めます。
8. OK をクリックします。

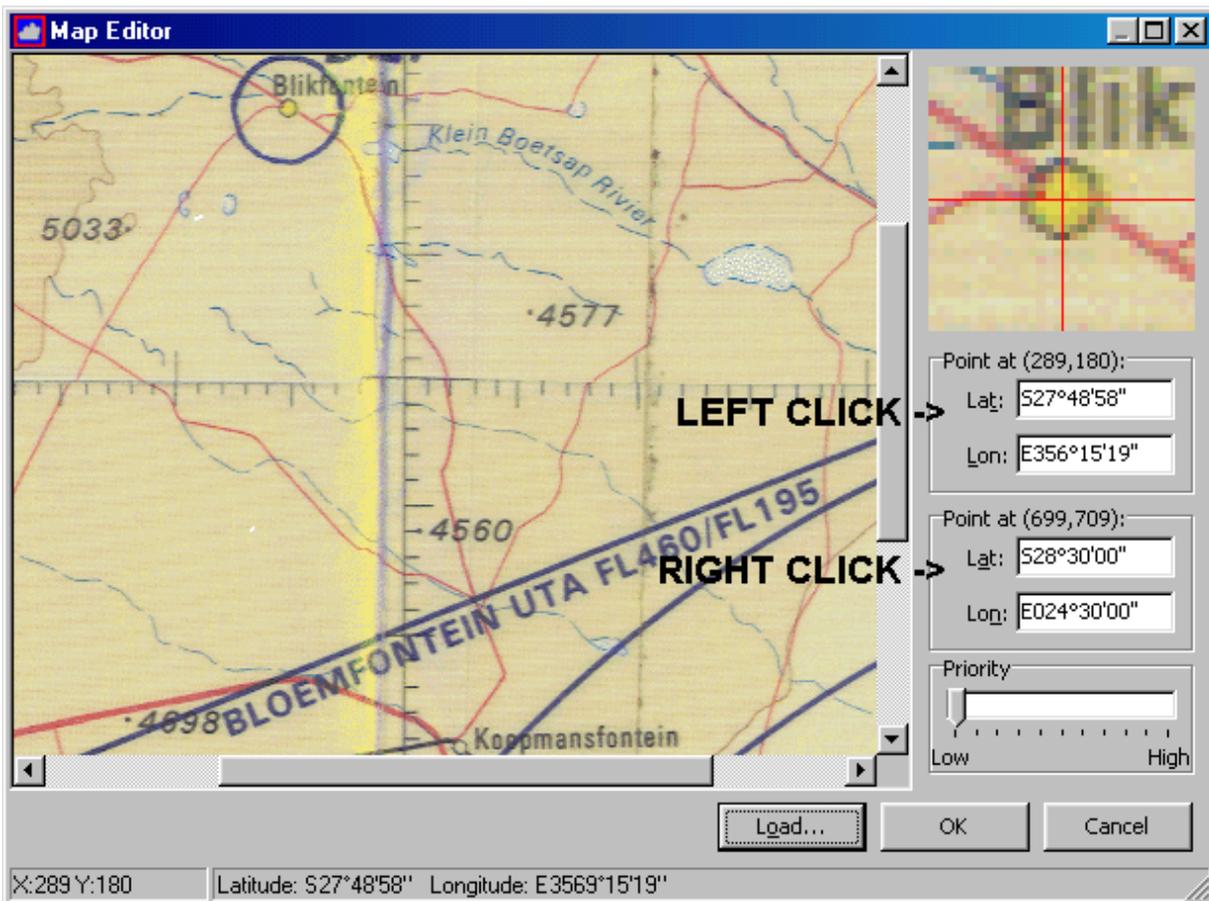
注:この設定を保存する場合は、Export コマンドで新しい Map Description ファイルを生成する必要があります。ラスタマップを見るには、Raster Maps ダイアログで Raster Maps ダイアログでマップのファイル名の隣のチェックボックスがオンになっていないとなりません。

Add raster maps

このコマンドは、すでに読み込んであるラスタマップのリストに、新しいラスタマップを追加します。

このコマンドを使うには:

1. Raster Maps ウィンドウの下部にある Add ボタンをクリックします。
2. Map エディタは空になりました。Load をクリックします。
3. ハードディスク上で、ラスタマップになる画像ファイルを探します。
4. クリックして開きます。



- 画面が開くと、2つのポイントボックスの数値は、それぞれ左上端と右下端を示しています。これらは、まだ定義していない(新しい)マップでは0です。
- 正確な位置がわかっている地点をマップ上で探します。コーナーに近いものが良いでしょう。このような点は、たとえば経線、緯線の交点であるか、あるいはマップ上で適切に定義された地点とします。
- その地点がマップの左縁に近い場合は、マウスで左クリックします。同様に、その地点が右縁に近い場合は、右クリックします。
- マウスの右ボタンを押すと、上のポイントボックスの数値が変わります。図の例では、位置 289,180 で左ボタンを押しています。Blikfontein という町を囲んだサークルの中心です。
- 上のポイントボックスに、この適切に定義された地点の座標を入力します(マウスの左ボタンを押しています)。
- 手順の 4、5 を、マウスの右クリックについても繰り返し、下のポイントボックスに座標を入力します。
- このラスタマップについて、優先順位を決めます。
- OK をクリックします。

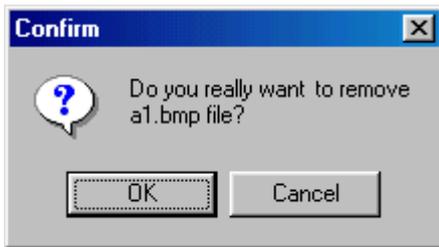
注:この設定を保存する場合は、Export コマンドで新しい Map Description ファイルを生成する必要があります。ラスタマップを見るには、Raster Maps ダイアログでマップのファイル名の隣のチェックボックスがオンになっていないとてはなりません。

Remove raster maps

ラスタマップが必要でなくなったときに、ラスタマップリストからラスタマップを削除するのにこのコマンドを使います。ただし、ハードディスクからは削除されません。

このコマンドを使うには、メインメニューの Tools | Raster Maps を選択します。

ラスタマップを選択し(複数可) Remove ボタンをクリックします。その際、本当にそのマップを削除したいのか聞かれます。もしそうならば OK、誤りであるならば Cancel をクリックします。

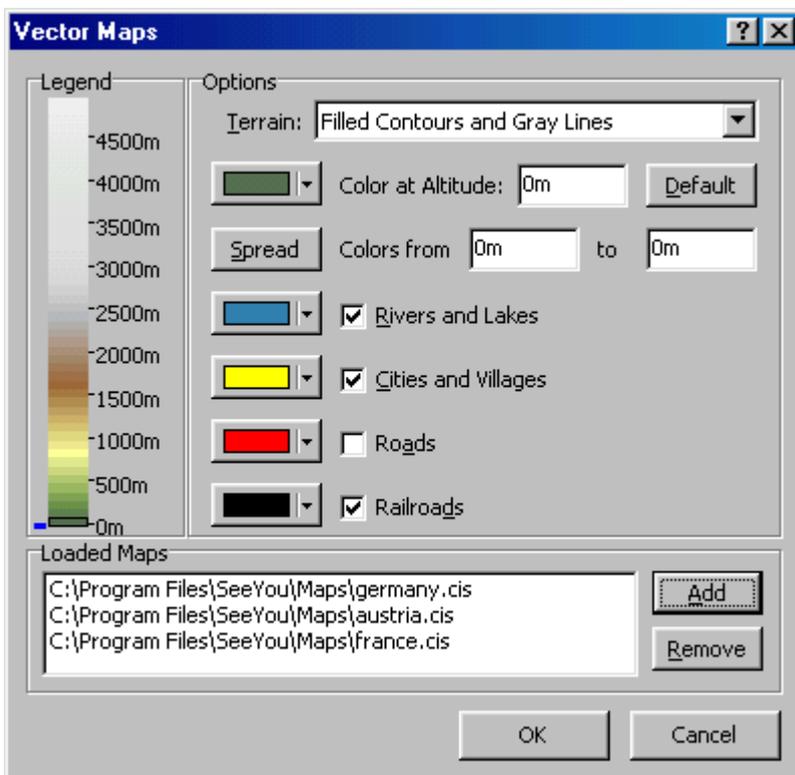


Vector Maps

ベクトルマップは、SeeYou においては最も重要な部分です。このダイアログでベクトルマップの追加、削除および表示のコントロールを行います。

このコマンドを使うには、メインメニューの **Tools | Vector Maps** を選択します。

このダイアログは、Options、Legend および Loaded Maps の 3 セクションに分かれています。以下、それぞれに説明します。

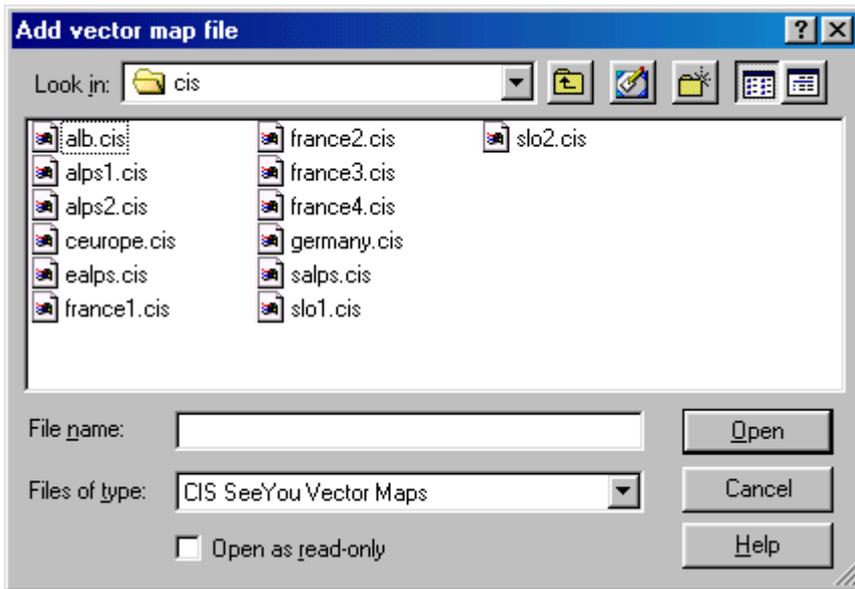


Add

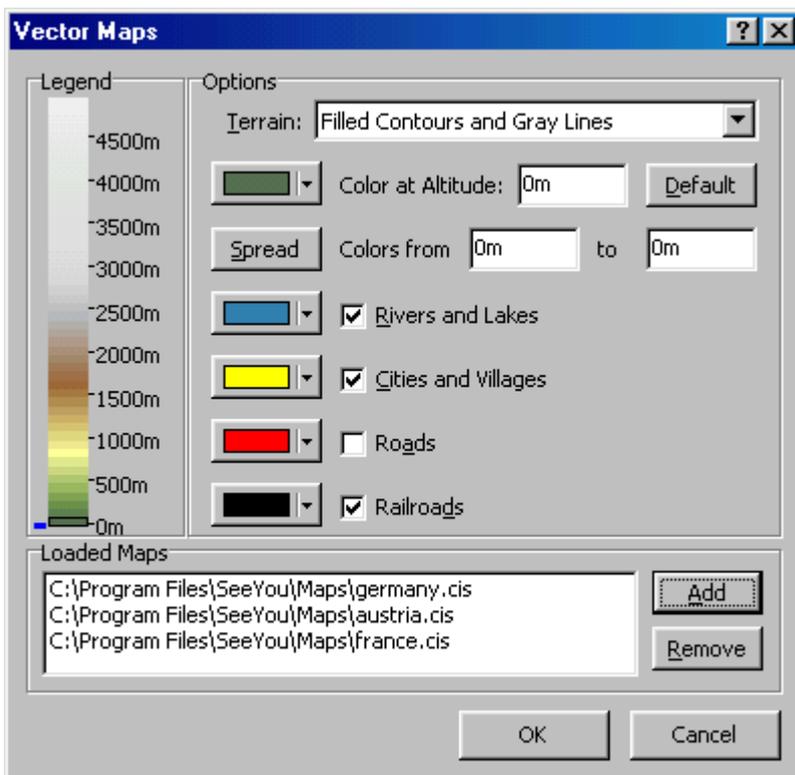
このコマンドは、SeeYou にベクトルマップを追加するのに使います。

このコマンドを使うには、メインメニューの **Tools | Vector maps** を選択し、**Add** ボタンをクリックします。

ハードディスク上で、SeeYou ベクトルマップファイル (.CIS) を探し、選択して開きます。



ベクトルマップダイアログの下部の **Loaded Maps** リストボックスに、追加されたベクトルマップが確認できるはずで
す。



Remove

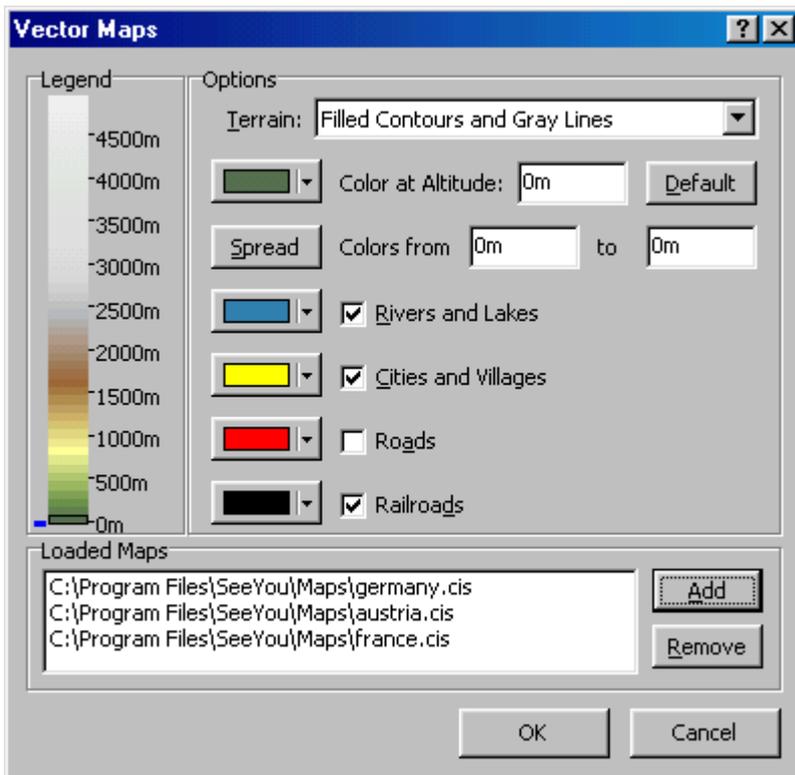
このコマンドでは、ベクトルマップを読み込んだ **Loaded Maps** リストボックスからベクトルマップをひとつ削除します。
ハードディスクから削除するわけではありませんが、そのベクトルマップは表示されなくなります。

メインメニューの **Tools | Vector Maps** を選択します。

削除したいベクトルマップを選択します

Remove ボタンをクリックします

マップは、**Loaded Maps** リストボックスから消えます。

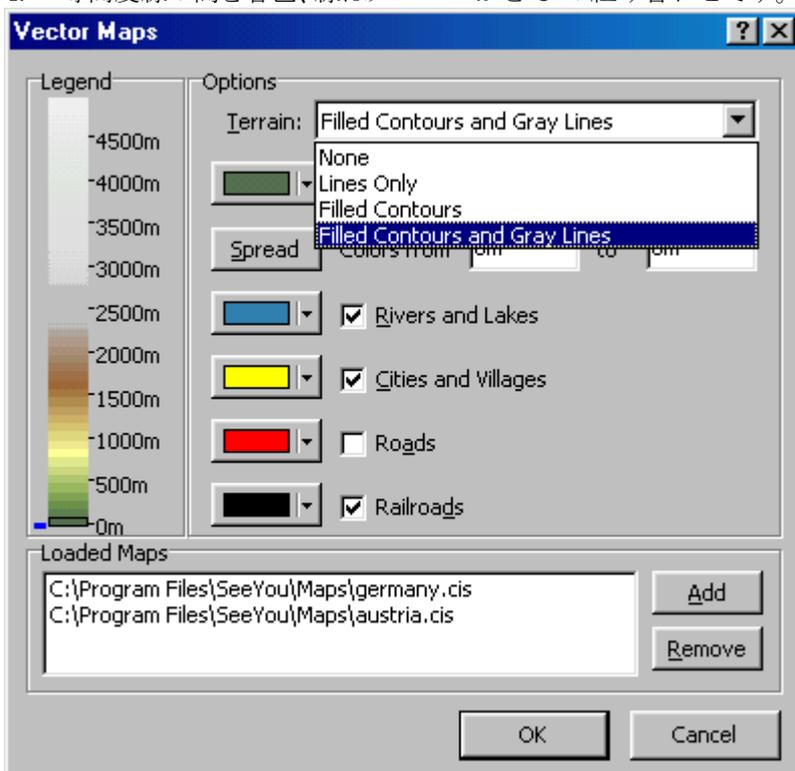


Options

Terrain (地形)

ベクトルマップを表示するのに、4 つの方式があります:

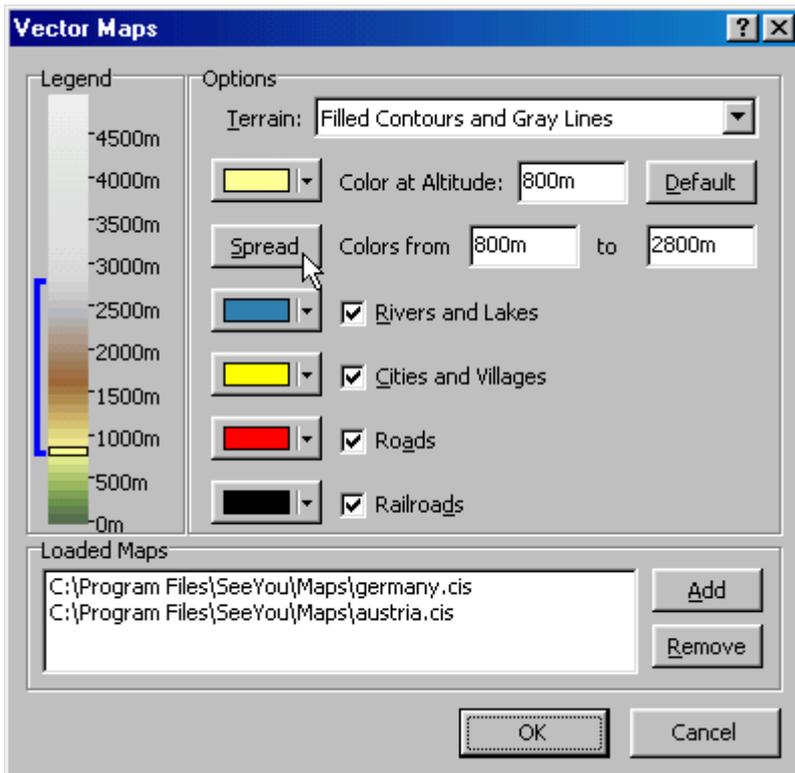
1. なし **None** - ベクトルマップを表示しません。
2. 線のみ **Lines only** - 等高線のみを表示します。
3. 等高線の間を着色 **Filled Contours** - 等高線の間を着色しています。線自体は表示していません。
4. 等高線の間を着色、線はグレー - 2 と 3 の組み合わせです。



Colors for altitude (高さの色)

標高 100m ごとの色付けを、自分の好みで設定できます。次のようにします:

1. 凡例の高度のレイヤーをクリックするか、高度のフィールドで、カラーに高さを入力します。
2. **Altitude** キャプションの左下部から、その高度のカラーを選択します。
3. 他の高度にもカラーを選択します。1 および 2 を繰り返します。
4. マウスのカーソルを凡例まで動かします。
5. 最初のレイヤーを選択します。: シフトを押して、レイヤーをクリックします。
6. シフトを押したまま、カーソルを他のレイヤーに移動します。
7. シフトを放します。
8. **Spread** ボタンをクリックします。
9. 以上の手順を必要な回数繰り返します。



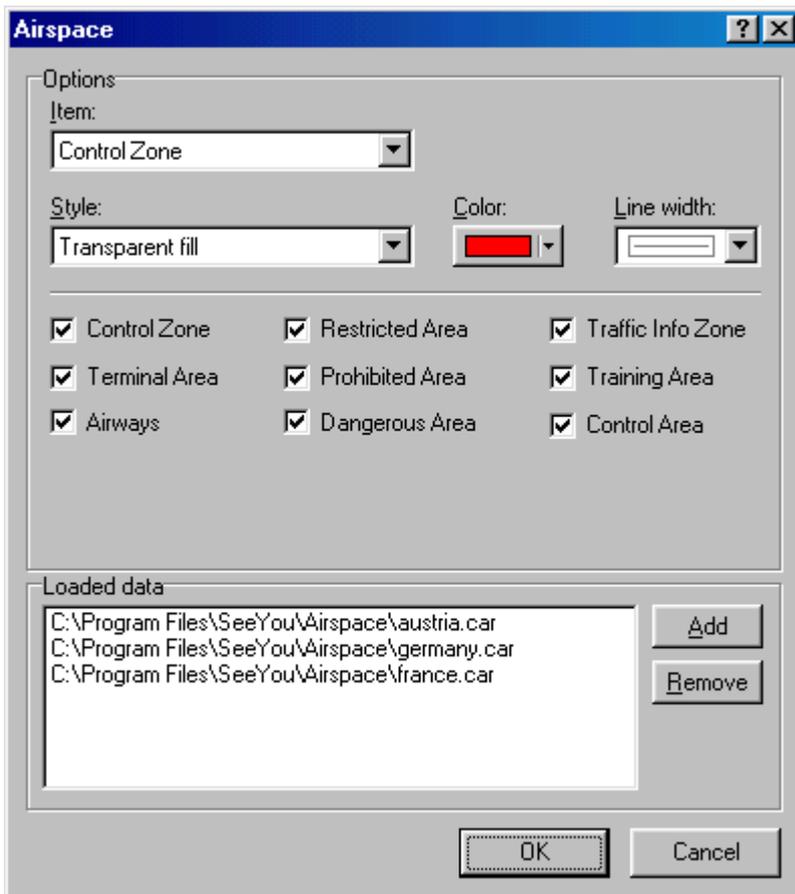
Colors for objects (目標物のカラー)

次のベクトルマップの目標物は、そのとなりのボタンをクリックしてカラーを設定することができます:

1. 河川および湖
2. 都市、町村
3. 道路
4. 鉄道

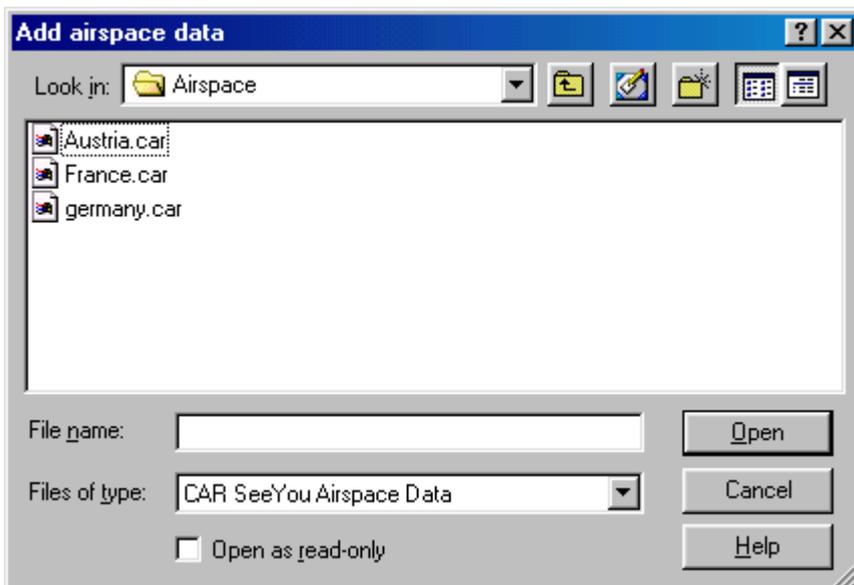
Airspace (空域)

このダイアログで、空域の表示の設定、追加ならびに削除を行います。メインメニューの **Tools | Airspace** で、このコマンドにアクセスします。



Add

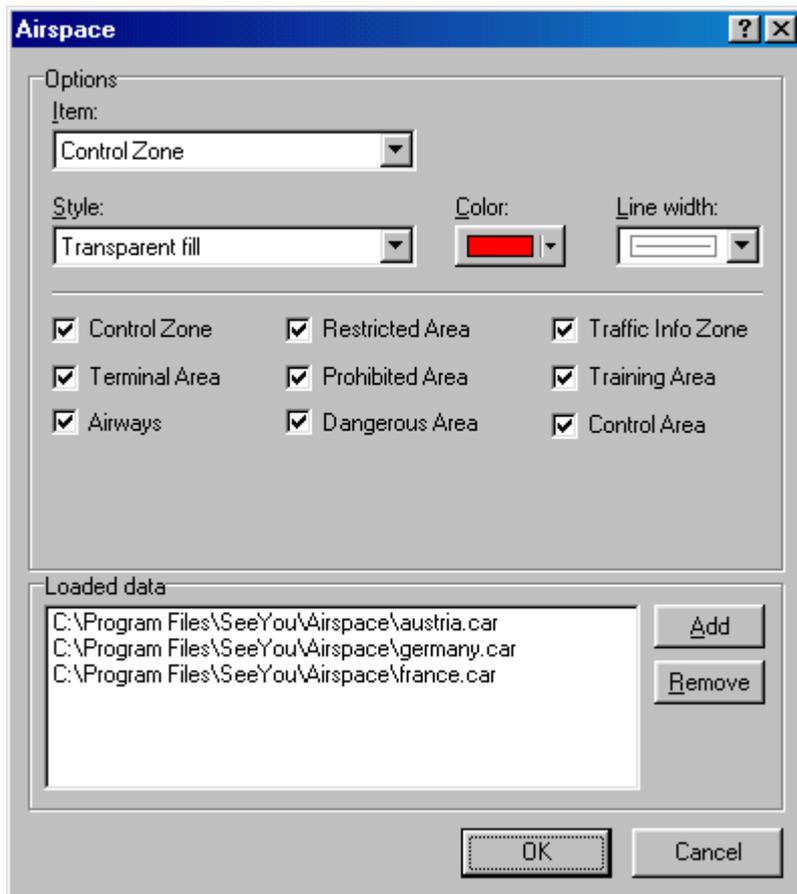
Loaded data ボックスで Add ボタンをクリックします。Airspace (.CAR) ファイルを探し、選択して開きます。選択した Airspace データは、Loaded data リストボックスに表示されます。



Remove

このコマンドでは、選択した Airspace ファイルを SeeYou から削除します。ハードディスクからは削除しませんが、SeeYou 上では、そのデータは 2 度と見られなくなります。

削除したい空域を選択して、Remove ボタンをクリックします。



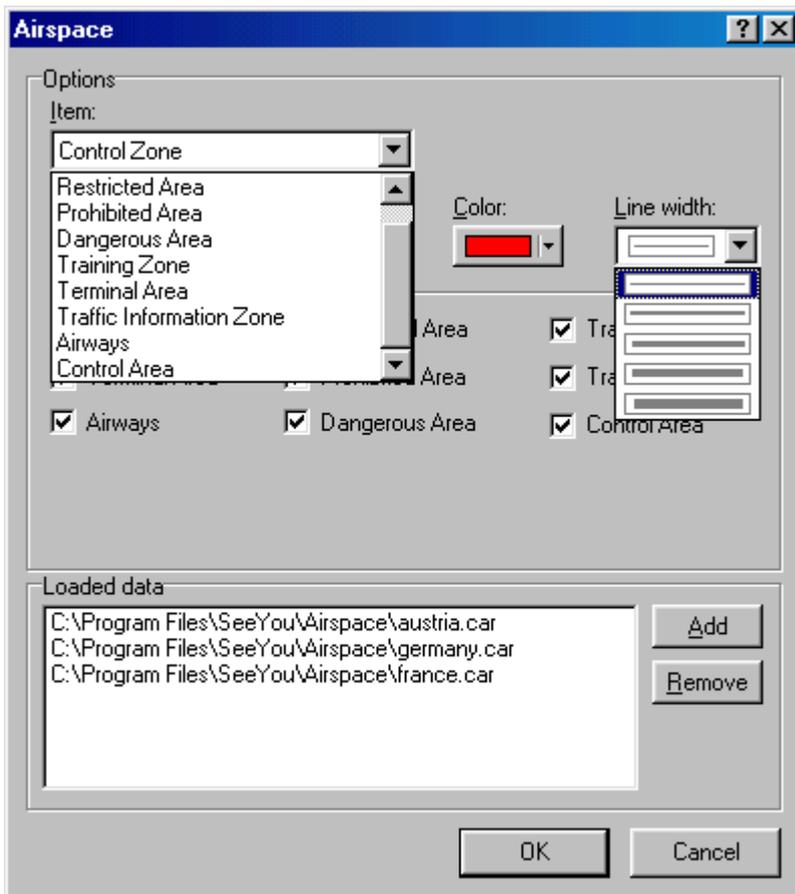
Options

Options ボックスでは、次を行います：

1. 選択した項目のカラーと線種を変更します。
2. 選択した項目の塗りつぶし方のプロパティを変更します。
3. どの空域を見えるようにするか、選択します。

項目の描き方をコントロールするには：

1. 変更したい項目を選択します。
2. その項目の塗りつぶし方を選択します。
3. 塗りつぶしと、線の部分の色を選択します。
4. 線の幅を選択します。



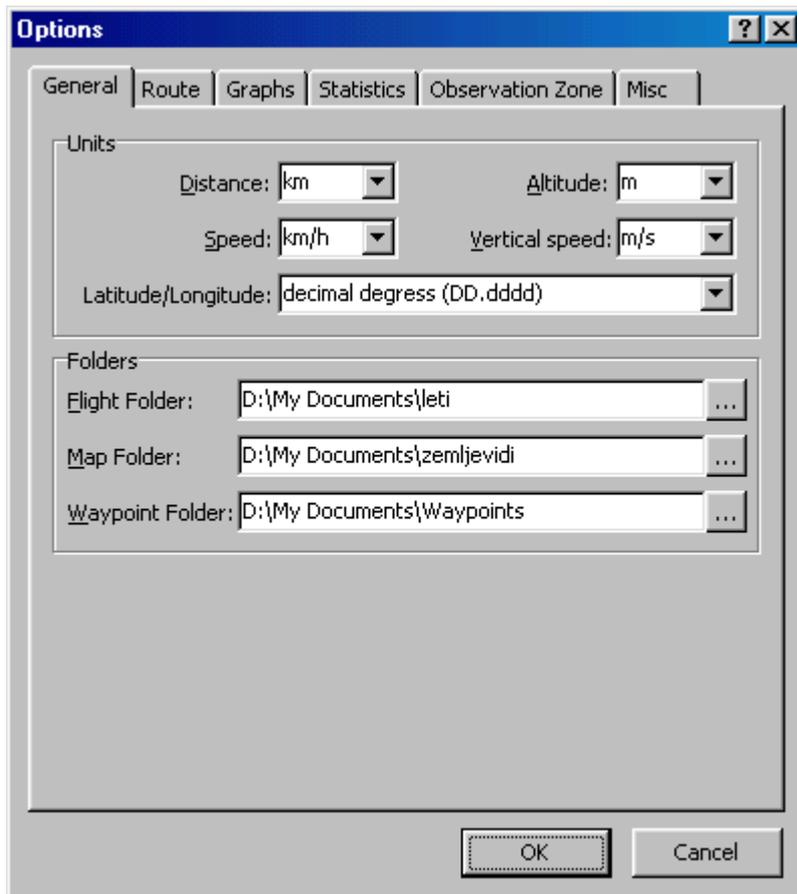
Options

このダイアログで、SeeYou の総体的な表示を設定します。

メインメニューの Tools | Options を選択してこのダイアログにアクセスします。

このダイアログは 6 ページで構成され、それぞれ設定は異なります：

1. 全体 General
2. ルート Route
3. グラフ Graph
4. 統計 Statistics
5. Observation Zone
6. その他 Miscellaneous



General



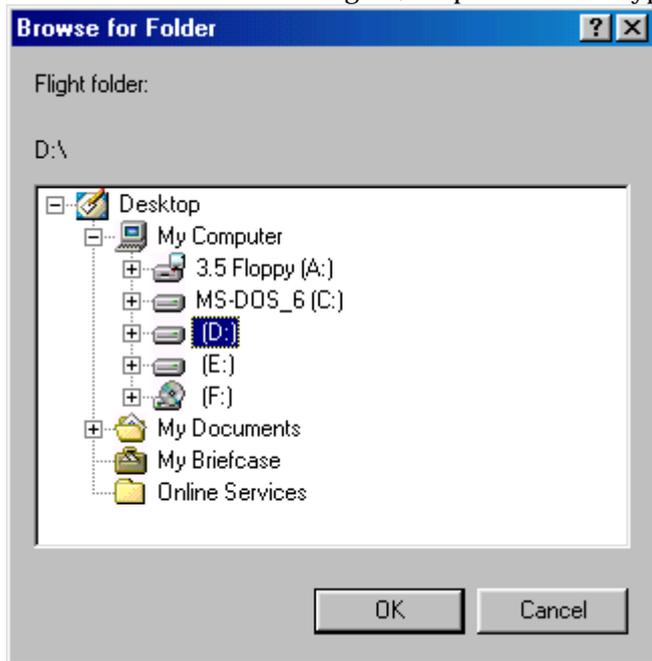
このページでは、デフォルトの単位とフォルダを設定します。

単位

- 距離: km, nm, ml
- 高度: m, ft
- 速度: km/h, kts, mph, m/s
- 垂直方向の速度: m/s, kts, ft/min

Folders

この  ボタンをクリックし **Flights, Maps** もしくは **Waypoints** を含むディレクトリを探します。



Route



Style

Style ボックスでは、ルート、宣言したタスク、ゲート、旋回点ゾーン、グリッド、選定した目標地点、**Photo landing marker**、タスクを引く前のルートについて、表示を変更できます。

1. 変更したい項目を選択します。
2. 選択した項目のカラーを選択します。
3. 選択した項目の線の幅を選択します。

注:ルート **Route** アイテムのカラー設定は固定したカラーの組み合わせをセットします。その他のカラーの組み合わせは既定です。

グリッド

グリッドラインの表示を設定します。次の 2 通りから選択できます。

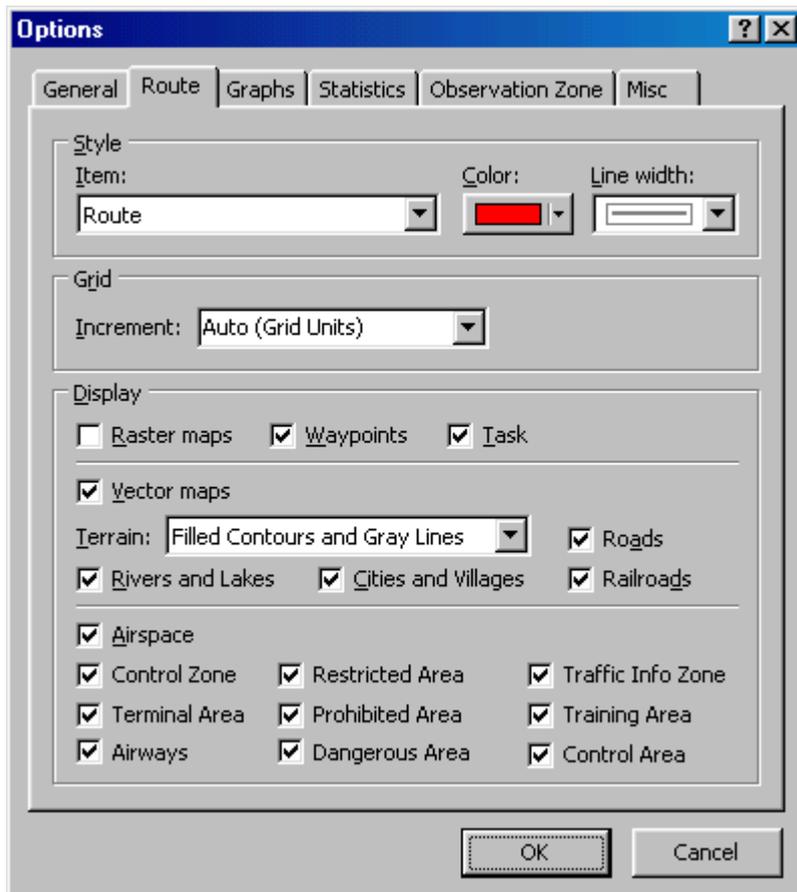
緯度 / 経度

デフォルトの距離をその単位で

数字に距離の単位を付加して入力すると、たとえば **10nm** では **10nm** ごとのグリッドを表示します。デフォルトの距離の単位ばかりではなく、すべての単位が入力できます。数字に何も付加されていなければ、デフォルトの単位を使います。

表示

マップに表示する項目を選択します。チェックボックスがオンになっているものが表示されます。



グラフ

このページで、グラフの描き方をコントロールします。

スタイル

Style ボックスでは、グラフそのものと、数値グリッド、時間グリッドおよび選択した目標地点の描き方を設定します。

1. 変更したい項目を選択します。
2. 選択した項目のカラーを選択します。
3. 選択した項目の線の幅を選択します。

注: **Graph** アイテムのカラー設定は固定したカラーの組み合わせをセットします。その他のカラーの組み合わせは既定です。

格子 (グリッド)

グラフの格子の描き方を設定します。

1. 変更したいグラフを選択します。
2. 選択したグラフの数値の増分を選定します。いかなる数値も入力できます。単位を省略すると、デフォルトの単位が使われます。
3. **Auto Range** をオフにすると、**Minimum and Maximum** フィールドに、グラフの最大値、最小値を設定できます。

統計 Statistics



統計レポートは、算出データ (距離、速度、平均上昇率 etc.) ならびにヒストグラム (垂直速度、対地速度、高度) とに分かれます。

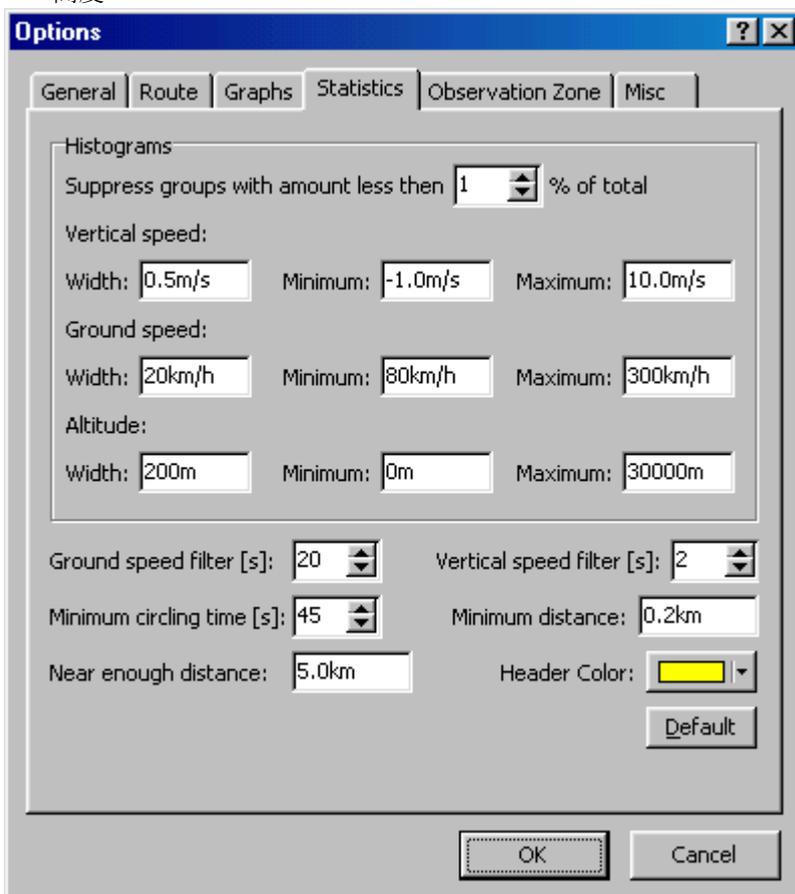
算出データは、ヒストグラムボックスの下位のフィルタによってコントロールされます。設定できる値は:

- 対地速度フィルタ、秒単位- 対地速度は、X 秒毎に平均されます。
- 垂直速度フィルタ、秒単位- 垂直速度は、X 秒毎に平均されます。
- 最少サークリング時間 - この時間未満のサークリングは、サーマルにトライしたものとみなします。
- 最少距離- サークリングとみなさない、最少の直線飛行距離です。
- 最接近距離 **Near enough distance**. 写真セクタをわずかにミスした場合は、そのミスしたところから指定した距離以内であれば、統計では結果を算出します。いかなる単位でも OK です。何も数値が入力されていないければ、デフォルトの単位を使います。
- ヘッダのカラーとは、フィールドと統計の間のセパレータの色です。

ヒストグラム

とは、フライトのデータを表示する図表です。次のヒストグラムについて、その幅、最大、最小値を設定できます。

- 垂直速度
- 対地速度
- 高度



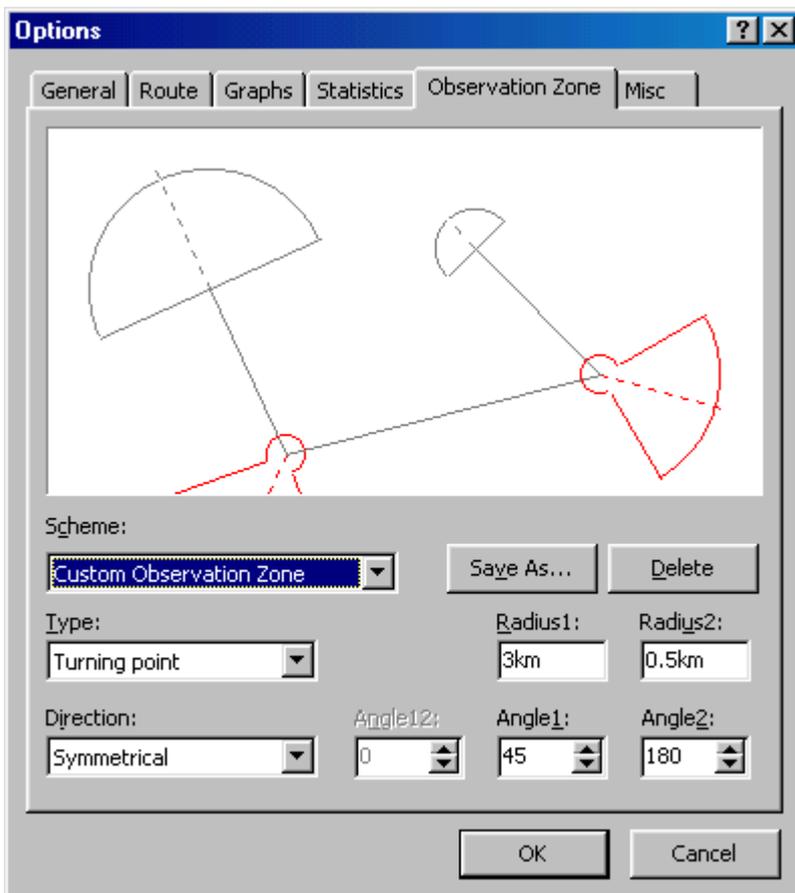
Flight ウィンドウでのヒストグラムの意味については、統計の章をご覧ください。



Observation Zone

任意の 2 本のアークで、**Observation Zones** をカスタムな形に設定することができます。

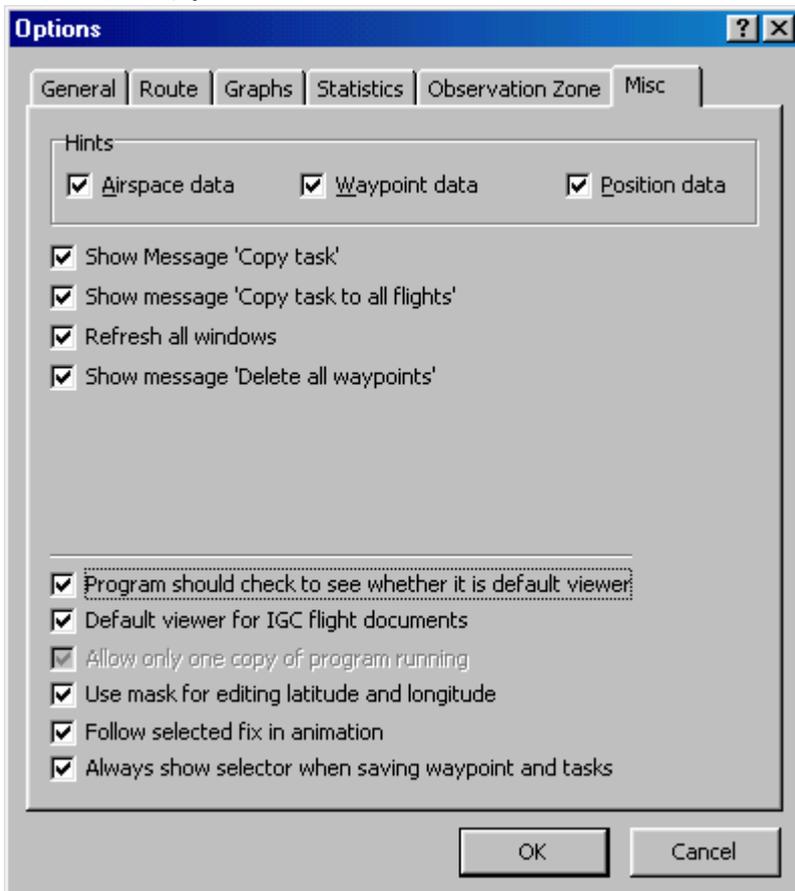
1. **Scheme** コンボボックスで、**Observation Zone** の組み合わせ、形を選択します。
2. 編集したいゾーンをクリックします。スタート、フィニッシュと 2 つの旋回点がなくはありません。**Type** コンボボックスで、どのゾーンを編集するか選択することもできます
3. **Radius1** と **Radius2** を設定します。**Radius1** は、**Radius2** よりも大きくなくてはなりません。
4. 選択した **observation zone** のオリエンテーションを設定します。図をご覧ください。下記のいずれかとなります：
 - 固定値
 - 対称形 (旋回点のみ)
 - 次のポイントへ (旋回点あるいはスタートポイントのみ)
 - 一つ前のポイントへ (旋回点あるいはフィニッシュポイントのみ)
 - スタートポイントへ (旋回点のみ)
5. 固定値の場合、**Angle1.2** の値を設定
6. **Radius1** の対称角を設定
7. **Radius2** の対称角を設定
8. **Observation Zone** を **Save As** ボタンで保存します。





これより前のページで設定していない項目を設定します。

- ヒント Hints – どのヒントを表示するか選択します。
- Flight ウィンドウにフライトを追加したとき、'Copy Task' のメッセージを表示させます。
- Flight ウィンドウにタスクを設定したとき、'Copy Task to all flights' のメッセージを表示させます。
- 設定を変更したとき、すべてのウィンドウをリフレッシュさせます。
- 'do not append to database' オプションを選択して、新しい Waypoint ファイルを読み込んだとき、'Delete all waypoints' のメッセージを表示させます。
- プログラムが、IGC のフライト・ドキュメントのデフォルト画面であるかどうかチェックします。
- チェックしたときは、プログラムがデフォルトの画面です。Program is default viewer, when checked.
- 緯度 / 経度の入力の際、mask edit を使います。度、分および秒の単位を入力する必要がありません。
- Follow selected fix in animation オプションを有効にしていると、アクティブなフライトとともに、マップが動きま
- ウェイポイントとタスクを保存する際は、常にセレクタを表示します。これをチェックしておく、Waypoints ならびに Tasks ウィンドウにおいて Save コマンドを使用したとき、左側に利用可能な地点と、右側に選択した地点が表示されます。



Window メニュー



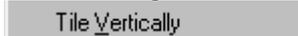
New window



このコマンドでは、アクティブな **Flight** ウィンドウと同じ内容をもつ新しい **Flight** ウィンドウを開きます。

このコマンドを使うには、メインメニューの **Window | New Window** を選択します。

Tile Verically



このコマンドでは、開いているウィンドウを調整して、上下方向でデスクトップを **100%** 活用します。

このコマンドを使うには、メインメニューの **Window | Tile Verically** を選択します。

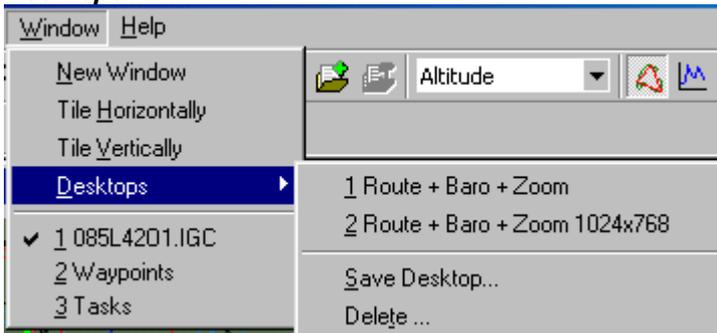
Tile Horizontally



このコマンドでは、開いているウィンドウを調整して、水平方向でデスクトップを **100%** 活用します。

このコマンドを使うには、メインメニューの **Window | Tile Horizontally** を選択します。

Desktops



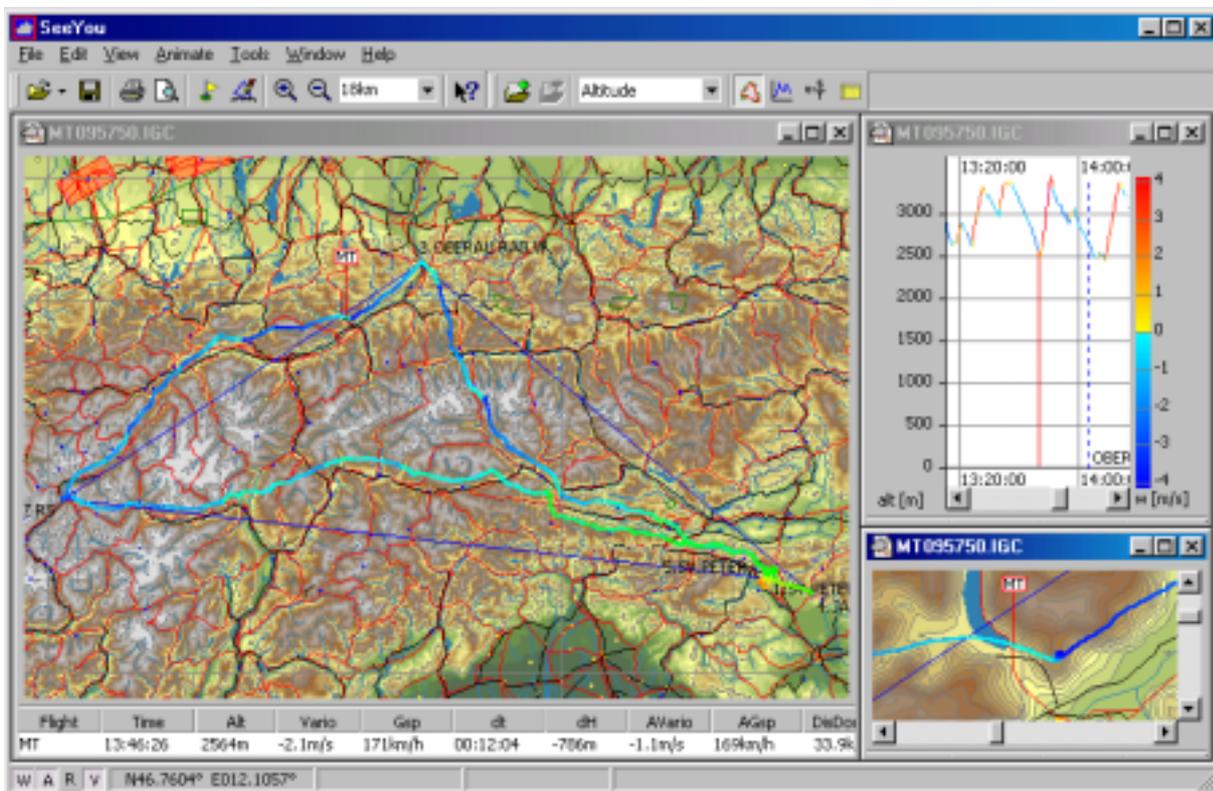
1. フライトを開きます (複数可)
2. **Window | New Window** を選択するか
 - **Flight list** ウィンドウに行き
 - フライトを選択します (複数可)
 - 選択したフライトを、**SeeYou** のメインウィンドウにドラッグアンドドロップします。
3. 望む数のウィンドウが開くまで、上記の手順を繰り返します。
4. スクリーンに合うように、ウィンドウをリサイズします。
5. それぞれのウィンドウのコンテンツを選択します (ルート、グラフ、統計、フライトリスト)。
6. 各ウィンドウのカラーの組み合わせを選択します (高度、バリオ、**GPS** ステータス、複数のフライト・・・)。
7. ルート、バログラム、バリオグラムその他のグラフから、選択します。同一のものを、別々のウィンドウで異なる表示形式で表示します。 - 2 つのルートウィンドウに、片方は **300km**、もう片方は **5km** ズームで、あるいは片方を高度で、もう片方をバリオのカラー表示で、さらにはひとつのウィンドウに複数のフライトを表示させ、そのほかはひとつずつのフライトを表示させるなどといった具合です。
8. このレイアウトを、**Window | Desktops | Save desktop...** コマンドで保存します。

次回 **SeeYou** を起動すると:

1. その他のフライトも開くことができ
2. **Window | Desktops | Your Desktop** を選択して
3. 以前と同じウィンドウレイアウトで、他のフライトも同じウィンドウに表示できます。

これは、3つのウィンドウが開いたデスクトップの例です:

- 大きなウィンドウでは、フライトを見ていて、**Flight** パラメータがその下部に表示されています。
- 右上のコーナーは、バログラムで、バリオを示すカラーの組み合わせと、凡例が示されています。
- 右下のコーナーは **Route** ウィンドウで、カスタムのズームは **18km**、高度のカラーの組み合わせが示されています。



Open windows

- ✓ 1 085L4201.IGC
- 2 Waypoints
- 3 Tasks

Desktops コマンドの下に、開いているすべてのウィンドウがリストに並んでいます。

ツールバー

スタンダード Standard



= Open = File | Open = Ctrl+O. 矢印をクリックすると、最近の 10 フライトがリスト表示されます。



= Save As = File | Save As = Ctrl+S. Save アイコンをクリックすると、Flight ウィンドウと Waypoints ウィンドウならびに Tasks ウィンドウでは、その結果は異なります。



= Print = File | Print = Ctrl+P. Print コマンドは、Flight、Waypoints ならびに Tasks ウィンドウで異なったページをプリントします。



= Print Preview = File | Print Preview. プリントできるページのコンテンツを表示します。



= Waypoints = Ctrl+W. これは、Waypoints ウィンドウを開きます。



= Tasks = Ctrl+T. これは、Tasks ウィンドウを開きます。



= Zoom In = Ctrl+Down. これは、ベクトルマップあるいはラスターマップをクローズアップして見せます。ズームは、マウスの左クリックで、ボタンを押したままにしても可能です。



= Zoom Out = Ctrl+Up. これは、マップを小さくします。



= Custom Zoom. このコンボボックスに、値を距離の単位とともに入力します。グラフで用いることのできる単位ならば、どれでも入力できます。単位を選択しない場合は、デフォルトの単位が使われます。ベクトルマップあるいはラスターマップでは、距離の単位のほかに、パーセントあるいは縮尺も入力できます (たとえば 1:20.000)



= ヒント

フライト Flight



= Add Flight = Edit | Add Flight. これは、アクティブな Flight ウィンドウにフライトを追加します。



= Remove Flight = Edit | Remove Flight. これは、アクティブな Flight ウィンドウからフライトを削除します。



= Color scheme = View | Colors. これは、アクティブな Flight ウィンドウのカラーの組み合わせを変更します。



= Route = View | Route. Flight. これは、ウィンドウの画面を Route に変えます。



= Graph = View | Graph. これは、ウィンドウの画面を Graph に変えます。このアイコンをもう一度クリックすると、Graph → Altitude → Vertical speed などと変わります。



= Statistics = View | Statistics. Flight. これは、ウィンドウの画面を Statistics に変えます。



= Flight list = View | Flight list. Flight. これは、ウィンドウの画面を Flight list に変えます。

アニメート Animate



= Animation rate = Animate | Animation rate. これは、アニメーションのスピードを変えます。



= Play = Animate | Play = Ctrl+A. これは、アニメーションをスタート、あるいは継続させます。



= Pause = Animate | Pause. これは、アニメーションを一時停止させます。矢印キーですべてのフライトを動かします。

-  = Stop = Animate | Stop. これは、アニメーションを止めます。矢印キーで、アクティブなフライトのみ動かします。
-  = Previous thermal = Animate | Previous thermal = Ctrl+Left. これは、一つ前のサーマルに移動します。
-  = Previous position = Animate | Previous position = Left arrow key. これは、ひとつ前のポジションに移動します。
-  = Next position = Animate | Next position = Right arrow key. これは、ひとつ次のポジションに移動します。
-  = Next Thermal = Animate | Next thermal = Ctrl+Right. これは、ひとつ次のサーマルに移動します。

ウェイポイント Waypoint



-  = Edit waypoint = Edit | Edit waypoint. これは、ウェイポイントを編集します。
-  = Add waypoint = Edit | Add waypoint. これは、ウェイポイントを追加します。
-  = Remove waypoint = Edit | Remove waypoint. これは、ウェイポイントを削除します。削除するウェイポイントを選択する必要があります。画面は Map であってはなりません。
-  = Home waypoint = Edit | Home waypoint. これは、新しいホーム・ウェイポイントを入力します。
-  = Change View. これは、画面を変えます。アイコンをクリックするか、アイコンの右の部分をクリックして現れるドロップダウンメニューから選択します。

タスク Task



-  = Add Task = Edit | Add Task. これは、タスクを追加します。
-  = Remove Task = Edit | Remove task. これは、タスクを削除します。
-  = Insert waypoint to task = Edit | Insert waypoint to task = これは、ウェイポイントをタスクに挿入します。レグ上でダブルクリックします。
-  = Delete waypoint from task = Edit | Delete waypoint from task. これは、ウェイポイントをタスクから削除します。
-  = Change View. これは、画面を変えます。アイコンをクリックするか、アイコンの右の部分をクリックして現れるドロップダウンメニューから選択します。

タスクの編集 Edit Task



このツールバーは Flight parameters | Task ページで Map edit ボタンをクリックしたときか、Task Declaration をクリックした場合にのみ現れます。

-  = Insert waypoint to task = Edit | Insert waypoint to task = これは、ウェイポイントをタスクに挿入します。レグ上でダブルクリックします。
-  = Delete waypoint from task = これは、ウェイポイントをタスクから削除します。
-  = Close Map edit mode = Esc. これは、マップ編集モードを終了します。

キーボードとマウスの使い方

SeeYou メインウインドウ - アプリケーション全体

Ctrl + O = 開く

Ctrl + S = 保存する (このコマンドは、Flight、Waypoints ならびに Tasks ウィンドウでは働きが異なります)

Ctrl + W = Waypoints ウィンドウを開く

Ctrl + T = Flight ウィンドウを開く

Route ウィンドウ

-> ひとつ先のフィックスまで進む

<- 一つ前のフィックスまで戻る

Ctrl + -> 次のサー클リングに進む

Ctrl + <- 一つ前のサー클リングに戻る

Ctrl + Up ズームアウト

Ctrl + Down ズームイン

Alt + 左クリック (Alt キーを押したまま) で 2 つの地点間の距離を計測します。

Shift + ->

Shift + <-

Shift + Home

Shift + End

- シフトを押すと、最初のマーカーが設定されます。

- 矢印キーで移動するか、Home と End キーを同時に押すか、あるいはその両方で 2 つ目のマーカーを設定します。

- マーカーを設定後、選択した対象についての統計を見ることができます。

- あるいは、選択した対象のみ最適化できます。

Ctrl + L タスクを最適化します。

Tasks ウィンドウ

タスクリストがアクティブである場合、次のキーの組み合わせでタスクを追加あるいは削除することができます。

タスクのウェイポイントがアクティブである場合、次のキーの組み合わせでタスクにウェイポイントを追加、あるいは削除することができます。

Ctrl + Ins ウェイポイントを挿入するか、タスクの生成を行います。

Ctrl + Delete ウェイポイントあるいはタスクを削除します。

マップ画面では、マウスの右クリックか、あるいはダブルクリックを行ってください。

Ctrl + Up = ズームアウト

Ctrl + Down = ズームイン

タスクで使われているウェイポイントの付近にマウスのポインタを置くと、'WPT' に変わります。マウスを左クリックして、ポイントを適当な場所に移動します。

レッグの付近にマウスのポインタを置くと、'LEG' に変わります。マウスのダブルクリックで、1 つのウェイポイントをそのレッグに挿入します。

Waypoints ウィンドウ

List 画面では次を使います:

Ctrl + Ins ウェイポイントを生成します

Ctrl + Delete ウェイポイントを削除します

マップ画面では、マウスの右クリックとダブルクリックを使います。

Ctrl + Up = ズームアウト

Ctrl + Down = ズームイン